

情報システム学科（1年課程）1年次

第 1 学 年

科目 区分	科 目 整理番号	授業科目	授業形態	必選の別	時間数	単位数	実務教員 科 目
一 般 科 目	001	社会人基礎Ⅰ	講義	必修	60	3	
	002	社会人基礎Ⅱ	講義	選必	60	3	
	003	社会人基礎Ⅲ	講義	選必	90	3	
	004	複式簿記の原理	講義	選必	90	3	
	005	株式会社会計	講義	選必	90	3	
	006	株式会社会計演習Ⅰ	演習	選必	30	2	
	007	中小企業会計Ⅰ	講義	選必	90	3	
	008	中小企業会計Ⅱ	講義	選必	90	3	
	009	中小企業会計演習Ⅰ	演習	選必	30	2	
	010	公開企業会計Ⅰ	講義	選必	90	3	
	011	公開企業会計Ⅱ	講義	選必	90	3	
	012	公開企業会計演習Ⅰ	演習	選必	30	2	
	013	商業簿記上級	講義	選必	90	3	
	014	工業簿記上級	講義	選必	90	3	
	015	日商簿記1級Ⅰ	講義	選必	90	3	
	016	日商簿記1級Ⅱ	講義	選必	90	3	
	017	日商簿記1級Ⅲ	講義	選必	90	3	
	018	日商簿記1級演習Ⅰ	演習	選必	40	1	
	019	日商簿記1級演習Ⅱ	演習	選必	40	1	
	020	日商簿記1級演習Ⅲ	演習	選必	40	1	
	021	日商簿記1級演習Ⅳ	演習	選必	40	1	
	022	日商簿記2級Ⅰ	講義	選必	90	3	
	023	日商簿記2級Ⅱ	講義	選必	90	3	
	024	日商簿記2級Ⅲ	講義	選必	90	3	
	025	日商簿記2級演習Ⅰ	演習	選必	30	1	
	026	日商簿記2級演習Ⅱ	演習	選必	30	1	
	027	日商簿記2級演習Ⅲ	演習	選必	30	1	
	028	日商簿記2級演習Ⅳ	演習	選必	30	1	
	029	国内旅行Ⅰ	講義	選必	60	2	
	030	国内旅行Ⅱ	講義	選必	60	2	
	031	国内旅行演習	演習	選必	60	2	
	032	ファイナンシャル・プランニングⅠ	講義	選必	60	2	
	033	ファイナンシャル・プランニングⅡ	講義	選必	60	2	
	034	ファイナンシャル・プランニング演習	演習	選必	60	2	
	035	ファイナンシャル・プランニング応用Ⅰ	講義	選必	60	2	
	036	ファイナンシャル・プランニング応用Ⅱ	講義	選必	60	2	
	037	ファイナンシャル・プランニング応用演習	演習	選必	60	2	
	038	経営学	講義	選必	180	8	○

039	経理実務	講義	選必	120	6	
040	経理実務演習	演習	選必	60	2	
041	宅地建物取引士入門	講義	選必	40	2	
042	宅地建物取引士Ⅰ	講義	選必	60	2	
043	宅地建物取引士Ⅱ	講義	選必	60	2	
044	宅地建物取引士Ⅲ	講義	選必	60	2	
045	宅地建物取引士Ⅳ	講義	選必	30	1	
046	賃貸不動産経営管理士	講義	選必	60	2	
047	文書処理技能	講義	選必	40	2	○
048	プレゼンテーション技能	講義	選必	40	2	○
049	マーケティング基礎	講義	選必	120	4	
050	リテールマーケティング基礎Ⅰ	講義	選必	60	2	○
051	リテールマーケティング基礎Ⅱ	講義	選必	60	2	○
052	リテールマーケティング基礎演習	演習	選必	60	2	○
053	リテールマーケティング応用Ⅰ	講義	選必	60	2	○
054	リテールマーケティング応用Ⅱ	講義	選必	60	2	○
055	リテールマーケティング応用演習	演習	選必	60	2	○
056	税務会計	講義	選必	120	4	
057	社会人総合実習Ⅳ	演習	選必	90	4	○
058	秘書基礎Ⅰ	講義	選必	60	2	
059	秘書基礎Ⅱ	講義	選必	60	2	
060	ビジネス会計Ⅰ	講義	選必	60	2	
061	ビジネス会計Ⅱ	講義	選必	60	2	
062	プログラミング基礎Ⅰ	演習	選必	30	1	
063	プログラミング応用Ⅰ	演習	選必	60	2	
064	アプリケーション開発基礎Ⅰ	演習	選必	30	1	
065	アプリケーション開発応用Ⅰ	演習	選必	60	2	
066	コンピュータリテラシ	演習	選必	30	1	
067	コンピュータリテラシ（表計算）	演習	選必	30	1	
068	コンピュータリテラシ（文書処理）	演習	選必	30	1	
069	コンピュータリテラシ（プレゼンテーション）	演習	選必	30	1	
070	コンピュータリテラシ（データベース）	演習	選必	30	1	
071	システム開発基礎Ⅰ	演習	選必	60	2	○
072	システム開発応用Ⅰ	演習	選必	60	2	○
073	情報処理テクノロジー基礎	講義	選必	30	1	
074	情報処理マネジメント基礎	講義	選必	30	1	
075	情報処理ストラテジ基礎	講義	選必	30	1	
076	情報処理基礎演習	演習	選必	30	1	
077	情報処理テクノロジー応用Ⅰ	演習	選必	30	1	
078	情報処理マネジメント応用Ⅰ	演習	選必	30	1	
079	情報処理ストラテジ応用Ⅰ	演習	選必	30	1	
080	情報処理応用演習Ⅰ	演習	選必	30	1	

081	アルゴリズム基礎	講義	選必	30	1	
082	アルゴリズム応用	演習	選必	30	1	
083	情報セキュリティ基礎	講義	選必	30	1	
084	情報セキュリティ応用	講義	選必	30	1	
085	ネットワーク基礎	講義	選必	30	1	
086	ネットワーク応用	講義	選必	30	1	
087	システムアーキテクチャ I	演習	選必	30	1	
088	情報処理入門テクノロジー	講義	選必	30	1	
089	情報処理入門マネジメント	講義	選必	30	1	
090	情報処理入門ストラテジ	講義	選必	30	1	
091	情報処理入門演習	演習	選必	30	1	
092	消費税法税務会計	講義	選必	90	3	○
093	簿記論 I	講義	選必	120	4	
094	財務諸表論 I	講義	選必	120	4	
095	簿記論演習 I	演習	選必	60	2	
096	財務諸表論演習 I	演習	選必	60	2	
097	会計学上級	講義	選必	90	3	
098	原価計算上級	講義	選必	90	3	
099	財務会計上級	講義	選必	90	3	
100	管理会計上級	講義	選必	90	3	
101	Excel表計算技能	講義	選択	30	1	○
102	簿記速修	講義	選択	120	4	
103	F P 技能士 3 級	講義	選択	60	2	
104	F P 技能士 3 級演習	演習	選択	15	1	
105	コンピュータ会計	演習	選択	30	2	
1 学年合計授業時間数・取得単位数				900	32	

(備考)

選必は選択必修科目であり、840時間以上を選択し履修規程に従い履修しなければならない。

001.社会人基礎Ⅰ		学科	経理事務学科（２年課程）・ＯＡ事務学科（２年課程）・ ＯＡ事務学科（１年課程）・情報システム学科（３年課程）・ 情報システム学科（２年課程）・情報システム学科（１年課程）・ ビジネス学科（２年課程）・税理士会計士学科（４年課程）・ 税理士会計士学科（３年課程）・ 税理士会計士学科（２年４ヵ月課程）・ 税理士会計士学科（２年課程）		
		学年	1 学年		
科目名	社会人基礎Ⅰ		授業形態		講義
			選必の別		必修
実務経験のある教員による科目の有無		授業時間数		60時間	
		単位数		3単位	
科目教員	鈴木 秀俊、菊地 裕俊、工藤 英一、 千葉 菜愛、穴戸 雄翔		授業回数		30回
			成績 評価 方法	筆記試験	: 70 %
				授業態度	: 30 %
					: %
					: %
科目教員のうち 実務経験教員				: %	
実務経験教員の 実務経験に関する 授業内容					
実務経験教員の 実務経験内容					
授業目的 到達目標		ビジネスの場で即戦力となる一般教養及び計算処理能力を身につけることを目的とし、 日本ビジネス技能検定協会主催漢字能力検定試験および日本電卓技能検定協会主催各種 段位級取得を到達目標とする。 また、様々な視点から自己分析を行い自分に向いている業種、職業等の分析・確認を行 う。			
授業計画					
回数	授業内容				科目教員
第1回	【一般教養】漢字（訓読み送り仮名編）① 【計算処理能力】電卓基礎知識（各部の名称や機能）				鈴木 秀俊 菊地 裕俊 工藤 英一 千葉 菜愛 穴戸 雄翔
第2回	【一般教養】漢字（訓読み送り仮名編）② 【計算処理能力】電卓（加減算の基本及び操作方法）				鈴木 秀俊 菊地 裕俊 工藤 英一 千葉 菜愛 穴戸 雄翔

第3回	【一般教養】漢字（訓読み送り仮名編）③ 【計算処理能力】電卓（見取算の基本及び操作方法）	鈴木 秀俊 菊地 裕俊 工藤 英一 千葉 菜愛 穴戸 雄翔
第4回	【一般教養】漢字（熟語編）① 【計算処理能力】電卓（乗算の基本及び操作方法）	鈴木 秀俊 菊地 裕俊 工藤 英一 千葉 菜愛 穴戸 雄翔
第5回	【一般教養】漢字（熟語編）② 【計算処理能力】電卓（除算の基本及び操作方法）	鈴木 秀俊 菊地 裕俊 工藤 英一 千葉 菜愛 穴戸 雄翔
第6回	【一般教養】漢字（熟語編）③ 【計算処理能力】電卓（伝票算の基本及び操作方法）	鈴木 秀俊 菊地 裕俊 工藤 英一 千葉 菜愛 穴戸 雄翔
第7回	【一般教養】漢字（熟語編）④ 【計算処理能力】電卓（見取算構成比率の考え方及び求め方）	鈴木 秀俊 菊地 裕俊 工藤 英一 千葉 菜愛 穴戸 雄翔
第8回	【一般教養】漢字（同音異義・異字同訓・反対語・類義語編）① 【計算処理能力】電卓（乗算構成比率の考え方及び求め方）	鈴木 秀俊 菊地 裕俊 工藤 英一 千葉 菜愛 穴戸 雄翔
第9回	【一般教養】漢字（同音異義・異字同訓・反対語・類義語編）② 【計算処理能力】電卓（除算構成比率の考え方及び求め方）	鈴木 秀俊 菊地 裕俊 工藤 英一 千葉 菜愛 穴戸 雄翔

第10回	【一般教養】漢字（同音異義・異字同訓・反対語・類義語編）③ 【計算処理能力】電卓（伝票算構成比率の考え方及び求め方）	鈴木 秀俊 菊地 裕俊 工藤 英一 千葉 菜愛 穴戸 雄翔
第11回	【一般教養】漢字（同音異義・異字同訓・反対語・類義語編）④ 【計算処理能力】電卓（電卓速度向上レクチャー）①	鈴木 秀俊 菊地 裕俊 工藤 英一 千葉 菜愛 穴戸 雄翔
第12回	【一般教養】漢字（誤字訂正・漢字の意味・漢字の使い方）① 【計算処理能力】電卓（電卓速度向上レクチャー）②	鈴木 秀俊 菊地 裕俊 工藤 英一 千葉 菜愛 穴戸 雄翔
第13回	【一般教養】漢字（誤字訂正・漢字の意味・漢字の使い方）② 【計算処理能力】電卓（電卓速度向上レクチャー）③	鈴木 秀俊 菊地 裕俊 工藤 英一 千葉 菜愛 穴戸 雄翔
第14回	【一般教養】漢字（誤字訂正・漢字の意味・漢字の使い方）③ 【計算処理能力】電卓（キータッチ正確性向上レクチャー）①	鈴木 秀俊 菊地 裕俊 工藤 英一 千葉 菜愛 穴戸 雄翔
第15回	【一般教養】漢字（誤字訂正・漢字の意味・漢字の使い方）④ 【計算処理能力】電卓（キータッチ正確性向上レクチャー）②	鈴木 秀俊 菊地 裕俊 工藤 英一 千葉 菜愛 穴戸 雄翔
第16回	【一般教養】漢字能力検定試験項目別問題（訓読み送り仮名編） 【計算処理能力】電卓技能検定試験対策問題①	鈴木 秀俊 菊地 裕俊 工藤 英一 千葉 菜愛 穴戸 雄翔

第17回	【一般教養】漢字能力検定試験項目別問題（熟語編） 【計算処理能力】電卓技能検定試験対策問題②	鈴木 秀俊 菊地 裕俊 工藤 英一 千葉 菜愛 穴戸 雄翔
第18回	【一般教養】漢字能力検定試験項目別問題（熟語編） 【計算処理能力】電卓技能検定試験対策問題③	鈴木 秀俊 菊地 裕俊 工藤 英一 千葉 菜愛 穴戸 雄翔
第19回	【一般教養】漢字能力検定試験項目別問題 （同音異義・異字同訓・反対語・類義語編） 【計算処理能力】電卓技能検定試験対策問題④	鈴木 秀俊 菊地 裕俊 工藤 英一 千葉 菜愛 穴戸 雄翔
第20回	【一般教養】漢字能力検定試験項目別問題 （誤字訂正・漢字の意味・漢字の使い方編） 【計算処理能力】電卓技能検定試験対策問題⑤	鈴木 秀俊 菊地 裕俊 工藤 英一 千葉 菜愛 穴戸 雄翔
第21回	自己分析①（高校時代の自分を振り返る）	鈴木 秀俊 菊地 裕俊 工藤 英一 千葉 菜愛 穴戸 雄翔
第22回	自己分析②（周りから見た自分の印象を知る）	鈴木 秀俊 菊地 裕俊 工藤 英一 千葉 菜愛 穴戸 雄翔
第23回	自己分析③（自分の長所・短所を考える）	鈴木 秀俊 菊地 裕俊 工藤 英一 千葉 菜愛 穴戸 雄翔

第24回	自己分析④（学生時代打ち込んだこと ～学業面～）	鈴木 秀俊 菊地 裕俊 工藤 英一 千葉 菜愛 穴戸 雄翔
第25回	自己分析⑤（学生時代打ち込んだこと ～学業面以外～）	鈴木 秀俊 菊地 裕俊 工藤 英一 千葉 菜愛 穴戸 雄翔
第26回	【一般教養】漢字能力検定試験 直前模擬試験第1回	鈴木 秀俊 菊地 裕俊 工藤 英一 千葉 菜愛 穴戸 雄翔
第27回	【一般教養】漢字能力検定試験 直前模擬試験第2回	鈴木 秀俊 菊地 裕俊 工藤 英一 千葉 菜愛 穴戸 雄翔
第28回	【一般教養】漢字能力検定試験 直前模擬試験第3回	鈴木 秀俊 菊地 裕俊 工藤 英一 千葉 菜愛 穴戸 雄翔
第29回	【一般教養】漢字能力検定試験 直前模擬試験第4回	鈴木 秀俊 菊地 裕俊 工藤 英一 千葉 菜愛 穴戸 雄翔
第30回	【一般教養】漢字能力検定試験 直前模擬試験第5回	鈴木 秀俊 菊地 裕俊 工藤 英一 千葉 菜愛 穴戸 雄翔
準備学習等		予習と復習については適宜講義中に指示する。

教科書 参考書等	漢字能力検定試験対策問題集2級・3級（学校法人 大原学園） 漢字能力検定試験対策直前模擬試験 第1回～第5回（学校法人 大原学園） 電卓技能検定試験 段位、1・2、3・4級問題（大原出版） ※受験級に合わせて各自購入 電卓技能検定試験 段位、1・2、3・4級伝票算問題（大原出版） ※受験級に合わせて各自購入
備考	授業計画の各回の内容等については、受講生の理解度や進捗度に応じて一部変更する場合があります。 社会人基礎Ⅰは、上記学科の必修科目であるため、各学科各学年合同授業となる。 また、受講生を複数の教室に分けて講義を行うため、科目教員を多く配置している。

002.社会人基礎Ⅱ		学科		経理事務学科（２年課程）・ＯＡ事務学科（２年課程）・ ＯＡ事務学科（１年課程）・情報システム学科（３年課程）・ 情報システム学科（２年課程）・情報システム学科（１年課程）・ ビジネス学科（２年課程）・税理士会計士学科（４年課程）・ 税理士会計士学科（３年課程）・ 税理士会計士学科（２年４ヵ月課程）・ 税理士会計士学科（２年課程）					
		学年		1 学年・2 学年					
科目名		社会人基礎Ⅱ		授業形態		講義			
				選必の別		選必			
実務経験のある教員による科目の有無					授業時間数		60時間		
					単位数		3単位		
科目教員		鈴木 秀俊、菊地 裕俊、工藤 英一、 千葉 菜愛、穴戸 雄翔		授業回数		30回			
				成績 評価 方法	筆記試験		:	70	%
					授業態度		:	30	%
							:		%
							:		%
科目教員のうち 実務経験教員						:	%		
実務経験教員の 実務経験に関する 授業内容									
実務経験教員の 実務経験内容									
授業目的 到達目標		一般社会常識及び仕事に必要な知識やビジネスマナーを学び、人間関係を良好に保つために必要なコミュニケーション能力を身につけることを目的とする。また、社会人基礎Ⅰに引き続き、ビジネスの場で即戦力となる一般教養及び集計能力を高めるため、全国経理教育協会主催社会人常識マナー検定試験、日本ビジネス技能検定協会主催漢字能力検定試験及び日本電卓技能検定協会主催各種段位級取得を到達目標とする。							
授業計画									
回数		授業内容				科目教員			
第1回		【社会人常識マナー】社会と組織 【一般教養】漢字（訓読み送り仮名編）①				鈴木 秀俊 菊地 裕俊 工藤 英一 千葉 菜愛 穴戸 雄翔			
第2回		【一般教養】漢字（訓読み送り仮名編）② 【集計処理能力】電卓技能検定試験対策問題演習①				鈴木 秀俊 菊地 裕俊 工藤 英一 千葉 菜愛 穴戸 雄翔			

第3回	【社会人常識マナー】 仕事と成果 【一般教養】 漢字（訓読み送り仮名編）③	鈴木 秀俊 菊地 裕俊 工藤 英一 千葉 菜愛 穴戸 雄翔
第4回	【一般教養】 漢字（熟語編）① 【集計処理能力】 電卓技能検定試験対策問題演習②	鈴木 秀俊 菊地 裕俊 工藤 英一 千葉 菜愛 穴戸 雄翔
第5回	【社会人常識マナー】 一般知識 【一般教養】 漢字（熟語編）①	鈴木 秀俊 菊地 裕俊 工藤 英一 千葉 菜愛 穴戸 雄翔
第6回	【一般教養】 漢字（熟語編）② 【集計処理能力】 電卓技能検定試験 対策問題演習③	鈴木 秀俊 菊地 裕俊 工藤 英一 千葉 菜愛 穴戸 雄翔
第7回	【社会人常識マナー】 ビジネス計算 【一般教養】 漢字（熟語編）③	鈴木 秀俊 菊地 裕俊 工藤 英一 千葉 菜愛 穴戸 雄翔
第8回	【一般教養】 漢字（同音異義・異字同訓・反対語・類義語編）① 【集計処理能力】 電卓技能検定試験 対策問題演習④	鈴木 秀俊 菊地 裕俊 工藤 英一 千葉 菜愛 穴戸 雄翔
第9回	【社会人常識マナー】 ビジネスコミュニケーション 【一般教養】 漢字（同音異義・異字同訓・反対語・類義語編）②	鈴木 秀俊 菊地 裕俊 工藤 英一 千葉 菜愛 穴戸 雄翔

第10回	【一般教養】漢字（同音異義・異字同訓・反対語・類義語編）③ 【集計処理能力】電卓技能検定試験 対策問題演習⑤	鈴木 秀俊 菊地 裕俊 工藤 英一 千葉 菜愛 穴戸 雄翔
第11回	【社会人常識マナー】社会人にふさわしい言葉遣い 【一般教養】漢字（同音異義・異字同訓・反対語・類義語編）④	鈴木 秀俊 菊地 裕俊 工藤 英一 千葉 菜愛 穴戸 雄翔
第12回	【一般教養】漢字（誤字訂正・漢字の意味・漢字の使い方）① 【集計処理能力】電卓技能検定試験 対策問題演習⑥	鈴木 秀俊 菊地 裕俊 工藤 英一 千葉 菜愛 穴戸 雄翔
第13回	【社会人常識マナー】ビジネス文書の書き方と留意点 【一般教養】漢字（誤字訂正・漢字の意味・漢字の使い方）②	鈴木 秀俊 菊地 裕俊 工藤 英一 千葉 菜愛 穴戸 雄翔
第14回	【一般教養】漢字（誤字訂正・漢字の意味・漢字の使い方）③ 【集計処理能力】電卓技能検定試験 対策問題演習⑦	鈴木 秀俊 菊地 裕俊 工藤 英一 千葉 菜愛 穴戸 雄翔
第15回	【社会人常識マナー】職場のマナー、来客応対 【一般教養】漢字（誤字訂正・漢字の意味・漢字の使い方）④	鈴木 秀俊 菊地 裕俊 工藤 英一 千葉 菜愛 穴戸 雄翔
第16回	【一般教養】漢字能力検定試験 項目別問題①（訓読み送り仮名編） 【集計処理能力】電卓技能検定試験 対策問題演習⑧	鈴木 秀俊 菊地 裕俊 工藤 英一 千葉 菜愛 穴戸 雄翔

第17回	【社会人常識マナー】電話応対、交際業務 【一般教養】漢字能力検定試験 項目別問題②（熟語編）	鈴木 秀俊 菊地 裕俊 工藤 英一 千葉 菜愛 穴戸 雄翔
第18回	【一般教養】漢字能力検定試験 項目別問題③（熟語編） 【集計処理能力】電卓技能検定試験 対策問題演習⑨	鈴木 秀俊 菊地 裕俊 工藤 英一 千葉 菜愛 穴戸 雄翔
第19回	【社会人常識マナー】文書類の受け取りと発送 【一般教養】漢字能力検定試験 項目別問題④ （同音異義・異字同訓・反対語・類義語編）	鈴木 秀俊 菊地 裕俊 工藤 英一 千葉 菜愛 穴戸 雄翔
第20回	【一般教養】漢字能力検定試験 項目別問題⑤ （誤字訂正・漢字の意味・漢字の使い方編） 【集計処理能力】電卓技能検定試験 対策問題演習⑩	鈴木 秀俊 菊地 裕俊 工藤 英一 千葉 菜愛 穴戸 雄翔
第21回	【社会人常識マナー】過去問題 演習・解説①	鈴木 秀俊 菊地 裕俊 工藤 英一 千葉 菜愛 穴戸 雄翔
第22回	【社会人常識マナー】過去問題 演習・解説②	鈴木 秀俊 菊地 裕俊 工藤 英一 千葉 菜愛 穴戸 雄翔
第23回	【社会人常識マナー】過去問題 演習・解説③	鈴木 秀俊 菊地 裕俊 工藤 英一 千葉 菜愛 穴戸 雄翔

第24回	【社会人常識マナー】過去問題 演習・解説④	鈴木 秀俊 菊地 裕俊 工藤 英一 千葉 菜愛 穴戸 雄翔
第25回	【社会人常識マナー】過去問題 演習・解説⑤	鈴木 秀俊 菊地 裕俊 工藤 英一 千葉 菜愛 穴戸 雄翔
第26回	【一般教養】漢字能力検定試験 直前模擬試験 第1回	鈴木 秀俊 菊地 裕俊 工藤 英一 千葉 菜愛 穴戸 雄翔
第27回	【一般教養】漢字能力検定試験 直前模擬試験 第2回	鈴木 秀俊 菊地 裕俊 工藤 英一 千葉 菜愛 穴戸 雄翔
第28回	【一般教養】漢字能力検定試験 直前模擬試験 第3回	鈴木 秀俊 菊地 裕俊 工藤 英一 千葉 菜愛 穴戸 雄翔
第29回	【一般教養】漢字能力検定試験 直前模擬試験 第4回	鈴木 秀俊 菊地 裕俊 工藤 英一 千葉 菜愛 穴戸 雄翔
第30回	【一般教養】漢字能力検定試験 直前模擬試験 第5回	鈴木 秀俊 菊地 裕俊 工藤 英一 千葉 菜愛 穴戸 雄翔
準備学習等		予習と復習については適宜講義中に指示する。

教科書参考書等	社会人常識マナー検定テキスト（株式会社エデュプレス） 社会人常識マナー検定試験 過去問題集（公益社団法人 全国経理教育協会） 漢字能力検定試験対策問題集2級（学校法人 大原学園） 漢字能力検定試験対策直前模擬試験 第1回～第5回（学校法人 大原学園） 電卓技能検定試験 段位、1・2、3・4級問題（大原出版） ※受験級に応じて各自購入 電卓技能検定試験 段位、1・2、3・4級伝票算問題（大原出版） ※受験級に応じて各自購入
備考	授業計画の各回の内容等については、受講生の理解度や進捗度に応じて一部変更する場合があります。 社会人基礎Ⅱは、上記学科の選択必修科目であるため、各学科各学科合同授業となる。 また、受講生を複数の教室に分けて講義を行うため、科目教員を多く配置している。

003.社会人基礎Ⅲ		学科	経理事務学科（２年課程）・ＯＡ事務学科（２年課程）・ ＯＡ事務学科（１年課程）・情報システム学科（３年課程）・ 情報システム学科（２年課程）・情報システム学科（１年課程）・ ビジネス学科（２年課程）・税理士会計士学科（４年課程）・ 税理士会計士学科（３年課程）・ 税理士会計士学科（２年４ヵ月課程）・ 税理士会計士学科（２年課程）					
		学年	1 学年					
科目名	社会人基礎Ⅲ		授業形態		講義			
			選必の別		選必			
実務経験のある教員による科目の有無				授業時間数		90時間		
				単位数		3単位		
科目教員	鈴木 秀俊、菊地 裕俊、工藤 英一、 千葉 菜愛、穴戸 雄翔		授業回数		30回			
			成績 評価 方法	筆記試験		：	70	%
				授業態度		：	30	%
						：		%
						：		%
科目教員のうち 実務経験教員						：		%
実務経験教員の 実務経験に関する 授業内容								
実務経験教員の 実務経験内容								
授業目的 到達目標		科目「社会人基礎Ⅰ」及び「社会人基礎Ⅱ」で学んだ内容を基礎として、自己の履歴書を作成するとともに、業界研究、業種研究等を行い自分にマッチングした仕事を見つけ、社会人として必要なビジネススキル及び対人能力（協調性、リーダーシップ、傾聴力）を養うことを授業目的とする。また、自分の意見や考えを臆することなく述べることができる様にすることを到達目標とする。						
授業計画								
回数	授業内容					科目教員		
第1回	職業理解、会社選びのポイント					鈴木 秀俊 菊地 裕俊 工藤 英一 千葉 菜愛 穴戸 雄翔		
第2回	企業へのアクセス 応募書類の準備					鈴木 秀俊 菊地 裕俊 工藤 英一 千葉 菜愛 穴戸 雄翔		

第3回	就職活動におけるスケジュールの管理とトラブル対応 (就職体験報告会)	鈴木 秀俊 菊地 裕俊 工藤 英一 千葉 菜愛 穴戸 雄翔
第4回	一般常識講義 (時事①、SPI適性試験①)	鈴木 秀俊 菊地 裕俊 工藤 英一 千葉 菜愛 穴戸 雄翔
第5回	一般常識講義 (SPI・適性検査対策①) 対人能力向上 (グループディスカッション①)	鈴木 秀俊 菊地 裕俊 工藤 英一 千葉 菜愛 穴戸 雄翔
第6回	一般常識講義 (時事②) 社会人マナー (入退室等の作法①)	鈴木 秀俊 菊地 裕俊 工藤 英一 千葉 菜愛 穴戸 雄翔
第7回	一般常識講義 (SPI・適性検査対策②) 対人能力向上 (集団面接①)	鈴木 秀俊 菊地 裕俊 工藤 英一 千葉 菜愛 穴戸 雄翔
第8回	一般常識講義 (時事③) 対人能力向上 (集団面接②)	鈴木 秀俊 菊地 裕俊 工藤 英一 千葉 菜愛 穴戸 雄翔
第9回	一般常識講義 (SPI・適正検査対策③、作文作成法)	鈴木 秀俊 菊地 裕俊 工藤 英一 千葉 菜愛 穴戸 雄翔

第10回	一般常識講義（時事④、SPI適性試験②）	鈴木 秀俊 菊地 裕俊 工藤 英一 千葉 菜愛 穴戸 雄翔
第11回	一般常識講義（SPI・適性検査対策④） 対人能力向上（グループディスカッション②）	鈴木 秀俊 菊地 裕俊 工藤 英一 千葉 菜愛 穴戸 雄翔
第12回	一般常識講義（時事⑤） 社会人マナー（入退室等の作法②）	鈴木 秀俊 菊地 裕俊 工藤 英一 千葉 菜愛 穴戸 雄翔
第13回	一般常識講義（SPI・適性検査対策⑤） 対人能力向上（個人面接①）	鈴木 秀俊 菊地 裕俊 工藤 英一 千葉 菜愛 穴戸 雄翔
第14回	一般常識講義（時事⑥） 対人能力向上（個人面接②）	鈴木 秀俊 菊地 裕俊 工藤 英一 千葉 菜愛 穴戸 雄翔
第15回	効果測定（入退室等の作法）	鈴木 秀俊 菊地 裕俊 工藤 英一 千葉 菜愛 穴戸 雄翔
第16回	企業研究①（企業情報、事業内容）	鈴木 秀俊 菊地 裕俊 工藤 英一 千葉 菜愛 穴戸 雄翔

第17回	企業研究②（採用情報）	鈴木 秀俊 菊地 裕俊 工藤 英一 千葉 菜愛 穴戸 雄翔
第18回	企業研究③（人事・教育制度、福利厚生）	鈴木 秀俊 菊地 裕俊 工藤 英一 千葉 菜愛 穴戸 雄翔
第19回	企業研究④（同業界での他社との比較）	鈴木 秀俊 菊地 裕俊 工藤 英一 千葉 菜愛 穴戸 雄翔
第20回	企業研究⑤（企業とのマッチング具合を分析する）	鈴木 秀俊 菊地 裕俊 工藤 英一 千葉 菜愛 穴戸 雄翔
第21回	業界研究①（業界の全体像を捉える）	鈴木 秀俊 菊地 裕俊 工藤 英一 千葉 菜愛 穴戸 雄翔
第22回	業界研究②（業界ごとの特徴を理解する）	鈴木 秀俊 菊地 裕俊 工藤 英一 千葉 菜愛 穴戸 雄翔
第23回	業界研究③（業界の成長性・安定性を知る）	鈴木 秀俊 菊地 裕俊 工藤 英一 千葉 菜愛 穴戸 雄翔

第24回	職種研究①	鈴木 秀俊 菊地 裕俊 工藤 英一 千葉 菜愛 穴戸 雄翔
第25回	職種研究②	鈴木 秀俊 菊地 裕俊 工藤 英一 千葉 菜愛 穴戸 雄翔
第26回	自己分析①（適性検査）	鈴木 秀俊 菊地 裕俊 工藤 英一 千葉 菜愛 穴戸 雄翔
第27回	自己分析②（趣味、余暇活動を振り返る）	鈴木 秀俊 菊地 裕俊 工藤 英一 千葉 菜愛 穴戸 雄翔
第28回	自己分析③（ボランティア活動、部活動を振り返る）	鈴木 秀俊 菊地 裕俊 工藤 英一 千葉 菜愛 穴戸 雄翔
第29回	自己分析④（自己PRの作成）	鈴木 秀俊 菊地 裕俊 工藤 英一 千葉 菜愛 穴戸 雄翔
第30回	履歴書の作成	鈴木 秀俊 菊地 裕俊 工藤 英一 千葉 菜愛 穴戸 雄翔
準備学習等		予習と復習については適宜講義中に指示する。

教科書 参考書等	就職ガイドブック（学校法人 大原学園） 就職ノートブック（学校法人 大原学園） 就職模擬試験（実務教育出版）※適性検査で使用 SPI対策テスト Type-B（株式会社 教育企画センター）※適性検査で使用 ライنزSPI（ライنز株式会社）
備考	授業計画の各回の内容等については、受講生の理解度や進捗度に応じて一部変更する場合があります。 社会人基礎Ⅲは、上記学科の選択必修科目であるため、各学科合同授業となる。 また、受講生を複数の教室に分けて講義をするため、科目教員を多く配置している。

004.複式簿記の原理		学科	経理事務学科（2年課程）・O A 事務学科（2年課程）・ O A 事務学科（1年課程）・情報システム学科（3年課程）・ 情報システム学科（2年課程）・情報システム学科（1年課程）・ ビジネス学科（2年課程）・税理士会計士学科（4年課程）・ 税理士会計士学科（3年課程）・ 税理士会計士学科（2年4ヵ月課程）・ 税理士会計士学科（2年課程）				
		学年	1 学年				
科目名	複式簿記の原理		授業形態		講義		
			選必の別		選必		
実務経験のある教員による科目の有無				授業時間数		90時間	
				単位数		3単位	
科目教員	工藤 英一		授業回数		15回		
			成績 評価 方法	筆記試験		:	50 %
				ミニテスト		:	30 %
				授業態度		:	20 %
						:	%
科目教員のうち 実務経験教員						:	%
実務経験教員の 実務経験に関する 授業内容							
実務経験教員の 実務経験内容							
授業目的 到達目標		小規模の株式会社を前提とした簿記を学習します。簿記の基本となる日々の取引の仕訳 ができるようになること、さらには決算処理を行い帳簿記入ができるようになることを 目的としています。 また、最終的には日本商工会議所主催簿記検定試験3級に合格できる能力を身につけるこ とを目標としています。					
授業計画							
回数	授業内容					科目教員	
第1回	簿記の目的 簿記一巡の手続き 株式会社の資本					工藤 英一	
第2回	商品売買Ⅰ（3分法、売掛金、買掛金、返品、分記法の記帳方法）					工藤 英一	
第3回	商品売買Ⅱ（仕入諸掛、販売諸掛、前払金、前受金、受取商品券）					工藤 英一	
第4回	繰越商品および仕入の決算整理 精算表の作成					工藤 英一	

第5回	現金および預金 当座借越の振替え 手形の記帳方法	工藤 英一
第6回	第1回確認テスト実施および解説 受取手形および売掛金の決算整理	工藤 英一
第7回	有形固定資産 有形固定資産の決算整理 現金過不足及び現金の決算整理	工藤 英一
第8回	貯蔵品の決算整理 その他の債権および債務の記帳方法	工藤 英一
第9回	税金、消費税、法人税等の決算整理 訂正仕訳	工藤 英一
第10回	損益計算書および貸借対照表の作成	工藤 英一
第11回	第2回確認テスト実施および解説	工藤 英一
第12回	主要簿と補助簿 現金出納帳および当座預金出納帳 小口現金出納帳	工藤 英一
第13回	仕入帳、売上帳 売掛金元帳、買掛金元帳 商品有高帳	工藤 英一
第14回	手形記入帳 固定資産管理台帳	工藤 英一
第15回	試算表の作成 伝票会計	工藤 英一
準備学習等		日々の復習を欠かさずに行うことが重要です。わからないところはそのままにせず質問するようにしてください。また、授業の始めに前回の授業範囲の確認のためにミニテストを行いますので、復習を徹底するようにしてください。予習は不要です。

教科書 参考書等	ALFA 3級商業簿記 テキスト（学校法人 大原学園） ALFA 3級商業簿記 問題集（学校法人 大原学園） ALFA 3級商業簿記 解答集（学校法人 大原学園） ステップアップ問題集 日商簿記3級商業簿記（大原出版）
備考	授業計画の各回の内容等については、受講生の理解度や進捗度に応じて一部変更する場合があります。複式簿記の原理は、上記学科の選択必修科目であるため各学科合同授業となります。

005.株式会社社会計		学科	経理事務学科（2年課程）・O A 事務学科（2年課程）・ O A 事務学科（1年課程）・情報システム学科（3年課程）・ 情報システム学科（2年課程）・情報システム学科（1年課程）・ ビジネス学科（2年課程）・税理士会計士学科（4年課程）・ 税理士会計士学科（3年課程）・ 税理士会計士学科（2年4ヵ月課程）・ 税理士会計士学科（2年課程）				
		学年	1 学年				
科目名	株式会社社会計		授業形態		講義		
			選必の別		選必		
実務経験のある教員による科目の有無				授業時間数		90時間	
				単位数		3単位	
科目教員	工藤 英一		授業回数		15回		
			成績 評価 方法	筆記試験		:	50 %
				ミニテスト		:	30 %
				授業態度		:	20 %
						:	%
科目教員のうち 実務経験教員						:	%
実務経験教員の 実務経験に関する 授業内容							
実務経験教員の 実務経験内容							
授業目的 到達目標		科目「複式簿記の原理」で履修した内容を基に、数多くの問題を科目教員と共に解答し、解答のテクニックを習得します。そして本試験レベルの問題に対応できる力を養うことを目的としています。さらに、項目ごとに一通りの処理を確認するとともに、各自の苦手項目を明確にし重点的に確認を行います。日本商工会議所主催簿記検定試験3級に合格できる能力を身につけることを到達目標としています。					
授業計画							
回数	授業内容					科目教員	
第1回	項目別答練問題集実施、解説 仕訳：商品売買 試算表：合計残高試算表 財務諸表：精算表					工藤 英一	
第2回	項目別答練問題集実施、解説 仕訳：固定資産 試算表：合計試算表 財務諸表：精算表					工藤 英一	

第3回	項目別答練問題集実施、解説 仕訳：貸倒れ、貸付金、借入金 試算表：残高試算表 財務諸表：損益計算書および貸借対照表	工藤 英一
第4回	項目別答練問題集実施、解説 仕訳：給料、現金過不足 試算表：合計残高試算表 財務諸表：損益計算書および貸借対照表	工藤 英一
第5回	項目別答練問題集実施、解説 仕訳：仮受金、仮払金、その他 試算表：合計試算表 財務諸表：精算表	工藤 英一
第6回	項目別答練問題集実施、解説 仕訳：訂正仕訳 試算表：残高試算表 財務諸表：損益計算書および貸借対照表	工藤 英一
第7回	直前対策講義実施、解説 仕訳：商品売買 個別問題：伝票 試験対策問題演習・解説①	工藤 英一
第8回	直前対策講義実施、解説 仕訳：債権・債務 個別問題：商品有高帳 模擬試験問題演習・解説②	工藤 英一
第9回	直前対策講義実施、解説 仕訳：有形固定資産 個別問題：補助問題 模擬試験問題演習・解説③	工藤 英一
第10回	直前対策講義実施、解説 仕訳：株式会社の資本、その他の取引① 個別問題：勘定記入 模擬試験問題演習・解説④	工藤 英一
第11回	直前対策講義実施、解説 仕訳：その他の取引②③ 個別問題：固定資産台帳 模擬試験問題演習・解説⑤	工藤 英一

第12回	模擬試験問題演習・解説⑥	工藤 英一
第13回	模擬試験問題演習・解説⑦	工藤 英一
第14回	模擬試験問題演習・解説⑧	工藤 英一
第15回	模擬試験問題演習・解説⑨	工藤 英一
準備学習等	毎回の問題のやり直しを徹底してください。また、授業だけでなく各自で勉強の時間を確保し、苦手項目の復習に力を入れてください。理解が不十分な場合には科目教員に質問し解決したうえで次回の授業に臨むようにし、自宅学習の方法等で迷った場合も科目教員に相談するようにしてください。なお、予習は不要です。	
教科書 参考書等	ALFA 3級商業簿記 テキスト（学校法人 大原学園） 日商簿記3級 過去問分析より徹底予想！試験によく出る問題集 （大原出版） ESSENTIAL 項目別答練問題集（学校法人 大原学園） ESSENTIAL 項目別答練解答集（学校法人 大原学園）	
備考	授業計画の各回の授業内容については、受講生の理解度や進捗度に応じて一部変更する場合があります。株式会社会計は、上記学科の選択必修科目であるため、各学科合同授業となります。	

006.株式会社社会計演習Ⅰ		学科	経理事務学科（２年課程）・ＯＡ事務学科（２年課程）・ ＯＡ事務学科（１年課程）・情報システム学科（３年課程）・ 情報システム学科（２年課程）・情報システム学科（１年課程）・ ビジネス学科（２年課程）・税理士会計士学科（４年課程）・ 税理士会計士学科（３年課程）・ 税理士会計士学科（２年４ヵ月課程）・ 税理士会計士学科（２年課程）				
		学年	1 学年				
科目名	株式会社社会計演習Ⅰ		授業形態		演習		
			選必の別		選必		
実務経験のある教員による科目の有無				授業時間数		30時間	
				単位数		2単位	
科目教員	工藤 英一		授業回数		5回		
			成績 評価 方法	筆記試験		:	70 %
				授業態度		:	30 %
						:	%
						:	%
科目教員のうち 実務経験教員						:	%
実務経験教員の 実務経験に関する 授業内容							
実務経験教員の 実務経験内容							
授業目的 到達目標		科目「複式簿記の原理」及び「株式会社社会計」で履修した内容を基に、本試験を意識して問題演習を行います。さらに本試験前の時間の使い方や時間配分を意識することで、より本試験に対応できる能力を身につけることを目的としています。また、日本商工会議所主催簿記検定試験3級に合格できるレベルを目指します。					
授業計画							
回数	授業内容					科目教員	
第1回	ガイダンス 問題演習・解説 直前模擬試験 第1回					工藤 英一	
第2回	問題演習・解説直前模擬試験 第2回					工藤 英一	
第3回	問題演習・解説直前模擬試験 第3回					工藤 英一	
第4回	問題演習・解説オリジナル模擬試験					工藤 英一	
第5回	問題演習・解説 最終確認問題 総論					工藤 英一	

準備学習等	本試験直前の問題演習です。やり直しを完璧に行い、分からないところがある場合には科目教員に質問し、解決したうえで次の問題演習に臨むようにしてください。また、本試験と同じ時間帯で行いますので、始まる前の時間の使い方や時間配分、見直しの仕方なども意識して臨むようにしましょう。
教科書 参考書等	ALFA 3級商業簿記 テキスト（学校法人 大原学園） ALFA 3級商業簿記 問題集（学校法人 大原学園） ALFA 3級商業簿記 解答集（学校法人 大原学園） ステップアップ問題集 日商簿記3級商業簿記（大原出版） 日商3級 過去問分析より徹底予想！ 試験によく出る問題集（大原出版） ESSENTIAL 項目別答練問題集（学校法人 大原学園） ESSENTIAL 項目別答練解答集（学校法人 大原学園） 2025年度 日商簿記検定対策 直前模擬試験 第1回～第4回（学校法人 大原学園）
備考	授業計画の各回の内容等については、受講生の理解度や進捗度に応じて一部変更する場合があります。 株式会社会計演習Ⅰは、上記学科の選択必修科目であるため各学科合同授業となります。

007.中小企業会計Ⅰ		学科	経理事務学科（２年課程）・ＯＡ事務学科（２年課程）・ ＯＡ事務学科（１年課程）・情報システム学科（３年課程）・ 情報システム学科（２年課程）・情報システム学科（１年課程）・ ビジネス学科（２年課程）・税理士会計士学科（４年課程）・ 税理士会計士学科（３年課程）・ 税理士会計士学科（２年４ヵ月課程）・ 税理士会計士学科（２年課程）		
		学年	1 学年		
科目名	中小企業会計Ⅰ		授業形態		講義
			選必の別		選必
実務経験のある教員による科目の有無				授業時間数	90時間
				単位数	3単位
科目教員	菊地 裕俊、穴戸 雄翔、 中島 京哉、千葉 菜愛		授業回数		18回
			成績 評価 方法	筆記試験	: 50 %
				ミニテスト	: 30 %
				授業態度	: 20 %
					: %
科目教員のうち 実務経験教員				: %	
実務経験教員の 実務経験に関する 授業内容					
実務経験教員の 実務経験内容					
授業目的 到達目標	中小企業を前提とした商業簿記及び工業簿記を学習する。商業簿記については、日々の 会計処理から決算処理を行い、損益計算書及び貸借対照表の財務諸表を作成する知識技 術を習得する。工業簿記については、各業態における原価計算の手続きを習得する。財 務諸表を作成する知識技術を身につけ、短期利益計画及び損益分岐分析ができることを 目的とする。最終的には、日本商工会議所主催簿記検定試験2級に合格できる能力を身に つけることを目標とする。				
授業計画					
回数	授業内容				科目教員
第1回	工業簿記総論 原価計算の手続き(個別原価計算・総合原価計算)				菊地 裕俊 中島 京哉
第2回	簿記一巡の手続き、財務諸表、現金預金、債権・債務				穴戸 雄翔 千葉 菜愛
第3回	材料費会計、労務費会計、経費会計、製造間接費会計				菊地 裕俊 中島 京哉
第4回	棚卸資産、有価証券				穴戸 雄翔 千葉 菜愛
第5回	部門別計算、単純個別原価計算				菊地 裕俊 中島 京哉

第6回	有形固定資産、リース会計	穴戸 雄翔 千葉 菜愛
第7回	無形固定資産、 ソフトウェア、引当金	穴戸 雄翔 千葉 菜愛
第8回	単純総合原価計算、工程別総合原価計算 組別・等級別総合原価計算	菊地 裕俊 中島 京哉
第9回	収益及び費用、研究開発費、為替換算会計	穴戸 雄翔 千葉 菜愛
第10回	株式会社の純資産、株式の発行、剰余金の配当	穴戸 雄翔 千葉 菜愛
第11回	標準原価計算、CVP分析	菊地 裕俊 中島 京哉
第12回	企業結合、消費税、法人税等、税効果会計	穴戸 雄翔 千葉 菜愛
第13回	直接原価計算、全部原価計算、固定費調整	菊地 裕俊 中島 京哉
第14回	損益計算書、貸借対照表、精算表、補助簿	穴戸 雄翔 千葉 菜愛
第15回	本支店会計	穴戸 雄翔 千葉 菜愛
第16回	工場会計、公企業の財務諸表	菊地 裕俊 中島 京哉
第17回	連結会計 連結会社相互間取引の相殺消去等、未実現損益の消去	穴戸 雄翔 千葉 菜愛
第18回	製造業を営む会社の決算処理	穴戸 雄翔 千葉 菜愛
準備学習等		簿記は日々の復習の積み重ねが重要。難易度の高い範囲も含まれていることから、分からないところは質問し、問題集等で繰り返し復習を行うこと。また、毎回の授業の始めに前回の授業範囲から確認テストを実施する。予習は不要。

教科書 参考書等	【商業簿記】 ALFA 2級商業簿記 テキスト（学校法人 大原学園） ALFA 2級商業簿記 問題集（学校法人 大原学園） ALFA 2級商業簿記 解答集（学校法人 大原学園） ステップアップ問題集 日商簿記2級商業簿記（大原出版）
備考	【工業簿記】 ALFA 2級工業簿記 テキスト（学校法人 大原学園） ALFA 2級工業簿記 問題集（学校法人 大原学園） ALFA 2級工業簿記 解答集（学校法人 大原学園） ステップアップ問題集 日商簿記2級工業簿記（大原出版）
	授業計画の各回の内容等については、受講生の理解度や進捗度に応じて一部変更する場合があります。 中小企業会計Ⅰは、上記学科の選択必修科目であるため各学科合同授業となる。

008.中小企業会計Ⅱ		学科	経理事務学科（２年課程）・ＯＡ事務学科（２年課程）・ ＯＡ事務学科（１年課程）・情報システム学科（３年課程）・ 情報システム学科（２年課程）・情報システム学科（１年課程）・ ビジネス学科（２年課程）・税理士会計士学科（４年課程）・ 税理士会計士学科（３年課程）・ 税理士会計士学科（２年４ヵ月課程）・ 税理士会計士学科（２年課程）				
		学年	1 学年				
科目名	中小企業会計Ⅱ		授業形態		講義		
			選必の別		選必		
実務経験のある教員による科目の有無				授業時間数		90時間	
				単位数		3単位	
科目教員	菊地 裕俊、穴戸 雄翔、 中島 京哉、千葉 菜愛		授業回数		18回		
			成績 評価 方法	筆記試験		:	50 %
				ミニテスト		:	30 %
				授業態度		:	20 %
						:	%
科目教員のうち 実務経験教員						:	%
実務経験教員の 実務経験に関する 授業内容							
実務経験教員の 実務経験内容							
授業目的 到達目標		科目「中小企業会計Ⅰ」で履修した内容を前提とし、数多くの問題を科目教員と共に解答し、解答のテクニックを習得する。そして、中小企業の実務における各取引の会計処理ができることを目的とする。また、日本商工会議所主催簿記検定試験2級に合格できる能力を身につけることを到達目標とする。					
授業計画							
回数	授業内容					科目教員	
第1回	答練期問題集項目別解説 （材料費会計、労務費会計、経費会計、製造間接費会計）					菊地 裕俊 中島 京哉	
第2回	商業簿記問題、解説 演習答練 第1回、第2回 （仕訳、株主資本等変動計算書、有価証券、損益計算書）					穴戸 雄翔 千葉 菜愛	
第3回	答練期問題集項目別解説 （部門別計算）					菊地 裕俊 中島 京哉	
第4回	商業簿記問題、解説 演習答練 第3回、第4回 （仕訳、商品売買、固定資産、損益計算書）					穴戸 雄翔 千葉 菜愛	

第5回	答練期問題集項目別解説 (個別原価計算、単純総合原価計算)	菊地 裕俊 中島 京哉
第6回	商業簿記問題、解説 演習答練 第5回、第6回 (仕訳、銀行勘定調整表、株主資本等変動計算書、貸借対照表)	穴戸 雄翔 千葉 菜愛
第7回	商業簿記問題、解説 演習答練 第7回、第8回 (仕訳、有価証券、固定資産、貸借対照表)	穴戸 雄翔 千葉 菜愛
第8回	答練期問題集項目別解説 (工程別総合原価計算、組別総合原価計算、等級別総合原価計算)	菊地 裕俊 中島 京哉
第9回	商業簿記問題、解説 演習答練 第9回 (仕訳、商品売買、損益計算書・貸借対照表)	穴戸 雄翔 千葉 菜愛
第10回	商業簿記問題、解説 演習答練 第10回 (仕訳、リース会計、精算表)	穴戸 雄翔 千葉 菜愛
第11回	答練期問題集項目別解説 (標準原価計算、CVP分析)	菊地 裕俊 中島 京哉
第12回	商業簿記問題、解説 演習答練 第11回、第12回 (仕訳、伝票会計、残高試算表、精算表)	穴戸 雄翔 千葉 菜愛
第13回	答練期問題集項目別解説 (直接原価計算、全部原価計算、固定費調整)	菊地 裕俊 中島 京哉
第14回	商業簿記問題、解説 演習答練 第13回 (仕訳、外貨建て、残高試算表)	穴戸 雄翔 千葉 菜愛
第15回	商業簿記問題、解説 演習答練 第14回 (仕訳、語句記入、サービス業の損益計算書)	穴戸 雄翔 千葉 菜愛
第16回	答練期問題集項目別解説 (工場会計、公企業の財務諸表)	菊地 裕俊 中島 京哉
第17回	商業簿記問題、解説 演習答練 第15回 (仕訳、株主資本等変動計算書、連結精算表)	穴戸 雄翔 千葉 菜愛

第18回	商業簿記問題、解説 演習答練 第16回（仕訳、本支店会計、連結精算表）	穴戸 雄翔 千葉 菜愛
準備学習等	簿記は日々の復習の積み重ねが重要。難易度の高い範囲も含まれていることから、分からないところは質問し、問題集等で繰り返し復習を行うこと。また、毎回の授業の始めに前回の授業範囲から確認テストを実施する。予習は不要。	
教科書 参考書等	【商業簿記】 ALFA 2級商業簿記 テキスト（学校法人 大原学園） ALFA 2級商業簿記 問題集（学校法人 大原学園） ALFA 2級商業簿記 解答集（学校法人 大原学園） ステップアップ問題集 日商簿記2級商業簿記（大原出版） ESSENTIAL 簿記2級受験用 答練期問題集 演習問題編（学校法人 大原学園） ESSENTIAL 簿記2級受験用 答練期解答集 演習問題編（学校法人 大原学園） 日商簿記2級 過去問分析より徹底予想！ 試験に出る問題集（大原出版） 簿記能力検定試験 過去問題集 商業簿記（一般財団法人 日本ビジネス技能検定協会） 2級商業簿記 基礎期 模擬試験①～⑥ 問題（学校法人 大原学園） 2級商業簿記 基礎期 模擬試験①～⑥ 解答・解説（学校法人 大原学園） 【工業簿記】 ALFA 2級工業簿記 テキスト（学校法人 大原学園） ALFA 2級工業簿記 問題集（学校法人 大原学園） ALFA 2級工業簿記 解答集（学校法人 大原学園） ステップアップ問題集 日商簿記2級工業簿記（大原出版） ESSENTIAL 簿記2級受験用 答練期問題集 項目別編（学校法人 大原学園） ESSENTIAL 簿記2級受験用 答練期解答集 項目別編（学校法人 大原学園） ESSENTIAL 日商簿記過去問 問題編（学校法人 大原学園） ESSENTIAL 日商簿記過去問 解答編（学校法人 大原学園） 簿記能力検定試験 過去問題集 工業簿記（一般財団法人 日本ビジネス技能検定協会） 2級工業簿記 基礎期 模擬試験①～⑥ 問題（学校法人 大原学園） 2級工業簿記 基礎期 模擬試験①～⑥ 解答・解説（学校法人 大原学園）	
備考	授業計画の各回の内容等については、受講生の理解度や進捗度に応じて一部変更する場合があります。 中小企業会計Ⅱは、上記学科の選択必修科目であるため各学科合同授業となる。	

009.中小企業会計演習Ⅰ		学科	経理事務学科（２年課程）・ＯＡ事務学科（２年課程）・ ＯＡ事務学科（１年課程）・情報システム学科（３年課程）・ 情報システム学科（２年課程）・情報システム学科（１年課程）・ ビジネス学科（２年課程）・税理士会計士学科（４年課程）・ 税理士会計士学科（３年課程）・ 税理士会計士学科（２年４ヵ月課程）・ 税理士会計士学科（２年課程）					
		学年	1 学年					
科目名	中小企業会計演習Ⅰ		授業形態		演習			
			選必の別		選必			
実務経験のある教員による科目の有無				授業時間数		30時間		
				単位数		2単位		
科目教員	菊地 裕俊、穴戸 雄翔、 中島 京哉、千葉 菜愛		授業回数		12回			
			成績 評価 方法	筆記試験		:	70	%
				授業態度		:	30	%
						:		%
						:		%
科目教員のうち 実務経験教員						:	%	
実務経験教員の 実務経験に関する 授業内容								
実務経験教員の 実務経験内容								
授業目的 到達目標		科目「中小企業会計Ⅰ」及び「中小企業会計Ⅱ」を前提とし、数多くの問題を解いていく。その過程で、問題の内容を把握する読解力を養うことや、解法が1つではないことから正答を導き出すため自ら考え、判断する力を養成する。なお、日本商工会議所主催簿記検定試験2級に合格できる能力を身につけることを到達目標とする。						
授業計画								
回数	授業内容					科目教員		
第1回	直前模擬試験 第1回 演習・解説					菊地 裕俊 穴戸 雄翔 中島 京哉 千葉 菜愛		
第2回	直前模擬試験 第2回 演習・解説					菊地 裕俊 穴戸 雄翔 中島 京哉 千葉 菜愛		

第3回	弱点克服問題演習①	菊地 裕俊 穴戸 雄翔 中島 京哉 千葉 菜愛
第4回	直前模擬試験 第3回 演習・解説	菊地 裕俊 穴戸 雄翔 中島 京哉 千葉 菜愛
第5回	直前模擬試験 第4回 演習・解説	菊地 裕俊 穴戸 雄翔 中島 京哉 千葉 菜愛
第6回	オリジナル模擬試験 第1回 演習・解説	菊地 裕俊 穴戸 雄翔 中島 京哉 千葉 菜愛
第7回	直前模擬試験 第5回 演習・解説	菊地 裕俊 穴戸 雄翔 中島 京哉 千葉 菜愛
第8回	直前模擬試験 第6回 演習・解説	菊地 裕俊 穴戸 雄翔 中島 京哉 千葉 菜愛
第9回	弱点克服問題演習②	菊地 裕俊 穴戸 雄翔 中島 京哉 千葉 菜愛
第10回	オリジナル模擬試験 第2回 演習・解説	菊地 裕俊 穴戸 雄翔 中島 京哉 千葉 菜愛
第11回	弱点克服問題演習③	菊地 裕俊 穴戸 雄翔 中島 京哉 千葉 菜愛

第12回	最終確認問題 演習・解説	菊地 裕俊 穴戸 雄翔 中島 京哉 千葉 菜愛
準備学習等	毎回の問題演習を本試験と考え緊張感を持って挑むこと。間違えた問題・論点の復習を徹底する。不明な点は科目教員に質問・相談すること。	
教科書 参考書等	【商業簿記】 ALFA 2級商業簿記 テキスト（学校法人 大原学園） ALFA 2級商業簿記 問題集（学校法人 大原学園） ALFA 2級商業簿記 解答集（学校法人 大原学園） 日商簿記2級 過去問分析より徹底予想！ 試験に出る問題集（大原出版） 簿記能力検定試験 過去問題集 商業簿記（一般財団法人 日本ビジネス技能検定協会） 2級商業簿記 基礎期 模擬試験①～⑥ 問題(学校法人 大原学園) 2級商業簿記 基礎期 模擬試験①～⑥ 解答・解説(学校法人 大原学園) 【工業簿記】 ALFA 2級工業簿記 テキスト（学校法人 大原学園） ALFA 2級工業簿記 問題集（学校法人 大原学園） ALFA 2級工業簿記 解答集（学校法人 大原学園） ESSENTIAL 日商簿記過去問題（問題編）（学校法人 大原学園） ESSENTIAL 日商簿記過去問題（解答編）（学校法人 大原学園） 簿記能力検定試験 過去問題集 工業簿記（一般財団法人 日本ビジネス技能検定協会） 2級工業簿記 基礎期 模擬試験①～⑥ 問題(学校法人 大原学園) 2級工業簿記 基礎期 模擬試験①～⑥ 解答・解説(学校法人 大原学園) 【共通】 2025年度 日商簿記検定対策 直前模擬試験 第1回～第6回（学校法人 大原学園） 2025年度試験あてTAC予想模試+解き方テキスト 日商簿記2級（TAC出版）	
備考	授業計画の各回の内容等については、受講生の理解度や進捗度に応じて一部変更する場合があります。中小企業会計演習Ⅰは、上記学科の選択必修科目であるため各学科合同授業となる。	

学科	経理事務学科（２年課程）・ＯＡ事務学科（２年課程）・ ＯＡ事務学科（１年課程）・情報システム学科（３年課程）・ 情報システム学科（２年課程）・情報システム学科（１年課程）・ ビジネス学科（２年課程）・税理士会計士学科（４年課程）・ 税理士会計士学科（３年課程）・ 税理士会計士学科（２年４ヵ月課程）・ 税理士会計士学科（２年課程）
学年	１学年・２学年・３学年

科目名		公開企業会計Ⅰ		授業形態		講義			
				選必の別		選必			
実務経験のある教員による科目の有無					授業時間数		90時間		
					単位数		3単位		
科目教員		菊地 裕俊、穴戸 雄翔		授業回数		15回			
				成績 評価 方法	筆記試験		:	50	%
					ミニテスト		:	30	%
					授業態度		:	20	%
							:		%
科目教員のうち 実務経験教員							:	%	
実務経験教員の 実務経験に関する 授業内容								:	%
実務経験教員の 実務経験内容								:	%
授業目的 到達目標		大企業及び上場企業を前提とし、日々の取引から財務諸表作成までの簿記一巡の会計処理ができる商業簿記及び会計学の基礎知識を習得する。また、製造業を前提とした企業の会計処理を行うための工業簿記及び原価計算の基礎知識を習得することを目的とする。その上で、本講義終了後の科目「公開企業会計Ⅱ」に積極的に取り組めるようにする。							
授業計画									
回数	授業内容						科目教員		
第1回	有価証券、デリバティブ取引、ヘッジ会計、有形固定資産						穴戸 雄翔		
第2回	工業簿記総論、費目別計算						菊地 裕俊		
第3回	割引現在価値、リース取引						穴戸 雄翔		
第4回	部門別原価計算、個別原価計算						菊地 裕俊		

第5回	研究開発費、ソフトウェア、減損、繰延資産	穴戸 雄翔
第6回	総合原価計算総論、単純総合原価計算、工程別総合原価計算	菊地 裕俊
第7回	社債、引当金	穴戸 雄翔
第8回	退職給付、資産除去債務	穴戸 雄翔
第9回	組別総合原価計算、等級別総合原価計算、連産品、副産物	菊地 裕俊
第10回	純資産、新株予約権、ストックオプション	穴戸 雄翔
第11回	標準原価計算、直接原価計算、全部原価計算	菊地 裕俊
第12回	税効果会計	穴戸 雄翔
第13回	CVP分析、原価分解、事業部制	菊地 裕俊
第14回	外貨建取引	穴戸 雄翔
第15回	簿記1級本科統一模擬試験 第1回 実施・解説	菊地 裕俊 穴戸 雄翔
準備学習等	毎回の授業の始めに確認テストを実施し、前回の授業範囲が理解できているか確認を行う。 確認テストを解答できるよう、毎日の授業の復習を怠らないようにすること。	

教科書 参考書等	【商業簿記・会計学】 ALFA 1級商業簿記・会計学 テキストⅠ（学校法人 大原学園） ALFA 1級商業簿記・会計学 問題集Ⅰ（学校法人 大原学園） ALFA 1級商業簿記・会計学 解答集Ⅰ（学校法人 大原学園） ALFA 1級商業簿記・会計学 テキストⅡ（学校法人 大原学園） ALFA 1級商業簿記・会計学 問題集Ⅱ（学校法人 大原学園） ALFA 1級商業簿記・会計学 解答集Ⅱ（学校法人 大原学園） ステップアップ問題集 日商簿記1級 商簿・会計（大原出版） 【工業簿記・原価計算】 ALFA 1級工業簿記・原価計算 テキスト（学校法人 大原学園） ALFA 1級工業簿記・原価計算 問題集（学校法人 大原学園） ALFA 1級工業簿記・原価計算 解答集（学校法人 大原学園） ステップアップ問題集 日商簿記1級 工簿・原計（大原出版） 【共通】 簿記1級本科統一模擬試験 第1回（学校法人 大原学園）
備考	授業計画の各回の内容等については、受講生の理解度や進捗度に応じて一部変更する場合があります。 公開企業会計Ⅰは、上記学科の選択必修科目であるため各学科各学年合同授業となる。

学科	経理事務学科（２年課程）・ＯＡ事務学科（２年課程）・ ＯＡ事務学科（１年課程）・情報システム学科（３年課程）・ 情報システム学科（２年課程）・情報システム学科（１年課程）・ ビジネス学科（２年課程）・税理士会計士学科（４年課程）・ 税理士会計士学科（３年課程）・ 税理士会計士学科（２年４ヵ月課程）・ 税理士会計士学科（２年課程）
学年	１学年・２学年・３学年

科目名	公開企業会計Ⅱ	授業形態		講義
		選必の別		選必
実務経験のある教員による科目の有無		授業時間数		90時間
		単位数		3単位
科目教員	菊地 裕俊、穴戸 雄翔	授業回数		15回
		成績評価方法	筆記試験	: 50 %
			ミニテスト	: 30 %
			授業態度	: 20 %
				: %
科目教員のうち 実務経験教員			: %	
実務経験教員の 実務経験に関する 授業内容				
実務経験教員の 実務経験内容				
授業目的 到達目標	科目「公開企業会計Ⅰ」を前提に、会計専門職(税理士・公認会計士等)を目指す者として高度な商業簿記・会計学及び工業簿記・原価計算を習得し、会計基準や財務諸表等規則などの企業会計に関する法規を踏まえて、経営管理や経営分析ができることを目的とする。また、日本商工会議所主催簿記検定試験1級に合格できる能力を身につけることを到達目標とする。			
授業計画				
回数	授業内容			科目教員
第1回	商品売買等			穴戸 雄翔
第2回	予算管理、予算編成、予算統制			菊地 裕俊
第3回	工事契約、本支店会計			穴戸 雄翔
第4回	意思決定会計総論、業務的意思決定会計			菊地 裕俊
第5回	連結財務諸表総論、資本連結、成果連結			穴戸 雄翔
第6回	構造的意意思決定会計			菊地 裕俊

第7回	持分法、連結税効果会計、包括利益	穴戸 雄翔
第8回	簿記1級本科統一模擬試験 第2回 実施・解説	菊地 裕俊 穴戸 雄翔
第9回	在外子会社、企業結合	穴戸 雄翔
第10回	戦略的原価計算	菊地 裕俊
第11回	事業分離	穴戸 雄翔
第12回	過去試験問題演習解説①（日商簿記過去試験問題第161回、第162回）	菊地 裕俊
第13回	キャッシュ・フロー計算書	穴戸 雄翔
第14回	連結キャッシュ・フロー計算書、会計上の変更及び誤謬の訂正	穴戸 雄翔
第15回	簿記1級本科統一模擬試験 第3回 実施・解説	菊地 裕俊
準備学習等		各回の復習を必ず行うこと。また、難解な項目もあるため、不明な点等は科目教員に質問や相談をすること。予習は不要。

教科書 参考書等	【商業簿記・会計学】 ALFA 1級商業簿記・会計学 テキストⅠ（学校法人 大原学園） ALFA 1級商業簿記・会計学 問題集Ⅰ（学校法人 大原学園） ALFA 1級商業簿記・会計学 解答集Ⅰ（学校法人 大原学園） ALFA 1級商業簿記・会計学 テキストⅡ（学校法人 大原学園） ALFA 1級商業簿記・会計学 問題集Ⅱ（学校法人 大原学園） ALFA 1級商業簿記・会計学 解答集Ⅱ（学校法人 大原学園版） ステップアップ問題集 日商簿記1級 商簿・会計（大原出版） 【工業簿記・原価計算】 ALFA 1級工業簿記・原価計算 テキスト（学校法人 大原学園） ALFA 1級工業簿記・原価計算 問題集（学校法人 大原学園） ALFA 1級工業簿記・原価計算 解答集（学校法人 大原学園） ALFA 1級工業簿記・原価計算 基礎答練 問題編（学校法人 大原学園） ALFA 1級工業簿記・原価計算 基礎答練 解答編（学校法人 大原学園） 簿記1級受験用 日商簿記過去問 問題編（学校法人 大原学園） 簿記1級受験用 日商簿記過去問 解答編（学校法人 大原学園） ステップアップ問題集 日商簿記1級 工簿・原計（大原出版） 1級工業簿記・原価計算 基礎期 模擬試験①～⑥ 問題（学校法人 大原学園） 1級工業簿記・原価計算 基礎期 模擬試験①～⑥ 解答・解説（学校法人 大原学園） 【共通】 簿記1級本科統一模擬試験 第2回（学校法人 大原学園） 簿記1級本科統一模擬試験 第3回（学校法人 大原学園）
備考	授業計画の各回の内容等については、受講生の理解度や進捗度に応じて一部変更する場合があります。 公開企業会計Ⅱは、上記学科の選択必修科目であるため各学科各学年合同授業となる。

012.公開企業会計演習Ⅰ		学科	経理事務学科（２年課程）・ＯＡ事務学科（２年課程）・ ＯＡ事務学科（１年課程）・情報システム学科（３年課程）・ 情報システム学科（２年課程）・情報システム学科（１年課程）・ ビジネス学科（２年課程）・税理士会計士学科（４年課程）・ 税理士会計士学科（３年課程）・ 税理士会計士学科（２年４ヵ月課程）・ 税理士会計士学科（２年課程）				
		学年	1 学年・2 学年・3 学年				
科目名	公開企業会計演習Ⅰ		授業形態		演習		
			選必の別		選必		
実務経験のある教員による科目の有無				授業時間数		30時間	
				単位数		2単位	
科目教員	菊地 裕俊、穴戸 雄翔		授業回数		10回		
			成績 評価 方法	筆記試験		:	70 %
				授業態度		:	30 %
						:	%
						:	%
科目教員のうち 実務経験教員						:	%
実務経験教員の 実務経験に関する 授業内容							
実務経験教員の 実務経験内容							
授業目的 到達目標		科目「公開企業会計Ⅰ」及び「公開企業会計Ⅱ」を前提とし、ここまで習得した知識を活用し、商業簿記・会計学及び工業簿記・原価計算の問題演習を行う。難易度の高い問題を解くことで、知識の定着を図る。さらに、会計基準や会社法、財務諸表等規則などの企業会計に関する法規を踏まえて、経営管理や経営分析ができることを目的とする。また、日本商工会議所主催簿記検定試験1級に合格できる能力を身につけることを到達目標とする。					
授業計画							
回数	授業内容					科目教員	
第1回	日商簿記検定第170回対策 直前模擬試験 第1回 演習・解説					菊地 裕俊 穴戸 雄翔	
第2回	日商簿記検定第170回対策 直前模擬試験 第2回 演習・解説					菊地 裕俊 穴戸 雄翔	
第3回	日商簿記検定第170回対策 直前模擬試験 第3回 演習・解説					菊地 裕俊 穴戸 雄翔	
第4回	弱点克服問題演習①					菊地 裕俊 穴戸 雄翔	
第5回	日商簿記検定第170回対策 直前模擬試験 第4回 演習・解説					菊地 裕俊 穴戸 雄翔	

第6回	日商簿記検定第170回対策 直前模擬試験 第5回 演習・解説	菊地 裕俊 穴戸 雄翔
第7回	日商簿記検定第170回対策 直前模擬試験 第6回 演習・解説	菊地 裕俊 穴戸 雄翔
第8回	弱点克服問題演習②	菊地 裕俊 穴戸 雄翔
第9回	日商簿記検定第170回対策 全国統一公開模擬試験	菊地 裕俊 穴戸 雄翔
第10回	最終確認問題演習・解説	菊地 裕俊 穴戸 雄翔
準備学習等	日々の授業が本試験だと考え、常に緊張感をもって取り組むこと。また、基礎論点の復習を中心的に行うことによって応用力が身につくものと認識すること。なお、予習は不要。	
教科書 参考書等	【商業簿記・会計学】 ALFA 1級商業簿記・会計学 テキストⅠ（学校法人 大原学園） ALFA 1級商業簿記・会計学 問題集Ⅰ（学校法人 大原学園） ALFA 1級商業簿記・会計学 解答集Ⅰ（学校法人 大原学園） ALFA 1級商業簿記・会計学 テキストⅡ（学校法人 大原学園） ALFA 1級商業簿記・会計学 問題集Ⅱ（学校法人 大原学園） ALFA 1級商業簿記・会計学 解答集Ⅱ（学校法人 大原学園） 1級商業簿記・会計学 基礎期 模擬試験①～⑧ 問題用紙（学校法人 大原学園） 1級商業簿記・会計学 基礎期 模擬試験①～⑧ 解答・解説（学校法人 大原学園） 1級商業簿記・会計学 基礎期 確認テスト①～⑧ 問題用紙（学校法人 大原学園） 1級商業簿記・会計学 基礎期 確認テスト①～⑧ 解答・解説（学校法人 大原学園） 【工業簿記・原価計算】 ALFA 1級工業簿記・原価計算 テキスト（学校法人 大原学園） ALFA 1級工業簿記・原価計算 問題集（学校法人 大原学園） ALFA 1級工業簿記・原価計算 解答集（学校法人 大原学園版） 1級工業簿記・原価計算 基礎期 模擬試験①～⑥ 問題用紙（学校法人 大原学園） 1級工業簿記・原価計算 基礎期 模擬試験①～⑥ 解答・解説（学校法人 大原学園） 【共通】 日商簿記検定第170回対策 直前模擬試験 第1回～第6回（学校法人 大原学園） 日商簿記検定第170回対策 全国統一公開模擬試験（学校法人 大原学園） 過去問題集 日商簿記1級（大原出版） 第170回をあてるTAC直前予想模擬 日商簿記1級	
備考	授業計画の各回の内容等については、受講生の理解度や進捗度に応じて一部変更する場合があります。 公開企業会計演習Ⅰは、上記学科の選択必修科目であるため各学科各学年合同授業となる。	

013.商業簿記上級		学科		経理事務学科（2年課程）・O A 事務学科（2年課程）・ O A 事務学科（1年課程）・情報システム学科（3年課程）・ 情報システム学科（2年課程）・情報システム学科（1年課程）・ ビジネス学科（2年課程）・税理士会計士学科（4年課程）・ 税理士会計士学科（3年課程）・ 税理士会計士学科（2年4ヵ月課程）・ 税理士会計士学科（2年課程）				
		学年		1 学年・2 学年・3 学年				
科目名		商業簿記上級		授業形態		講義		
				選必の別		選必		
実務経験のある教員による科目の有無					授業時間数		90時間	
					単位数		3単位	
科目教員		穴戸 雄翔		授業回数		15回		
				成績 評価 方法	筆記試験		： 50 %	
					ミニテスト		： 30 %	
					授業態度		： 20 %	
							： %	
科目教員のうち 実務経験教員						： %		
実務経験教員の 実務経験に関する 授業内容								
実務経験教員の 実務経験内容								
授業目的 到達目標		科目「公開企業会計Ⅱ」を前提に、会計専門職（税理士・公認会計士等）を目指すものとして高度な商業簿記・財務会計を習得し、会計基準や財務諸表等規則などの企業会計に関する法規を踏まえて、財務諸表作成ができることを目的とする。また、最終的には全国経理教育協会主催簿記能力検定試験上級に合格できる能力を身につけることを目標とする。						
授業計画								
回数	授業内容						科目教員	
第1回	財務諸表分析、一般原則						穴戸 雄翔	
第2回	損益計算書原則						穴戸 雄翔	
第3回	貸借対照表原則						穴戸 雄翔	
第4回	資産会計、負債会計						穴戸 雄翔	
第5回	純資産会計						穴戸 雄翔	

第6回	外貨建取引会計	穴戸 雄翔
第7回	税効果会計	穴戸 雄翔
第8回	企業結合会計	穴戸 雄翔
第9回	連結会計	穴戸 雄翔
第10回	キャッシュ・フロー会計	穴戸 雄翔
第11回	会計上の変更と誤謬の訂正	穴戸 雄翔
第12回	概念フレームワーク	穴戸 雄翔
第13回	会社再編の会計①	穴戸 雄翔
第14回	会社再編の会計②	穴戸 雄翔
第15回	四半期連結財務諸表	穴戸 雄翔
準備学習等	各回の復習を必ず行うこと。また、難解な項目もあるため、不明な点は科目教員に質問や相談をすること。予習は不要。	
教科書 参考書等	【商業簿記・会計学】 ALFA 1級商業簿記・会計学 テキストⅠ（学校法人 大原学園） ALFA 1級商業簿記・会計学 問題集Ⅰ（学校法人 大原学園） ALFA 1級商業簿記・会計学 解答集Ⅰ（学校法人 大原学園） ALFA 1級商業簿記・会計学 テキストⅡ（学校法人 大原学園） ALFA 1級商業簿記・会計学 問題集Ⅱ（学校法人 大原学園） ALFA 1級商業簿記・会計学 解答集Ⅱ（学校法人 大原学園） 全経簿記上級 商業簿記・財務会計テキスト（中央経済社） 全経簿記能力検定試験標準問題集 上級商業簿記・財務会計（中央経済社） 簿記検定全経上級 直前対策講義 商業簿記・財務会計（学校法人 大原学園）	
備考	授業計画の各回の内容等については、受講生の理解度や進捗度に応じて一部変更する場合があります。 商業簿記上級は、上記学科の選択必修科目であるため各学科各学年合同授業となる。	

014.工業簿記上級		学科	経理事務学科（２年課程）・ＯＡ事務学科（２年課程）・ ＯＡ事務学科（１年課程）・情報システム学科（３年課程）・ 情報システム学科（２年課程）・情報システム学科（１年課程）・ ビジネス学科（２年課程）・税理士会計士学科（４年課程）・ 税理士会計士学科（３年課程）・ 税理士会計士学科（２年４ヵ月課程）・ 税理士会計士学科（２年課程）				
		学年	1 学年・2 学年・3 学年				
科目名	工業簿記上級		授業形態		講義		
			選必の別		選必		
実務経験のある教員による科目の有無				授業時間数		90時間	
				単位数		3単位	
科目教員	菊地 裕俊		授業回数		15回		
			成績 評価 方法	筆記試験		：	50 %
				ミニテスト		：	30 %
				授業態度		：	20 %
						：	%
科目教員のうち 実務経験教員						：	%
実務経験教員の 実務経験に関する 授業内容							
実務経験教員の 実務経験内容							
授業目的 到達目標		科目「公開企業会計Ⅱ」を前提に、会計専門職（税理士・公認会計士等）を目指すもの として高度な工業簿記・原価計算を習得し、経営管理や経営分析ができることを目的と する。また、最終的には全国経理教育協会主催簿記能力検定試験上級に合格できる能力 を身につけることを目標とする。					
授業計画							
回数	授業内容					科目教員	
第1回	費目別計算、個別原価計算、部門別原価計算、責任会計					菊地 裕俊	
第2回	部門別原価計算、個別原価計算					菊地 裕俊	
第3回	総合原価計算					菊地 裕俊	
第4回	標準原価計算					菊地 裕俊	
第5回	直接原価計算、全部原価計算、CVP分析、原価分解					菊地 裕俊	
第6回	事業部制					菊地 裕俊	

第7回	意思決定の原価概念、業務的意思決定	菊地 裕俊
第8回	構造的意味決定	菊地 裕俊
第9回	戦略的原価計算	菊地 裕俊
第10回	工場独立会計	菊地 裕俊
第11回	直前対策講義 過去問題解説(第195回、第197回)	菊地 裕俊
第12回	直前対策講義 過去問題解説(第199回、第201回)	菊地 裕俊
第13回	直前対策講義 過去問題解説(第203回、第205回)	菊地 裕俊
第14回	直前対策講義 過去問題解説(第207回、第209回)	菊地 裕俊
第15回	直前対策講義 過去問題解説(第211回、第213回)	菊地 裕俊
準備学習等	各回の復習を必ず行うこと。また、難解な項目もあるため、不明な点は科目教員に質問や相談をすること。予習は不要。	
教科書 参考書等	【工業簿記・原価計算】 ALFA 1級工業簿記・原価計算 テキスト（学校法人 大原学園） ALFA 1級工業簿記・原価計算 問題集 （学校法人 大原学園） ALFA 1級工業簿記・原価計算 解答集 （学校法人 大原学園） 全経簿記上級 原価計算・管理会計テキスト（中央経済社） 全経簿記能力検定試験標準問題集 上級原価計算・管理会計（中央経済社） 簿記検定全経上級 直前対策講義 原価計算・管理会計（学校法人 大原学園）	
備考	授業計画の各回の内容等については、受講生の理解度や進捗度に応じて一部変更する場合があります。 原価計算上級は、上記学科の選択必修科目であるため各学科各学年合同授業となる。	

学科	経理事務学科（2年課程）・O A事務学科（2年課程）・ O A事務学科（1年課程）・情報システム学科（3年課程）・ 情報システム学科（2年課程）・情報システム学科（1年課程）・ ビジネス学科（2年課程）・税理士会計士学科（4年課程）・ 税理士会計士学科（3年課程）・ 税理士会計士学科（2年4ヵ月課程）・ 税理士会計士学科（2年課程）
学年	1 学年

科目名	日商簿記１級Ⅰ		授業形態		講義			
			選必の別		選必			
実務経験のある教員による科目の有無				授業時間数		90時間		
				単位数		3単位		
科目教員	菊地　裕俊、千葉　菜愛、穴戸　雄翔		授業回数		15回			
			成績 評価 方法	筆記試験		：	50	%
				ミニテスト		：	30	%
				授業態度		：	20	%
						：		%
科目教員のうち 実務経験教員						：		%
実務経験教員の 実務経験に関する 授業内容								
実務経験教員の 実務経験内容								
授業目的 到達目標		大企業及び上場企業を前提とし、日々の取引から財務諸表作成までの簿記一巡の会計処理ができる商業簿記及び会計学の基礎知識を習得する。また、製造業を前提とした企業の会計処理を行うための工業簿記及び原価計算の基礎知識を習得することを目的とする。その上で、本講義終了後の科目「日商簿記１級Ⅱ」に積極的に取り組めるようにする。						
授業計画								
回数	授業内容					科目教員		
第1回	有価証券、デリバティブ取引、ヘッジ会計					千葉　菜愛 穴戸　雄翔		
第2回	工業簿記総論、費目別計算、個別原価計算					菊地　裕俊		
第3回	有形固定資産、割引現在価値					千葉　菜愛 穴戸　雄翔		
第4回	部門別原価計算、部門個別原価計算					菊地　裕俊		

第5回	リース取引	千葉 菜愛 穴戸 雄翔
第6回	総合原価計算総論、単純総合原価計算	菊地 裕俊
第7回	研究開発費、ソフトウェア、減損、繰延資産	千葉 菜愛 穴戸 雄翔
第8回	社債、引当金	千葉 菜愛 穴戸 雄翔
第9回	工程別総合原価計算、組別総合原価計算、等級別総合原価計算 副産物、連産品	菊地 裕俊
第10回	退職給付、資産除去債務	千葉 菜愛 穴戸 雄翔
第11回	標準原価計算	菊地 裕俊
第12回	純資産、新株予約権、ストックオプション	千葉 菜愛 穴戸 雄翔
第13回	CVP分析、原価分解	菊地 裕俊
第14回	税効果会計	千葉 菜愛 穴戸 雄翔
第15回	本科統一模擬試験 第1回 実施・解説	菊地 裕俊 千葉 菜愛 穴戸 雄翔
準備学習等		毎回の授業の始めに確認テストを実施し、前回の授業範囲が理解できているか確認を行う。 確認テストを解答できるよう、毎日の授業の復習を怠らないようにすること。

教科書 参考書等	【商業簿記・会計学】 ALFA 1級商業簿記・会計学 テキストⅠ（学校法人 大原学園） ALFA 1級商業簿記・会計学 問題集Ⅰ（学校法人 大原学園） ALFA 1級商業簿記・会計学 解答集Ⅰ（学校法人 大原学園） ステップアップ問題集 日商簿記1級 商業簿記・会計学（大原出版） 【工業簿記・原価計算】 ALFA 1級工業簿記・原価計算 テキスト（学校法人 大原学園） ALFA 1級工業簿記・原価計算 問題集（学校法人 大原学園） ALFA 1級工業簿記・原価計算 解答集（学校法人 大原学園） ステップアップ問題集 日商簿記1級 工業簿記・原価計算（大原出版） 【共通】 本科統一模擬試験 第1回（学校法人 大原学園）
備考	授業計画の各回の内容等については、受講生の理解度や進捗度に応じて一部変更する場合があります。 日商簿記1級Ⅰは、上記学科の選択必修科目であるため各学科合同授業となる。

016.日商簿記1級Ⅱ		学科	経理事務学科（2年課程）・O A事務学科（2年課程）・ O A事務学科（1年課程）・情報システム学科（3年課程）・ 情報システム学科（2年課程）・情報システム学科（1年課程）・ ビジネス学科（2年課程）・税理士会計士学科（4年課程）・ 税理士会計士学科（3年課程）・ 税理士会計士学科（2年4ヵ月課程）・ 税理士会計士学科（2年課程）				
		学年	1 学年				
科目名	日商簿記1級Ⅱ		授業形態		講義		
			選必の別		選必		
実務経験のある教員による科目の有無				授業時間数		90時間	
				単位数		3単位	
科目教員	菊地 裕俊、千葉 菜愛、穴戸 雄翔		授業回数		15回		
			成績 評価 方法	筆記試験		50	%
				ミニテスト		30	%
				授業態度		20	%
							%
科目教員のうち 実務経験教員							%
実務経験教員の 実務経験に関する 授業内容							
実務経験教員の 実務経験内容							
授業目的 到達目標		科目「日商簿記1級Ⅰ」を前提に、商業簿記・会計学及び工業簿記・原価計算の知識を 深め、基礎的な内容の問題を自力で解けるようにする。また、難解な問題に対し、どの ように問題を解いていけばいいかなどの思考力を身につける。その上で、本講義終了後 の科目「日商簿記1級Ⅲ」に積極的に取り組めるようにする。					
授業計画							
回数	授業内容					科目教員	
第1回	外貨建取引					千葉 菜愛 穴戸 雄翔	
第2回	直接原価計算・全部原価計算					菊地 裕俊	
第3回	商品売買等					千葉 菜愛 穴戸 雄翔	
第4回	CVP分析・原価分解					菊地 裕俊	

第5回	工事契約、本支店会計	千葉 菜愛 穴戸 雄翔
第6回	事業部制	菊地 裕俊
第7回	連結財務諸表総論、資本連結、成果連結	千葉 菜愛 穴戸 雄翔
第8回	持分法、連結税効果会計、包括利益	千葉 菜愛 穴戸 雄翔
第9回	意思決定会計総論・業務的意思決定	菊地 裕俊
第10回	在外子会社、企業結合	千葉 菜愛 穴戸 雄翔
第11回	意思決定会計総論・構造的意決定	菊地 裕俊
第12回	事業分離	千葉 菜愛 穴戸 雄翔
第13回	戦略的原価計算	菊地 裕俊
第14回	キャッシュ・フロー計算書、連結キャッシュ・フロー計算書、 会計上の変更及び誤謬の訂正	千葉 菜愛 穴戸 雄翔
第15回	本科統一模擬試験 第2回 実施・解説	菊地 裕俊 千葉 菜愛 穴戸 雄翔
準備学習等		毎回の授業の始めに確認テストを実施し、前回の授業範囲が理解できているか確認を行う。 確認テストを解答できるよう、毎日の授業の復習を怠らないようにすること。

教科書 参考書等	【商業簿記・会計学】 ALFA 1級商業簿記・会計学 テキストⅡ（学校法人 大原学園） ALFA 1級商業簿記・会計学 問題集Ⅱ（学校法人 大原学園） ALFA 1級商業簿記・会計学 解答集Ⅱ（学校法人 大原学園） ステップアップ問題集 日商簿記1級 商簿・会計（大原出版） 【工業簿記・原価計算】 ALFA 1級工業簿記・原価計算 テキスト（学校法人 大原学園） ALFA 1級工業簿記・原価計算 問題集（学校法人 大原学園） ALFA 1級工業簿記・原価計算 解答集（学校法人 大原学園） ステップアップ問題集 日商簿記1級 工簿・原計（大原出版） 簿記能力検定試験過去試験問題集 1級 工業簿記・原価計算 （一般財団法人 日本ビジネス技能検定協会） 【共通】 本科統一模擬試験 第2回（学校法人 大原学園）
備考	授業計画の各回の内容等については、受講生の理解度や進捗度に応じて一部変更する場合があります。 日商簿記1級Ⅱは、上記学科の選択必修科目であるため各学科合同授業となる。

学科	経理事務学科（2年課程）・O A事務学科（2年課程）・ O A事務学科（1年課程）・情報システム学科（3年課程）・ 情報システム学科（2年課程）・情報システム学科（1年課程）・ ビジネス学科（2年課程）・税理士会計士学科（4年課程）・ 税理士会計士学科（3年課程）・ 税理士会計士学科（2年4ヵ月課程）・ 税理士会計士学科（2年課程）
学年	1学年・2学年

科目名		日商簿記 1 級Ⅲ		授業形態		講義			
				選必の別		選必			
実務経験のある教員による科目の有無						授業時間数		90時間	
						単位数		3単位	
科目教員		菊地 裕俊、千葉 菜愛、穴戸 雄翔				授業回数		15回	
						成績 評価 方法	筆記試験 : 50 %		
							ミニテスト : 30 %		
							授業態度 : 20 %		
科目教員のうち 実務経験教員							: %		
							: %		
実務経験教員の 実務経験に関する 授業内容									
実務経験教員の 実務経験内容									
授業目的 到達目標		科目「日商簿記 1 級Ⅱ」、「商業簿記上級」、「原価計算上級」を前提に、会計専門職（税理士・公認会計士等）を目指すものとして高度な商業簿記・会計学及び工業簿記・原価計算を習得し、会計基準や財務諸表等規則などの企業会計に関する法規を踏まえて、経営管理や経営分析ができることを目的とする。 また、最終的には日本商工会議所主催簿記検定試験1級及び日本ビジネス技能検定協会主催簿記能力検定試験1級に合格できる能力を身につけることを目標とする。							
授業計画									
回数		授業内容						科目教員	
第1回		【商業簿記・会計学】基礎期模擬試験①②実施・解説						千葉 菜愛 穴戸 雄翔	
第2回		【工業簿記・原価計算】項目別（費目別）問題解説						菊地 裕俊	
第3回		【商業簿記・会計学】基礎期模擬試験③④ 実施・解説						千葉 菜愛 穴戸 雄翔	
第4回		【工業簿記・原価計算】項目別（部門別）問題解説						菊地 裕俊	

第5回	【商業簿記・会計学】基礎期模擬試験⑤⑥ 実施・解説	千葉 菜愛 穴戸 雄翔
第6回	【工業簿記・原価計算】項目別（製品別）問題解説	菊地 裕俊
第7回	【商業簿記・会計学】基礎期模擬試験⑦⑧ 実施・解説	千葉 菜愛 穴戸 雄翔
第8回	【商業簿記・会計学】確認テスト①② 実施・解説	千葉 菜愛 穴戸 雄翔
第9回	【工業簿記・原価計算】基礎期 模擬試験①② 実施・解説	菊地 裕俊
第10回	【商業簿記・会計学】確認テスト③④実施・解説	千葉 菜愛 穴戸 雄翔
第11回	【工業簿記・原価計算】基礎期 模擬試験③④ 実施・解説	菊地 裕俊
第12回	【商業簿記・会計学】確認テスト⑤⑥実施・解説	千葉 菜愛 穴戸 雄翔
第13回	【工業簿記・原価計算】基礎期 模擬試験⑤⑥ 実施・解説	菊地 裕俊
第14回	【商業簿記・会計学】確認テスト⑦⑧実施・解説	千葉 菜愛 穴戸 雄翔
第15回	本科統一模擬試験 第3回 実施・解説	菊地 裕俊 千葉 菜愛 穴戸 雄翔
準備学習等	各回の復習を必ず行うこと。また、難解な項目もあるため、不明な点等は科目教員に質問や相談をすること。予習は不要。	

教科書 参考書等	【商業簿記・会計学】 ALFA 1級商業簿記・会計学 テキストⅠ（学校法人 大原学園） ALFA 1級商業簿記・会計学 テキストⅡ（学校法人 大原学園） ステップアップ問題集 日商簿記1級 商簿・会計（学校法人 大原学園） 簿記能力検定試験過去問題集1級 商業簿記・会計学 （一般財団法人 日本ビジネス技能検定協会） 1級商業簿記・会計学 基礎期 模擬試験①～⑧ 問題用紙（学校法人 大原学園） 1級商業簿記・会計学 基礎期 模擬試験①～⑧ 解答・解説（学校法人 大原学園） 1級商業簿記・会計学 基礎期 確認テスト①～⑧ 問題用紙（学校法人 大原学園） 1級商業簿記・会計学 基礎期 確認テスト①～⑧ 解答・解説（学校法人 大原学園） 【工業簿記・原価計算】 ALFA 1級工業簿記・原価計算 テキスト（学校法人 大原学園） ALFA 1級工業簿記・原価計算 基礎答練 問題編（学校法人 大原学園） ALFA 1級工業簿記・原価計算 基礎答練 解答編（学校法人 大原学園） ステップアップ問題集 日商簿記1級 工簿・原計（学校法人 大原学園） 簿記能力検定試験過去試験問題集 1級 工業簿記・原価計算 （一般財団法人 日本ビジネス技能検定協会） 1級工業簿記・原価計算 基礎期 模擬試験①～⑥ 問題用紙（学校法人 大原学園） 1級工業簿記・原価計算 基礎期 模擬試験①～⑥ 解答・解説（学校法人 大原学園） 【共通】 本科統一模擬試験 第3回（学校法人 大原学園） 2025年度 日商簿記1級 網羅型完全予想問題集（TAC出版）
備考	授業計画の各回の内容等については、受講生の理解度や進捗度に応じて一部変更する場合があります。 日商簿記1級Ⅲは、上記学科の選択必修科目であるため各学科各学年合同授業となる。

018.日商簿記1級演習Ⅰ		学科	経理事務学科（2年課程）・OA事務学科（2年課程）・ OA事務学科（1年課程）・情報システム学科（3年課程）・ 情報システム学科（2年課程）・情報システム学科（1年課程）・ ビジネス学科（2年課程）・税理士会計士学科（4年課程）・ 税理士会計士学科（3年課程）・ 税理士会計士学科（2年4ヵ月課程）・ 税理士会計士学科（2年課程）				
		学年	1 学年				
科目名	日商簿記1級演習Ⅰ		授業形態		演習		
			選必の別		選必		
実務経験のある教員による科目の有無				授業時間数		40時間	
				単位数		1単位	
科目教員	菊地 裕俊、千葉 菜愛、穴戸 雄翔		授業回数		10回		
			成績 評価 方法	筆記試験		:	70 %
				授業態度		:	30 %
						:	%
						:	%
科目教員のうち 実務経験教員						:	%
実務経験教員の 実務経験に関する 授業内容							
実務経験教員の 実務経験内容							
授業目的 到達目標		科目「日商簿記1級Ⅲ」を前提とし、ここまで習得した知識を活用し、商業簿記・会計学では日本ビジネス技能検定協会主催簿記能力検定試験1級（以下、「日ビ簿記1級」という。）の問題演習を行う。工業簿記・原価計算では、日ビ簿記1級と同程度の問題演習を行う。数多くの問題を解くことにより、知識の定着を図ることを目的とする。 また、日ビ簿記1級に合格できる能力を身につけることを到達目標とする。					
授業計画							
回数	授業内容					科目教員	
第1回	項目別(費目別計算、個別原価計算、部門別計算)解説					菊地 裕俊	
第2回	第1回 日ビ簿記1級 過去試験対策 （一部抜粋）					千葉 菜愛 穴戸 雄翔	
第3回	項目別(総合原価計算、標準原価計算)解説					菊地 裕俊	
第4回	第2回 日ビ簿記1級 過去試験対策 （一部抜粋）					千葉 菜愛 穴戸 雄翔	

第5回	項目別(CVP分析・原価分解)解説	菊地 裕俊
第6回	第3回 日ビ簿記1級 過去試験対策 (一部抜粋)	千葉 菜愛 穴戸 雄翔
第7回	項目別(業務的意思決定、構造的意味決定)解説	菊地 裕俊
第8回	第4回 日ビ簿記1級 過去試験対策 (一部抜粋)	千葉 菜愛 穴戸 雄翔
第9回	項目別(事業部制・戦略的原価計算)解説	菊地 裕俊
第10回	第5回 日ビ簿記1級 過去試験対策 (一部抜粋)	千葉 菜愛 穴戸 雄翔
準備学習等	日々の授業が本試験だと考え、常に緊張感をもって取り組むこと。また、基礎論点の復習を中心的行うことによって応用力が身につくものと認識すること。予習は不要。	
教科書 参考書等	【商業簿記・会計学】 ALFA 1級商業簿記・会計学 テキストⅠ (学校法人 大原学園) ALFA 1級商業簿記・会計学 問題集Ⅰ (学校法人 大原学園) ALFA 1級商業簿記・会計学 解答集Ⅰ (学校法人 大原学園) ALFA 1級商業簿記・会計学 テキストⅡ (学校法人 大原学園) ALFA 1級商業簿記・会計学 問題集Ⅱ (学校法人 大原学園) ALFA 1級商業簿記・会計学 解答集Ⅱ (学校法人 大原学園) 簿記能力検定試験過去問題集1級 商業簿記・会計学 (一般財団法人 日本ビジネス技能検定協会) 【工業簿記・原価計算】 ALFA 1級工業簿記・原価計算 テキスト (学校法人 大原学園) ALFA 1級工業簿記・原価計算 問題集 (学校法人 大原学園) ALFA 1級工業簿記・原価計算 解答集 (学校法人 大原学園) 簿記能力検定試験過去問題集1級 工業簿記・原価計算 (一般財団法人 日本ビジネス技能検定協会)	
備考	授業計画の各回の内容等については、受講生の理解度や進捗度に応じて一部変更する場合があります。 日商簿記1級演習Ⅰは、上記学科の選択必修科目であるため各学科合同授業となる。	

019.日商簿記 1 級演習 II		学科	経理事務学科（2 年課程）・O A 事務学科（2 年課程）・ O A 事務学科（1 年課程）・情報システム学科（3 年課程）・ 情報システム学科（2 年課程）・情報システム学科（1 年課程）・ ビジネス学科（2 年課程）・税理士会計士学科（4 年課程）・ 税理士会計士学科（3 年課程）・ 税理士会計士学科（2 年 4 ヶ月課程）・ 税理士会計士学科（2 年課程）		
		学年	1 学年・2 学年		
科目名	日商簿記 1 級演習 II		授業形態		演習
			選必の別		選必
実務経験のある教員による科目の有無				授業時間数	40時間
				単位数	1単位
科目教員	菊地 裕俊、千葉 菜愛、穴戸 雄翔		授業回数		10回
			成績 評価 方法	筆記試験	: 70 %
				授業態度	: 30 %
					: %
					: %
科目教員のうち 実務経験教員				: %	
実務経験教員の 実務経験に関する 授業内容					
実務経験教員の 実務経験内容					
授業目的 到達目標		科目「日商簿記 1 級演習 I」を前提とし、ここまで習得した知識を活用し、商業簿記・会計学では日本ビジネス技能検定協会主催簿記能力検定試験1級（以下、「日ビ簿記 1 級」という。）の問題演習を行う。工業簿記・原価計算では、日ビ簿記1級と同程度の問題演習を行う。数多くの問題を解くことにより、知識の定着を図ることを目的とする。また、日ビ簿記1級に合格できる能力を身につけることを到達目標とする。			
授業計画					
回数	授業内容				科目教員
第1回	日ビ簿記1級 過去試験問題 演習・解説 第 1 回				菊地 裕俊 千葉 菜愛 穴戸 雄翔
第2回	日ビ簿記1級 過去試験問題 演習・解説 第 2 回				菊地 裕俊 千葉 菜愛 穴戸 雄翔
第3回	日ビ簿記1級 過去試験問題 演習・解説 第 3 回				菊地 裕俊 千葉 菜愛 穴戸 雄翔

第4回	日ビ簿記1級 過去試験問題 演習・解説 第4回	菊地 裕俊 千葉 菜愛 穴戸 雄翔
第5回	日ビ簿記1級 過去試験問題 演習・解説 第5回	菊地 裕俊 千葉 菜愛 穴戸 雄翔
第6回	日ビ簿記1級 過去試験問題 演習・解説 第6回	菊地 裕俊 千葉 菜愛 穴戸 雄翔
第7回	日ビ簿記1級 過去試験問題 演習・解説 第7回	菊地 裕俊 千葉 菜愛 穴戸 雄翔
第8回	日ビ簿記1級 過去試験問題 演習・解説 第8回	菊地 裕俊 千葉 菜愛 穴戸 雄翔
第9回	日ビ簿記1級 過去試験問題 演習・解説 第9回	菊地 裕俊 千葉 菜愛 穴戸 雄翔
第10回	日ビ簿記1級 過去試験問題 演習・解説 第10回	菊地 裕俊 千葉 菜愛 穴戸 雄翔
準備学習等	日々の授業が本試験だと考え、常に緊張感をもって取り組むこと。また、基礎論点の復習を中心的に行うことによって応用力が身につくものと認識すること。予習は不要。	
教科書 参考書等	【商業簿記・会計学】 ALFA 1級商業簿記・会計学 テキストⅠ (学校法人 大原学園) ALFA 1級商業簿記・会計学 問題集Ⅰ (学校法人 大原学園) ALFA 1級商業簿記・会計学 解答集Ⅰ (学校法人 大原学園) ALFA 1級商業簿記・会計学 テキストⅡ (学校法人 大原学園) ALFA 1級商業簿記・会計学 問題集Ⅱ (学校法人 大原学園) ALFA 1級商業簿記・会計学 解答集Ⅱ (学校法人 大原学園) 簿記能力検定試験過去問題集1級 商業簿記・会計学 (一般財団法人 日本ビジネス技能検定協会) 【工業簿記・原価計算】 ALFA 1級工業簿記・原価計算 テキスト (学校法人 大原学園) ALFA 1級工業簿記・原価計算 問題集 (学校法人 大原学園) ALFA 1級工業簿記・原価計算 解答集 (学校法人 大原学園) 簿記能力検定試験過去問題集1級 工業簿記・原価計算 (一般財団法人 日本ビジネス技能検定協会)	

備考	授業計画の各回の内容等については、受講生の理解度や進捗度に応じて一部変更する場合があります。 日商簿記１級演習Ⅱは、上記学科の選択必修科目であるため各学科各学年合同授業となる。
----	--

学科	経理事務学科（2 年課程）・O A 事務学科（2 年課程）・ O A 事務学科（1 年課程）・情報システム学科（3 年課程）・ 情報システム学科（2 年課程）・情報システム学科（1 年課程）・ ビジネス学科（2 年課程）・税理士会計士学科（4 年課程）・ 税理士会計士学科（3 年課程）・ 税理士会計士学科（2 年 4 ヶ月課程）・ 税理士会計士学科（2 年課程）
学年	1 学年・2 学年

科目名	日商簿記 1 級演習Ⅲ		授業形態		演習					
			選必の別		選必					
実務経験のある教員による科目の有無					授業時間数		40時間			
					単位数		1単位			
科目教員	菊地 裕俊、千葉 菜愛、穴戸 雄翔				授業回数		10回			
					成績 評価 方法	筆記試験		:	70	%
						授業態度		:	30	%
								:		%
								:		%
科目教員のうち 実務経験教員							:		%	
実務経験教員の 実務経験に関する 授業内容										
実務経験教員の 実務経験内容										
授業目的 到達目標		科目「日商簿記 1 級演習Ⅱ」を前提とし、ここまでに習得した知識を活用し、日本商工 会議所主催簿記検定試験1級（以下、「日商簿記1級」という。）の商業簿記・会計学及 び工業簿記・原価計算の問題演習を行う。問題文が複雑であることから、問題の内容を しっかりと把握する読解力を養う。また、1つの問に対し、解法がいくつかあるため、自 ら考え判断し、正答を導き出す力を養成する。最終的には、日商簿記1級に合格できる能 力を身につけることを目標とする。								
授業計画										
回数	授業内容							科目教員		
第1回	第168回日商簿記1級 過去試験問題 演習・解説							菊地 裕俊 千葉 菜愛 穴戸 雄翔		
第2回	第167回日商簿記1級 過去試験問題 演習・解説							菊地 裕俊 千葉 菜愛 穴戸 雄翔		
第3回	第165回日商簿記1級 過去試験問題 演習・解説							菊地 裕俊 千葉 菜愛 穴戸 雄翔		

第4回	第164回日商簿記1級 過去試験問題 演習・解説	菊地 裕俊 千葉 菜愛 穴戸 雄翔
第5回	第162回日商簿記1級 過去試験問題 演習・解説	菊地 裕俊 千葉 菜愛 穴戸 雄翔
第6回	第161回日商簿記1級 過去試験問題 演習・解説	菊地 裕俊 千葉 菜愛 穴戸 雄翔
第7回	第159回日商簿記1級 過去試験問題 演習・解説	菊地 裕俊 千葉 菜愛 穴戸 雄翔
第8回	第158回日商簿記1級 過去試験問題 演習・解説	菊地 裕俊 千葉 菜愛 穴戸 雄翔
第9回	第157回日商簿記1級 過去試験問題 演習・解説	菊地 裕俊 千葉 菜愛 穴戸 雄翔
第10回	第156回日商簿記1級 過去試験問題 演習・解説	菊地 裕俊 千葉 菜愛 穴戸 雄翔
準備学習等	日々の授業が本試験だと考え、常に緊張感をもって取り組むこと。また、基礎論点の復習を中心的に行うことによって応用力が身につくものと認識すること。予習は不要。	
教科書 参考書等	【商業簿記・会計学】 ALFA 1級商業簿記・会計学 テキストⅠ (学校法人 大原学園) ALFA 1級商業簿記・会計学 問題集Ⅰ (学校法人 大原学園) ALFA 1級商業簿記・会計学 解答集Ⅰ (学校法人 大原学園) ALFA 1級商業簿記・会計学 テキストⅡ (学校法人 大原学園) ALFA 1級商業簿記・会計学 問題集Ⅱ (学校法人 大原学園) ALFA 1級商業簿記・会計学 解答集Ⅱ (学校法人 大原学園) 過去問題集 日商簿記1級 (大原出版) 2025年度 日商簿記1級 網羅型完全予想問題集 (TAC出版) 【工業簿記・原価計算】 ALFA 1級工業簿記・原価計算 テキスト (学校法人 大原学園) ALFA 1級工業簿記・原価計算 問題集 (学校法人 大原学園) ALFA 1級工業簿記・原価計算 解答集 (学校法人 大原学園) 簿記1級受験用 日商簿記過去問 問題編 (学校法人 大原学園) 簿記1級受験用 日商簿記過去問 解答編 (学校法人 大原学園)	

備考	授業計画の各回の内容等については、受講生の理解度や進捗度に応じて一部変更する場合があります。 日商簿記１級演習Ⅲは、上記学科の選択必修科目であるため各学科各学年合同授業となる。
----	--

学科	経理事務学科（2年課程）・O A事務学科（2年課程）・ O A事務学科（1年課程）・情報システム学科（3年課程）・ 情報システム学科（2年課程）・情報システム学科（1年課程）・ ビジネス学科（2年課程）・税理士会計士学科（4年課程）・ 税理士会計士学科（3年課程）・ 税理士会計士学科（2年4ヵ月課程）・ 税理士会計士学科（2年課程）
学年	1学年・2学年

科目名	日商簿記 1 級演習Ⅳ	授業形態		演習		
		選必の別		選必		
実務経験のある教員による科目の有無		授業時間数		40時間		
		単位数		1単位		
科目教員	菊地 裕俊、千葉 菜愛、穴戸 雄翔	授業回数		10回		
		成績 評価 方法	筆記試験		:	70 %
			授業態度		:	30 %
					:	%
					:	%
科目教員のうち 実務経験教員				:	%	
				:	%	
実務経験教員の 実務経験に関する 授業内容						
実務経験教員の 実務経験内容						
授業目的 到達目標	科目「日商簿記 1 級演習Ⅲ」を前提とし、更なる知識の定着を図るため、難易度の高い商業簿記・会計学及び工業簿記・原価計算の問題演習を行う。会計基準や財務諸表等規則などの企業会計に関する法規を踏まえて、経営管理や経営分析ができることを目的とする。また、日本商工会議所主催簿記検定試験1級に合格できる能力を身につけることを到達目標とする。					
授業計画						
回数	授業内容				科目教員	
第1回	日商簿記検定第171回対策 直前模擬試験 第1回 演習・解説				菊地 裕俊 千葉 菜愛 穴戸 雄翔	
第2回	日商簿記検定第171回対策 直前模擬試験 第2回 演習・解説				菊地 裕俊 千葉 菜愛 穴戸 雄翔	
第3回	日商簿記検定第171回対策 直前模擬試験 第3回 演習・解説				菊地 裕俊 千葉 菜愛 穴戸 雄翔	
第4回	弱点克服問題演習①				菊地 裕俊 千葉 菜愛 穴戸 雄翔	

第5回	日商簿記検定第171回対策 直前模擬試験 第4回 演習・解説	菊地 裕俊 千葉 菜愛 穴戸 雄翔
第6回	日商簿記検定第171回対策 直前模擬試験 第5回 演習・解説	菊地 裕俊 千葉 菜愛 穴戸 雄翔
第7回	日商簿記検定第171回対策 直前模擬試験 第6回 演習・解説	菊地 裕俊 千葉 菜愛 穴戸 雄翔
第8回	弱点克服問題演習②	菊地 裕俊 千葉 菜愛 穴戸 雄翔
第9回	日商簿記検定第171回対策 全国統一公開模擬試験 演習・解説	菊地 裕俊 千葉 菜愛 穴戸 雄翔
第10回	最終確認問題 演習・解説	菊地 裕俊 千葉 菜愛 穴戸 雄翔
準備学習等	日々の授業が本試験だと考え、常に緊張感をもって取り組むこと。 また、各回の復習を必ず行うこと。予習は不要。	

教科書 参考書等	【商業簿記・会計学】 ALFA 1級商業簿記・会計学 テキストⅠ（学校法人 大原学園） ALFA 1級商業簿記・会計学 問題集Ⅰ（学校法人 大原学園） ALFA 1級商業簿記・会計学 解答集Ⅰ（学校法人 大原学園） ALFA 1級商業簿記・会計学 テキストⅡ（学校法人 大原学園） ALFA 1級商業簿記・会計学 問題集Ⅱ（学校法人 大原学園） ALFA 1級商業簿記・会計学 解答集Ⅱ（学校法人 大原学園） 【工業簿記・原価計算】 ALFA 1級工業簿記・原価計算 テキスト（学校法人 大原学園） ALFA 1級工業簿記・原価計算 問題集（学校法人 大原学園） ALFA 1級工業簿記・原価計算 解答集（学校法人 大原学園） 【共通】 日商簿記検定第171回対策 直前模擬試験 第1回～第6回（学校法人 大原学園） 日商簿記検定第171回対策 全国統一公開模擬試験（学校法人 大原学園） 過去問題集 日商簿記1級（大原出版） 第171回をあてるTAC直前予想模擬 日商簿記1級（TAC出版） 2025年度 日商簿記1級 網羅型完全予想問題集（TAC出版）
備考	授業計画の各回の内容等については、受講生の理解度や進捗度に応じて一部変更する場合があります。 日商簿記1級演習Ⅳは、上記学科の選択必修科目であるため各学科各学年合同授業となる。

022.日商簿記2級Ⅰ		学科	経理事務学科（2年課程）・O A事務学科（2年課程）・ O A事務学科（1年課程）・情報システム学科（3年課程）・ 情報システム学科（2年課程）・情報システム学科（1年課程）・ ビジネス学科（2年課程）・税理士会計士学科（4年課程）・ 税理士会計士学科（3年課程）・ 税理士会計士学科（2年4ヵ月課程）・ 税理士会計士学科（2年課程）				
		学年	1 学年				
科目名	日商簿記2級Ⅰ		授業形態		講義		
			選必の別		選必		
実務経験のある教員による科目の有無				授業時間数		90時間	
				単位数		3単位	
科目教員	鈴木 秀俊、穴戸 雄翔		授業回数		18回		
			成績 評価 方法	筆記試験		50	%
				ミニテスト		30	%
				授業態度		20	%
							%
科目教員のうち 実務経験教員							%
実務経験教員の 実務経験に関する 授業内容							
実務経験教員の 実務経験内容							
授業目的 到達目標		中小企業を前提とした商業簿記及び工業簿記を学習する。商業簿記については、日々の 会計処理から決算処理を行い、損益計算書及び貸借対照表の財務諸表を作成する知識技 術を習得する。工業簿記については、各業態における原価計算の手続きを習得する。財 務諸表を作成する知識技術を身につけ、短期利益計画及び損益分岐分析ができることを 目的とする。最終的には、日本商工会議所主催簿記検定試験2級に合格できる能力を身に つけることを目標とする。					
授業計画							
回数	授業内容					科目教員	
第1回	工業簿記総論、原価計算の手続き(個別原価計算・総合原価計算)					鈴木 秀俊	
第2回	簿記一巡の手続き、財務諸表、現金預金、債権・債務					穴戸 雄翔	
第3回	材料費会計、労務費会計、経費会計、製造間接費会計					鈴木 秀俊	
第4回	棚卸資産、有価証券					穴戸 雄翔	
第5回	部門別計算、単純個別原価計算					鈴木 秀俊	
第6回	有形固定資産、リース会計					穴戸 雄翔	
第7回	無形固定資産、ソフトウェア、引当金					穴戸 雄翔	

第8回	単純総合原価計算、工程別総合原価計算、組別・等級別総合原価計算	鈴木 秀俊
第9回	収益及び費用、研究開発費、為替換算会計	穴戸 雄翔
第10回	株式会社の純資産、株式の発行、剰余金の配当	穴戸 雄翔
第11回	標準原価計算、CVP分析	鈴木 秀俊
第12回	企業結合、消費税、法人税等、税効果会計	穴戸 雄翔
第13回	直接原価計算、全部原価計算、固定費調整	鈴木 秀俊
第14回	損益計算書、貸借対照表、精算表、補助簿	穴戸 雄翔
第15回	本支店会計	穴戸 雄翔
第16回	工場会計、公企業の財務諸表	鈴木 秀俊
第17回	連結会計 連結会社相互間取引の相殺消去等、未実現損益の消去	穴戸 雄翔
第18回	製造業を営む会社の決算処理	穴戸 雄翔
準備学習等	簿記は日々の復習の積み重ねが重要。難易度の高い範囲も含まれていることから、分からないところは質問し、問題集等で繰り返し復習を行うこと。また、毎回の授業の始めに前回の授業範囲から確認テストを実施する。予習は不要。	
教科書 参考書等	【商業簿記】 ALFA 2級商業簿記 テキスト（学校法人 大原学園） ALFA 2級商業簿記 問題集（学校法人 大原学園） ALFA 2級商業簿記 解答集（学校法人 大原学園） ステップアップ問題集 日商簿記2級商業簿記（大原出版） 【工業簿記】 ALFA 2級工業簿記 テキスト（学校法人 大原学園） ALFA 2級工業簿記 問題集（学校法人 大原学園） ALFA 2級工業簿記 解答集（学校法人 大原学園） ステップアップ問題集 日商簿記2級工業簿記（大原出版）	
備考	授業計画の各回の内容等については、受講生の理解度や進捗度に応じて一部変更する場合があります。 日商簿記2級Ⅰは、上記学科の選択必修科目であるため各学科合同授業となる。	

023.日商簿記2級Ⅱ		学科	経理事務学科（2年課程）・O A事務学科（2年課程）・ O A事務学科（1年課程）・情報システム学科（3年課程）・ 情報システム学科（2年課程）・情報システム学科（1年課程）・ ビジネス学科（2年課程）・税理士会計士学科（4年課程）・ 税理士会計士学科（3年課程）・ 税理士会計士学科（2年4ヵ月課程）・ 税理士会計士学科（2年課程）		
		学年	1 学年		
科目名	日商簿記2級Ⅱ		授業形態		講義
			選必の別		選必
実務経験のある教員による科目の有無				授業時間数	90時間
				単位数	3単位
科目教員	鈴木 秀俊、穴戸 雄翔		授業回数		18回
			成績 評価 方法	筆記試験	: 50 %
				ミニテスト	: 30 %
				授業態度	: 20 %
					: %
科目教員のうち 実務経験教員				: %	
実務経験教員の 実務経験に関する 授業内容					
実務経験教員の 実務経験内容					
授業目的 到達目標		科目「日商簿記2級Ⅰ」で履修した内容を前提とし、数多くの問題を科目教員と共に解答し、解答のテクニックを習得する。そして、中小企業の実務における各取引の会計処理ができることを目的とする。また、日本商工会議所主催簿記検定試験2級に合格できる能力を身につけることを到達目標とする。			
授業計画					
回数	授業内容				科目教員
第1回	答練期問題集項目別解説 （材料費会計、労務費会計、経費会計、製造間接費会計）				鈴木 秀俊
第2回	商業簿記問題 解説 演習答練 第1回、第2回 （仕訳、株主資本等変動計算書、有価証券、損益計算書）				穴戸 雄翔
第3回	答練期問題集項目別解説 （部門別計算）				鈴木 秀俊
第4回	商業簿記問題 解説 演習答練 第3回、第4回 （仕訳、商品売買、固定資産、損益計算書）				穴戸 雄翔

第5回	答練期問題集項目別解説 (個別原価計算、単純総合原価計算)	鈴木 秀俊
第6回	商業簿記問題 解説 演習答練 第5回、第6回 (仕訳、銀行勘定調整表、株主資本等変動計算書、貸借対照表)	穴戸 雄翔
第7回	商業簿記問題 解説 演習答練 第7回、第8回 (仕訳、有価証券、固定資産、貸借対照表)	穴戸 雄翔
第8回	答練期問題集項目別解説 (工程別総合原価計算、組別・等級別総合原価計算)	鈴木 秀俊
第9回	商業簿記問題 解説 演習答練 第9回 (仕訳、商品売買、損益計算書・貸借対照表)	穴戸 雄翔
第10回	商業簿記問題 解説 演習答練 第10回 (仕訳、リース会計、精算表)	穴戸 雄翔
第11回	答練期問題集項目別解説 (標準原価計算、CVP分析)	鈴木 秀俊
第12回	商業簿記問題 解説 演習答練 第11回、第12回 (仕訳、伝票会計、残高試算表、精算表)	穴戸 雄翔
第13回	答練期問題集項目別解説 (直接・全部原価計算、固定費調整)	鈴木 秀俊
第14回	商業簿記問題 解説 演習答練 第13回 (仕訳、外貨建て、残高試算表)	穴戸 雄翔
第15回	商業簿記問題 解説 演習答練 第14回 (仕訳、語句記入、サービス業の損益計算書)	穴戸 雄翔
第16回	答練期問題集項目別解説 (工場会計、公企業の財務諸表)	鈴木 秀俊
第17回	商業簿記問題 解説 演習答練 第15回 (仕訳、株主資本等変動計算書、連結精算表)	穴戸 雄翔
第18回	商業簿記問題 解説 演習答練 第16回 (仕訳、本支店会計、連結精算表)	穴戸 雄翔
準備学習等		簿記は日々の復習の積み重ねが重要。難易度の高い範囲も含まれていることから、分からないところは質問し、問題集等で繰り返し復習を行うこと。また、毎回の授業の始めに前回の授業範囲から確認テストを実施する。予習は不要。

教科書 参考書等	【商業簿記】 ALFA 2級商業簿記 テキスト（学校法人 大原学園） ALFA 2級商業簿記 問題集（学校法人 大原学園） ALFA 2級商業簿記 解答集（学校法人 大原学園） ステップアップ問題集 日商簿記2級商業簿記（大原出版） ESSENTIAL 簿記2級受験用 答練期問題集 演習問題編（学校法人 大原学園） ESSENTIAL 簿記2級受験用 答練期解答集 演習問題編（学校法人 大原学園） 日商簿記2級 過去問分析より徹底予想！ 試験に出る問題集（大原出版） 簿記能力検定試験 過去問題集 商業簿記（一般財団法人 日本ビジネス技能検定協会） 2級商業簿記 基礎期 模擬試験①～⑥ 問題（学校法人 大原学園） 2級商業簿記 基礎期 模擬試験①～⑥ 解答解説（学校法人 大原学園） 【工業簿記】 ALFA 2級工業簿記 テキスト（学校法人 大原学園） ALFA 2級工業簿記 問題集（学校法人 大原学園） ALFA 2級工業簿記 解答集（学校法人 大原学園） ステップアップ問題集 日商簿記2級工業簿記（大原出版） ESSENTIAL 簿記2級受験用 答練期問題集 項目別編（学校法人 大原学園） ESSENTIAL 簿記2級受験用 答練期解答集 項目別編（学校法人 大原学園） ESSENTIAL 日商簿記過去問 問題編（学校法人 大原学園） ESSENTIAL 日商簿記過去問 解答編（学校法人 大原学園） 簿記能力検定試験 過去問題集 工業簿記（一般財団法人 日本ビジネス技能検定協会） 2級工業簿記 基礎期 模擬試験①～⑥ 問題（学校法人 大原学園） 2級工業簿記 基礎期 模擬試験①～⑥ 解答・解説（学校法人 大原学園）
備考	授業計画の各回の内容等については、受講生の理解度や進捗度に応じて一部変更する場合があります。 日商簿記2級Ⅱは、上記学科の選択必修科目であるため各学科合同授業となる。

024.日商簿記2級Ⅲ		学科	経理事務学科（2年課程）・O A 事務学科（2年課程）・ O A 事務学科（1年課程）・情報システム学科（3年課程）・ 情報システム学科（2年課程）・情報システム学科（1年課程）・ ビジネス学科（2年課程）・税理士会計士学科（4年課程）・ 税理士会計士学科（3年課程）・ 税理士会計士学科（2年4ヵ月課程）・ 税理士会計士学科（2年課程）				
		学年	1 学年				
科目名	日商簿記2級Ⅲ		授業形態		講義		
			選必の別		選必		
実務経験のある教員による科目の有無				授業時間数		90時間	
				単位数		3単位	
科目教員	鈴木 秀俊、穴戸 雄翔		授業回数		18回		
			成績 評価 方法	筆記試験		:	50 %
				ミニテスト		:	30 %
				授業態度		:	20 %
						:	%
科目教員のうち 実務経験教員						:	%
実務経験教員の 実務経験に関する 授業内容							
実務経験教員の 実務経験内容							
授業目的 到達目標		科目「日商簿記2級Ⅱ」で履修した内容を前提とし、数多くの問題を科目教員と共に解答し、解答のテクニックを習得する。そして、中小企業の実務における各取引の会計処理ができることを目的とする。また、全国経理教育協会主催簿記能力検定試験1級に合格できる能力を身につけることを到達目標とする。					
授業計画							
回数	授業内容					科目教員	
第1回	5伝票制、特殊仕訳帳制					穴戸 雄翔	
第2回	答練期問題集項目別解説（材料費会計、労務費会計）					鈴木 秀俊	
第3回	為替手形、荷為替手形、商品券（自社）					穴戸 雄翔	
第4回	答練期問題集項目別解説（経費会計、製造間接費会計）					鈴木 秀俊	
第5回	有価証券（貸付・借入・差入・預り・保管）					穴戸 雄翔	
第6回	答練期問題集項目別解説（部門別計算）					鈴木 秀俊	
第7回	特殊商品売買、履行義務の充足					穴戸 雄翔	
第8回	答練期問題集項目別解説（個別原価計算、総合原価計算）					鈴木 秀俊	

第9回	圧縮記帳、投資不動産	穴戸 雄翔
第10回	答練期問題集項目別解説 (工程別総合原価計算、組別総合原価計算、等級別総合原価計算)	鈴木 秀俊
第11回	資産除去債務	穴戸 雄翔
第12回	答練期問題集項目別解説 (標準原価計算、CVP分析)	鈴木 秀俊
第13回	固定資産の減損	穴戸 雄翔
第14回	答練期問題集項目別解説 (直接原価計算、全部原価計算、固定費調整)	鈴木 秀俊
第15回	負ののれん発生益、社債	穴戸 雄翔
第16回	答練期問題集項目別解説 (工場会計、公企業の財務諸表)	鈴木 秀俊
第17回	商業簿記・会計学 理論対策	穴戸 雄翔
第18回	財務諸表分析	穴戸 雄翔
準備学習等	簿記は日々の復習の積み重ねが重要。難易度の高い範囲も含まれていることから、分からないところは質問し、問題集等で繰り返し復習を行うこと。また、毎回の授業の始めに前回の授業範囲から確認テストを実施する。予習は不要。	
教科書 参考書等	【商業簿記】 ALFA 2級商業簿記 問題集 (学校法人 大原学園) ALFA 2級商業簿記 解答集 (学校法人 大原学園) 全経簿記能力検定試験公式テキスト 1級商業簿記・財務会計 (ネットスクール出版) 全経簿記能力検定試験公式問題集 1級商業簿記・財務会計 (ネットスクール出版) ステップアップ問題集 日商簿記2級商業簿記 (大原出版) 令和7年度版 簿記能力検定試験 過去問題集 1級 商業簿記・財務会計 (公益社団法人 全国経理教育協会) 【工業簿記】 ALFA 2級工業簿記 テキスト (学校法人 大原学園) ALFA 2級工業簿記 問題集 (学校法人 大原学園) ALFA 2級工業簿記 解答集 (学校法人 大原学園) ステップアップ問題集 日商簿記2級工業簿記 (大原出版) ESSENTIAL 簿記2級受験用 答練期問題集 項目別編 (学校法人 大原学園) ESSENTIAL 簿記2級受験用 答練期解答集 項目別編 (学校法人 大原学園) 令和7年度版 簿記能力検定試験 過去問題集 1級 原価計算・管理会計 (公益社団法人 全国経理教育協会)	

備考	授業計画の各回の内容等については、受講生の理解度や進捗度に応じて一部変更する場合があります。 日商簿記２級Ⅲは、上記学科の選択必修科目であるため各学科合同授業となる。
----	---

025.日商簿記2級演習Ⅰ		学科	経理事務学科（2年課程）・O A事務学科（2年課程）・ O A事務学科（1年課程）・情報システム学科（3年課程）・ 情報システム学科（2年課程）・情報システム学科（1年課程）・ ビジネス学科（2年課程）・税理士会計士学科（3年課程）・ 税理士会計士学科（2年4ヵ月課程）・ 税理士会計士学科（2年課程）				
		学年	1 学年				
科目名	日商簿記2級演習Ⅰ		授業形態		演習		
			選必の別		選必		
実務経験のある教員による科目の有無				授業時間数		30時間	
				単位数		1単位	
科目教員	鈴木 秀俊、穴戸 雄翔		授業回数		12回		
			成績 評価 方法	筆記試験		:	70 %
				授業態度		:	30 %
						:	%
						:	%
科目教員のうち 実務経験教員						:	%
実務経験教員の 実務経験に関する 授業内容							
実務経験教員の 実務経験内容							
授業目的 到達目標		科目「日商簿記2級Ⅰ」及び「日商簿記2級Ⅱ」を前提とし、数多くの問題を解いていく。その過程で、問題の内容を把握する読解力を養うことや、解法が1つではないことから正答を導き出すため自ら考え、判断する力を養成する。なお、日本商工会議所主催簿記検定試験2級に合格できる能力を身につけることを到達目標とする。					
授業計画							
回数	授業内容					科目教員	
第1回	ガイダンス 直前模擬試験 第1回 演習・解説					鈴木 秀俊 穴戸 雄翔	
第2回	直前模擬試験 第2回 演習・解説					鈴木 秀俊 穴戸 雄翔	
第3回	弱点克服問題演習①					鈴木 秀俊 穴戸 雄翔	
第4回	直前模擬試験 第3回 演習・解説					鈴木 秀俊 穴戸 雄翔	

第5回	直前模擬試験 第4回 演習・解説	鈴木 秀俊 穴戸 雄翔
第6回	オリジナル模擬試験 第1回 演習・解説	鈴木 秀俊 穴戸 雄翔
第7回	直前模擬試験 第5回 演習・解説	鈴木 秀俊 穴戸 雄翔
第8回	直前模擬試験 第6回 演習・解説	鈴木 秀俊 穴戸 雄翔
第9回	弱点克服問題演習②	鈴木 秀俊 穴戸 雄翔
第10回	オリジナル模擬試験 第2回 演習・解説	鈴木 秀俊 穴戸 雄翔
第11回	弱点克服問題演習③	鈴木 秀俊 穴戸 雄翔
第12回	最終確認問題 演習・解説 総論	鈴木 秀俊 穴戸 雄翔
準備学習等		毎回の問題演習を本試験と考え緊張感を持って挑むこと。間違った問題・論点の復習を徹底する。不明な点は科目教員に質問・相談すること。

教科書 参考書等	【商業簿記】 ALFA 2級商業簿記 テキスト（学校法人 大原学園） ALFA 2級商業簿記 問題集 （学校法人 大原学園） ALFA 2級商業簿記 解答集 （学校法人 大原学園） 日商簿記2級 過去問分析より徹底予想！ 試験に出る問題集 （大原出版） 簿記能力検定試験 過去問題集 商業簿記 （一般財団法人 日本ビジネス技能検定協会） 2級商業簿記 基礎期 模擬試験①～⑥ 問題(学校法人 大原学園) 2級商業簿記 基礎期 模擬試験①～⑥ 解答・解説(学校法人 大原学園) 【工業簿記】 ALFA 2級工業簿記 テキスト（学校法人 大原学園） ALFA 2級工業簿記 問題集 （学校法人 大原学園） ALFA 2級工業簿記 解答集 （学校法人 大原学園） ESSENTIAL 日商簿記過去問題（問題編）（学校法人 大原学園） ESSENTIAL 日商簿記過去問題（解答編）（学校法人 大原学園） 簿記能力検定試験 過去問題集 工業簿記 （一般財団法人 日本ビジネス技能検定協会） 2級工業簿記 基礎期 模擬試験①～⑥ 問題(学校法人 大原学園) 2級工業簿記 基礎期 模擬試験①～⑥ 解答・解説(学校法人 大原学園) 【共通】 2025年度 日商簿記検定対策 直前模擬試験 第1回～第6回（学校法人 大原学園） 2025年度試験あてのTAC予想模試+解き方テキスト 日商簿記2級（TAC出版）
備考	授業計画の各回の内容等については、受講生の理解度や進捗度に応じて一部変更する場合があります。 日商簿記2級演習Ⅰは、上記学科の選択必修科目であるため各学科合同授業となる。

026.日商簿記2級演習Ⅱ		学科	経理事務学科（2年課程）・O A事務学科（2年課程）・ O A事務学科（1年課程）・情報システム学科（3年課程）・ 情報システム学科（2年課程）・情報システム学科（1年課程）・ ビジネス学科（2年課程）・税理士会計士学科（4年課程）・ 税理士会計士学科（3年課程）・ 税理士会計士学科（2年4ヵ月課程）・ 税理士会計士学科（2年課程）		
		学年	1 学年		
科目名	日商簿記2級演習Ⅱ		授業形態		演習
			選必の別		選必
実務経験のある教員による科目の有無				授業時間数	30時間
				単位数	1単位
科目教員	鈴木 秀俊、穴戸 雄翔		授業回数		10回
			成績 評価 方法	筆記試験	: 70 %
				授業態度	: 30 %
					: %
					: %
科目教員のうち 実務経験教員				: %	
実務経験教員の 実務経験に関する 授業内容					
実務経験教員の 実務経験内容					
授業目的 到達目標		科目「日商簿記2級Ⅱ」を前提とし、数多くの問題を解いていく。その過程で、問題の内容を把握する読解力を養うことや、解法が1つではないことから正答を導き出すため自ら考え、判断する力を養成する。なお、全国経理教育協会主催簿記能力検定試験1級（以下、「全経簿記1級」という。）に合格できる能力を身につけることを到達目標とする。			
授業計画					
回数	授業内容				科目教員
第1回	ガイダンス 全経簿記1級演習、5伝票制、特殊仕訳帳制、 為替手形、荷為替手形、商品券（自社）				穴戸 雄翔
第2回	理論対策① （費目別計算、個別原価計算、部門別原価計算）				鈴木 秀俊
第3回	全経簿記1級演習 有価証券（貸付・借入・差入・預り・保管）特殊商品売買、履行義務の充足				穴戸 雄翔
第4回	理論対策② （部門別原価計算、総合原価計算）				鈴木 秀俊

第5回	全経簿記1級演習 圧縮記帳（積立金方式）、投資不動産、資産除去債務	穴戸 雄翔
第6回	理論対策③ (標準原価計算)	鈴木 秀俊
第7回	全経簿記1級演習 固定資産の減損、負ののれん発生益	穴戸 雄翔
第8回	理論対策④ (短期利益計画、工場独立会計)	鈴木 秀俊
第9回	全経簿記1級演習 社債、理論、財務諸表分析	穴戸 雄翔
第10回	理論対策⑤ (直接原価計算、全部原価計算) 総論	鈴木 秀俊
準備学習等	毎回の問題演習を本試験と考え緊張感を持って挑むこと。間違った問題・論点の復習を徹底する。不明な点は科目教員に質問・相談すること。	
教科書 参考書等	【商業簿記】 ALFA 2級商業簿記 テキスト (学校法人 大原学園) ALFA 2級商業簿記 問題集 (学校法人 大原学園) ALFA 2級商業簿記 解答集 (学校法人 大原学園) 全経簿記能力検定試験公式テキスト 1級商業簿記・財務会計 (ネットスクール出版) 全経簿記能力検定試験公式問題集 1級商業簿記・財務会計 (ネットスクール出版) ステップアップ問題集 日商簿記2級商業簿記 (大原出版) 令和7年度版 簿記能力検定試験 過去問題集1級 商業簿記・財務会計 (公益社団法人 全国経理教育協会) 【工業簿記】 ALFA 2級工業簿記 テキスト (学校法人 大原学園) ALFA 2級工業簿記 問題集 (学校法人 大原学園) ALFA 2級工業簿記 解答集 (学校法人 大原学園) ステップアップ問題集 日商簿記2級工業簿記 (大原出版) 令和7年度版 簿記能力検定試験 過去問題集1級 原価計算・管理会計 (公益社団法人 全国経理教育協会)	
備考	授業計画の各回の内容等については、受講生の理解度や進捗度に応じて一部変更する場合があります。 日商簿記2級演習Ⅱは、上記学科の選択必修科目であるため各学科合同授業となる。	

027.日商簿記2級演習Ⅲ		学科	経理事務学科（2年課程）・O A事務学科（2年課程）・ O A事務学科（1年課程）・情報システム学科（3年課程）・ 情報システム学科（2年課程）・情報システム学科（1年課程）・ ビジネス学科（2年課程）・税理士会計士学科（4年課程）・ 税理士会計士学科（3年課程）・ 税理士会計士学科（2年4ヵ月課程）・ 税理士会計士学科（2年課程）		
		学年	1 学年		
科目名	日商簿記2級演習Ⅲ		授業形態		演習
			選必の別		選必
実務経験のある教員による科目の有無				授業時間数	30時間
				単位数	1単位
科目教員	鈴木 秀俊、穴戸 雄翔		授業回数		10回
			成績 評価 方法	筆記試験	: 70 %
				授業態度	: 30 %
					: %
					: %
科目教員のうち 実務経験教員				: %	
実務経験教員の 実務経験に関する 授業内容					
実務経験教員の 実務経験内容					
授業目的 到達目標		科目「日商簿記2級演習Ⅱ」を前提とし、数多くの問題を解いていく。その過程で、問題の内容を把握する読解力を養うことや、解法が1つではないことから正答を導き出すため自ら考え、判断する力を養成する。なお、全国経理教育協会主催簿記能力検定試験1級に合格できる能力を身につけることを到達目標とする。			
授業計画					
回数	授業内容				科目教員
第1回	ガイダンス 項目別対策 5伝票制、特殊仕訳帳制、為替手形、荷為替手形、商品券（自社）				穴戸 雄翔
第2回	過去試験項目対策 (費目別計算、個別原価計算)				鈴木 秀俊
第3回	項目別対策 有価証券（貸付・借入・差入・預り・保管） 特殊商品売買、履行義務の充足				穴戸 雄翔
第4回	過去試験項目対策 (部門別原価計算、総合原価計算)				鈴木 秀俊

第5回	項目別対策 圧縮記帳（積立金方式）、投資不動産、資産除去債務	穴戸 雄翔
第6回	過去試験項目対策 (総合原価計算、標準原価計算)	鈴木 秀俊
第7回	項目別対策 固定資産の減損、負ののれん発生益	穴戸 雄翔
第8回	過去試験項目対策 (CVP分析、工場独立会計)	鈴木 秀俊
第9回	項目別対策 社債、理論、財務諸表分析	穴戸 雄翔
第10回	過去試験項目対策 (直接原価計算、全部原価計算)総論	鈴木 秀俊
準備学習等	毎回の問題演習を本試験と考え緊張感を持って挑むこと。間違った問題・論点の復習を徹底する。不明な点は科目教員に質問・相談すること。	
教科書 参考書等	【商業簿記】 ALFA 2級商業簿記 テキスト（学校法人 大原学園） ALFA 2級商業簿記 問題集（学校法人 大原学園） ALFA 2級商業簿記 解答集（学校法人 大原学園） 全経簿記能力検定試験公式テキスト 1級商業簿記・財務会計（ネットスクール出版） 全経簿記能力検定試験公式問題集 1級商業簿記・財務会計（ネットスクール出版） ステップアップ問題集 日商簿記2級商業簿記（大原出版） 令和7年度版 簿記能力検定試験 過去問題集1級 商業簿記・財務会計 （公益社団法人 全国経理教育協会） 【工業簿記】 ALFA 2級工業簿記 テキスト（学校法人 大原学園） ALFA 2級工業簿記 問題集（学校法人 大原学園） ALFA 2級工業簿記 解答集（学校法人 大原学園） ステップアップ問題集 日商簿記2級工業簿記（大原出版） 令和7年度版 簿記能力検定試験 過去問題集1級 原価計算・管理会計 （公益社団法人 全国経理教育協会）	
備考	授業計画の各回の内容等については、受講生の理解度や進捗度に応じて一部変更する場合があります。 日商簿記2級演習Ⅲは、上記学科の選択必修科目であるため各学科合同授業となる。	

028.日商簿記2級演習Ⅳ		学科	経理事務学科（2年課程）・O A事務学科（2年課程）・ O A事務学科（1年課程）・情報システム学科（3年課程）・ 情報システム学科（2年課程）・情報システム学科（1年課程）・ ビジネス学科（2年課程）・税理士会計士学科（4年課程）・ 税理士会計士学科（3年課程）・ 税理士会計士学科（2年4ヵ月課程）・ 税理士会計士学科（2年課程）				
		学年	1 学年				
科目名	日商簿記2級演習Ⅳ		授業形態		演習		
			選必の別		選必		
実務経験のある教員による科目の有無				授業時間数		30時間	
				単位数		1単位	
科目教員	鈴木 秀俊、穴戸 雄翔		授業回数		10回		
			成績 評価 方法	筆記試験		:	70 %
				授業態度		:	30 %
						:	%
						:	%
科目教員のうち 実務経験教員						:	%
実務経験教員の 実務経験に関する 授業内容							
実務経験教員の 実務経験内容							
授業目的 到達目標		科目「日商簿記2級演習Ⅲ」を前提とし、数多くの問題を解いていく。その過程で、問題の内容を把握する読解力を養うことや、解法が1つではないことから正答を導き出すため自ら考え、判断する力を養成する。なお、全国経理教育協会主催簿記能力検定試験1級に合格できる能力を身につけることを到達目標とする。					
授業計画							
回数	授業内容					科目教員	
第1回	ガイダンス 第221回過去問題 演習・解説					鈴木 秀俊 穴戸 雄翔	
第2回	第220回過去問題 演習・解説					鈴木 秀俊 穴戸 雄翔	
第3回	第219回過去問題 演習・解説					鈴木 秀俊 穴戸 雄翔	
第4回	第218回過去問題 演習・解説					鈴木 秀俊 穴戸 雄翔	

第5回	第217回過去問題 演習・解説	鈴木 秀俊 穴戸 雄翔
第6回	第216回過去問題 演習・解説	鈴木 秀俊 穴戸 雄翔
第7回	第215回過去問題 演習・解説	鈴木 秀俊 穴戸 雄翔
第8回	第214回過去問題 演習・解説	鈴木 秀俊 穴戸 雄翔
第9回	第213回過去問題 演習・解説	鈴木 秀俊 穴戸 雄翔
第10回	第212回過去問題 演習・解説 総論	鈴木 秀俊 穴戸 雄翔
準備学習等	毎回の問題演習を本試験と考え緊張感を持って挑むこと。間違った問題・論点の復習を徹底する。不明な点は科目教員に質問・相談すること。	
教科書 参考書等	【商業簿記】 ALFA 2級商業簿記 テキスト（学校法人 大原学園） ALFA 2級商業簿記 問題集（学校法人 大原学園） ALFA 2級商業簿記 解答集（学校法人 大原学園） 全経簿記能力検定試験公式テキスト 1級商業簿記・財務会計（ネットスクール出版） 全経簿記能力検定試験公式問題集 1級商業簿記・財務会計（ネットスクール出版） ステップアップ問題集 日商簿記2級商業簿記（大原出版） 令和7年度版 簿記能力検定試験 過去問題集1級 商業簿記・財務会計 （公益社団法人 全国経理教育協会） 【工業簿記】 ALFA 2級工業簿記 テキスト（学校法人 大原学園） ALFA 2級工業簿記 問題集（学校法人 大原学園） ALFA 2級工業簿記 解答集（学校法人 大原学園） ステップアップ問題集 日商簿記2級工業簿記（大原出版） 令和7年度版 簿記能力検定試験 過去問題集1級 原価計算・管理会計 （公益社団法人 全国経理教育協会）	
備考	授業計画の各回の内容等については、受講生の理解度や進捗度に応じて一部変更する場合がある。 日商簿記2級演習Ⅳは、上記学科の選択必修科目であるため各学科合同授業となる。	

029.国内旅行Ⅰ		学科	経理事務学科（２年課程）・ＯＡ事務学科（２年課程）・ ＯＡ事務学科（１年課程）・情報システム学科（３年課程）・ 情報システム学科（２年課程）・情報システム学科（１年課程）・ ビジネス学科（２年課程）				
		学年	1 学年				
科目名	国内旅行Ⅰ		授業形態		講義		
			選必の別		選必		
実務経験のある教員による科目の有無				授業時間数		60時間	
				単位数		2単位	
科目教員	鈴木 秀俊		授業回数		10回		
			成績評価方法	筆記試験		:	50 %
				ミニテスト		:	30 %
				授業態度		:	20 %
						:	%
科目教員のうち 実務経験教員					:	%	
実務経験教員の 実務経験に関する 授業内容							
実務経験教員の 実務経験内容							
授業目的 到達目標		旅行業に関する法律について理解することや各都道府県の観光資源（寺院・山岳・名産品・祭りなど）を覚え、旅行業に役立つ知識を学ぶことを目的としています。また、本講義終了後に予定している科目「国内旅行Ⅱ」に積極的に取り組めるようにしてください。					
授業計画							
回数	授業内容					科目教員	
第1回	ガイダンス 【約款】総則、契約の成立 【観光地理】北海道					鈴木 秀俊	
第2回	【約款】契約の変更、契約の解除、旅行代金の払戻し 【観光地理】青森・岩手					鈴木 秀俊	
第3回	【約款】団体・グループ・旅程管理責任、旅程保証 【観光地理】宮城・秋田					鈴木 秀俊	
第4回	【約款】特別補償規程旅行相談業務 【観光地理】山形・福島					鈴木 秀俊	
第5回	【業法】総則、登録制度 【観光地理】茨城・栃木					鈴木 秀俊	

第6回	【業法】営業保証金制度、旅行業務取扱管理者、旅行業務取扱料金 【観光地理】群馬・埼玉	鈴木 秀俊
第7回	【業法】旅行業約款、標識、取引条件の説明、書面の交付 【観光地理】千葉・東京	鈴木 秀俊
第8回	【業法】外務員、広告の表示等・誇大広告の禁止、旅程管理、受託契約 【観光地理】神奈川・新潟	鈴木 秀俊
第9回	【業法】旅行業者代理業、禁止行為、登録の取消し等、旅行サービス手配業 【観光地理】富山・石川	鈴木 秀俊
第10回	【業法】旅行業協会（法定業務、苦情解決業務、弁済業務保証金制度）、 罰則・雑則 【観光地理】福井・山梨	鈴木 秀俊
準備学習等	非常に暗記の多い科目です。毎回の授業の復習及び問題演習の積み重ねが何よりも求められますので、授業だけではなく各自で勉強の時間を確保することを徹底してください。また、理解が不十分な場合には科目教員に質問し次回の授業に臨むようにしましょう。予習は不要です。	
教科書 参考書等	旅行業務取扱管理者試験 テキスト①観光地理（大原出版） 旅行業務取扱管理者試験 問題集 ①観光地理（大原出版） 旅行業務取扱管理者試験 テキスト②旅行業法・約款（大原出版） 旅行業務取扱管理者試験 問題集 ②旅行業法・約款（大原出版） 旅行業実務シリーズ4 国内観光資源（JTB総合研究所）	
備考	授業計画の各回の内容等については、受講生の理解度や進捗度に応じて一部変更する場合があります。国内旅行Ⅰは、上記学科の選択必修科目であるため各学科合同授業となります。	

030.国内旅行Ⅱ		学科	経理事務学科（２年課程）・ＯＡ事務学科（２年課程）・ ＯＡ事務学科（１年課程）・情報システム学科（３年課程）・ 情報システム学科（２年課程）・情報システム学科（１年課程）・ ビジネス学科（２年課程）				
		学年	1 学年				
科目名	国内旅行Ⅱ		授業形態		講義		
			選必の別		選必		
実務経験のある教員による科目の有無				授業時間数		60時間	
				単位数		2単位	
科目教員	鈴木 秀俊		授業回数		10回		
			成績 評価 方法	筆記試験		:	50 %
				ミニテスト		:	30 %
				授業態度		:	20 %
						:	%
科目教員のうち 実務経験教員						:	%
						:	%
実務経験教員の 実務経験に関する 授業内容							
実務経験教員の 実務経験内容							
授業目的 到達目標		科目「国内旅行Ⅰ」を前提とし、旅行業に関する法律と運賃計算・料金計算の計算方法について理解することや、各都道府県の観光資源（寺院・山岳・名産品・祭りなど）を覚え、旅行業に役立つ知識を学ぶことを目的とし、最終的には旅行業務取扱管理者試験に合格できる知識を身につけることを目標としています。					
授業計画							
回数	授業内容					科目教員	
第1回	【実務】JR運賃・料金計算、JR運賃計算（運賃計算の基礎、 本州3社とまたがる場合、通過連絡運輸の取扱い） 【観光地理】長野・岐阜					鈴木 秀俊	
第2回	【実務】JR運賃計算（連続運賃計算、運賃計算の特例）、 割引運賃（個人割引・団体割引） 【観光地理】静岡・愛知・三重					鈴木 秀俊	
第3回	【実務】JR料金計算（料金計算の基礎、特急料金、グリーン料金、 グランクラス料金、寝台料金） 【観光地理】滋賀・京都・大阪					鈴木 秀俊	
第4回	【実務】JR料金計算「サンライズ瀬戸号」と四国内の特急の乗継割引、 新幹線と在来線の乗継割引 【観光地理】兵庫・奈良					鈴木 秀俊	

第5回	【実務】 JR料金計算（通し計算、東海道・山陽新幹線の特急料金、九州新幹線の特急料金） 【観光地理】 和歌山・鳥取	鈴木 秀俊
第6回	【実務】 JR料金計算（東北新幹線、北海道新幹線、北陸新幹線、上越新幹線、山形・秋田新幹線の料金）、JRその他 【観光地理】 島根・岡山・広島	鈴木 秀俊
第7回	【約款】 国内航空運送約款 【実務】 国内航空運賃・料金計算 【観光地理】 山口・徳島・香川	鈴木 秀俊
第8回	【約款】 フェリー標準運送約款 【実務】 フェリー運賃・料金計算 【観光地理】 愛媛・高知・佐賀	鈴木 秀俊
第9回	【約款】 モデル宿泊約款 【実務】 宿泊料金計算 【観光地理】 長崎・熊本・大分	鈴木 秀俊
第10回	【約款】 貸切バス約款 【実務】 貸切バス運賃・料金計算 【観光地理】 宮崎・鹿児島・沖縄	鈴木 秀俊
準備学習等	非常に暗記の多い科目で、運賃計算・料金計算については複雑な問題も多く含まれています。毎回の授業の復習及び問題演習の積み重ねが何よりも求められますので、授業だけではなく各自で勉強の時間を確保することを徹底してください。また、理解が不十分な場合には科目教員に質問し次回の授業に臨むようにしましょう。予習は不要です。	
教科書 参考書等	旅行業務取扱管理者試験 テキスト①観光地理（大原出版） 旅行業務取扱管理者試験 問題集 ①観光地理（大原出版） 旅行業務取扱管理者試験 テキスト②旅行業法・約款（大原出版） 旅行業務取扱管理者試験 問題集 ②旅行業法・約款（大原出版） 旅行業務取扱管理者試験 テキスト③国内旅行実務（大原出版） 旅行業務取扱管理者試験 問題集 ③国内旅行実務（大原出版） 旅行業務取扱管理者試験 科目別速習問題集（JTB総合研究所） 旅行業実務シリーズ4 国内観光資源（JTB総合研究所）	
備考	授業計画の各回の内容等については、受講生の理解度や進捗度に応じて一部変更する場合があります。国内旅行Ⅱは、上記学科の選択必修科目であるため、各学科合同授業となります。	

学科	経理事務学科（2年課程）・O A 事務学科（1 年課程）・ O A 事務学科（2 年課程）・ビジネス学科（2 年課程）・ 情報システム学科（1 年課程）・情報システム学科（2 年課程）・情 報システム学科（3 年課程）行政公務員学科（2 年課程）・ 総合公務員学科（2 年課程）法律公務員学科（2 年課程）・ 税理士会計士学科（3 年課程）
学年	1 学年・2 学年・3 学年

科目名	国内旅行演習		授業形態		演習					
			選必の別		選必					
実務経験のある教員による科目の有無					授業時間数		60時間			
					単位数		2単位			
科目教員	鈴木 秀俊				授業回数		10回			
					成績 評価 方法	筆記試験		:	70	%
						授業態度		:	30	%
								:		%
								:		%
科目教員のうち 実務経験教員						:		%		
実務経験教員の 実務経験に関する 授業内容										
実務経験教員の 実務経験内容										
授業目的 到達目標		問題演習や、やり直しを繰り返し、本試験の問題に対応できる力を養うことを目的としています。基礎的な問題から、難易度の高い応用問題まで取り組むことで理解を深め、旅行業務取扱管理者試験に合格できる能力を身につけることを到達目標としています。								
授業計画										
回数	授業内容						科目教員			
第1回	問題演習、解説 公開模擬試験問題①						鈴木 秀俊			
第2回	問題演習、解説 直前模擬試験問題① 公開模擬試験問題②						鈴木 秀俊			
第3回	問題演習、解説 旅行業務取扱管理者試験過去問題 公開模擬試験問題③						鈴木 秀俊			
第4回	問題演習、解説 旅行業務取扱管理者試験過去問題 直前模擬試験問題②						鈴木 秀俊			

第5回	問題演習、解説 旅行業務取扱管理者試験過去問題 JTB模擬試験問題 A問題①	鈴木 秀俊
第6回	問題演習、解説 JTB模擬試験問題 B問題①	鈴木 秀俊
第7回	問題演習、解説 JTB模擬試験問題 C問題①	鈴木 秀俊
第8回	問題演習、解説 JTB模擬試験問題 A問題② JTB模擬試験問題 B問題②	鈴木 秀俊
第9回	問題演習、解説 JTB模擬試験問題 C問題②	鈴木 秀俊
第10回	問題演習、解説 公開模擬試験問題④ 直前模擬試験問題③	鈴木 秀俊
準備学習等	日々の問題のやり直しを丁寧に行うことが何よりも大切です。間違った問題だけを確認するのではなく、その範囲のテキストを一通り確認することでより知識が定着します。地理に関する問題は範囲が膨大で全てを網羅することは困難であるため、出題頻度の高いものを優先的に暗記をするようにしてください。また、わからないところがある場合、勉強方法で迷った場合には科目教員に相談するようにしてください。	
教科書 参考書等	公開模擬試験問題（学校法人 大原学園） 直前模擬試験問題（学校法人 大原学園） JTB模擬試験問題 A問題・B問題・C問題（JTB総合研究所） 旅行業務取扱管理者試験過去問題集（学校法人 大原学園）	
備考	授業計画の各回の内容等については、受講生の理解度や進捗度に応じて一部変更する場合があります。国内旅行演習は、上記学科の選択必修科目であるため、各学科各学年合同授業となります。	

学科	経理事務学科（２年課程）・ＯＡ事務学科（２年課程）・ ＯＡ事務学科（１年課程）・情報システム学科（３年課程）・ 情報システム学科（２年課程）・情報システム学科（１年課程）・ ビジネス学科（２年課程）
学年	１学年

科目名	ファイナンシャル・プランニングⅠ	授業形態		講義		
		選必の別		選必		
実務経験のある教員による科目の有無		授業時間数		60時間		
		単位数		2単位		
科目教員	工藤 英一、久保田 佳子	授業回数		10回		
		成績評価方法	筆記試験		:	70 %
			授業態度		:	30 %
					:	%
					:	%
			:	%		
科目教員のうち 実務経験教員				:	%	
実務経験教員の 実務経験に関する 授業内容						
実務経験教員の 実務経験内容						
授業目的 到達目標	ファイナンシャル・プランナーとは、お金の知識を総合的に身につけて、ライフプランの実現に向けたアドバイスをする専門家である。年金・保険・不動産・金融資産・税金・相続など、様々な種類のお金の知識が必要不可欠となる。それぞれの内容を理解することを目的とし、本講義終了後の科目「ファイナンシャル・プランニングⅡ」に積極的に取り組めるようにすること。					
授業計画						
回数	授業内容				科目教員	
第1回	ガイダンス ライフプランニングと資金計画（FPとライフプランニング）				工藤 英一 久保田 佳子	
第2回	ライフプランニングと資金計画（教育・住宅取得資金計画）				工藤 英一 久保田 佳子	
第3回	ライフプランニングと資金計画 （社会保険、公的年金制度の概要、老後の生活資金計画と公的年金）				工藤 英一 久保田 佳子	
第4回	ライフプランニングと資金計画（ライフプランニングの考え方）				工藤 英一 久保田 佳子	
第5回	リスク管理 （リスクマネジメント、生命保険の概略、生命保険商品の種類と内容、損害保険の概略、損害保険商品の種類と内容）				工藤 英一 久保田 佳子	

第6回	金融資産運用（マーケット環境の理解、預貯金等、債券、株式、投資信託）	工藤 英一 久保田 佳子
第7回	タックスプランニング （税金の分類と計算体系、所得税の仕組み、各種所得の内容）	工藤 英一 久保田 佳子
第8回	タックスプランニング（課税標準の計算、所得控除）	工藤 英一 久保田 佳子
第9回	タックスプランニング（税額控除、確定申告、個人住民税と個人事業税）	工藤 英一 久保田 佳子
第10回	不動産（不動産の見方、不動産の取引、不動産に関する法令上の制限）	工藤 英一 久保田 佳子
準備学習等	予習の必要はない。経済（社会）や法律を学ぶことになるため、不明な点は科目教員に質問をし、次回の講義に備えること。	
教科書 参考書等	ファイナンシャル・プランナー3級 テキスト（大原出版） ファイナンシャル・プランナー3級 練習問題（大原出版）	
備考	授業計画の各回の内容等については、受講生の理解度や進捗度に応じて一部変更する場合がある。ファイナンシャル・プランニングⅠは、上記学科の選択必修科目であるため各学科合同授業となる。	

学科	経理事務学科（２年課程）・ＯＡ事務学科（２年課程）・ ＯＡ事務学科（１年課程）・情報システム学科（３年課程）・ 情報システム学科（２年課程）・情報システム学科（１年課程）・ ビジネス学科（２年課程）
学年	１ 学年

科目名	ファイナンシャル・プランニングⅡ	授業形態		講義			
		選必の別		選必			
実務経験のある教員による科目の有無		授業時間数		60時間			
		単位数		2単位			
科目教員	工藤 英一、久保田 佳子	授業回数		10回			
		成績評価方法	筆記試験		:	70	%
			授業態度		:	30	%
					:		%
					:		%
科目教員のうち 実務経験教員				:		%	
実務経験教員の 実務経験に関する 授業内容							
実務経験教員の 実務経験内容							
授業目的 到達目標	科目「ファイナンシャル・プランニングⅠ」を前提に、さらに幅広い知識を学習する。 自己のライフプラン（キャッシュフローの作成）ができることを目的とし、最終的には 日本FP協会主催3級ファイナンシャル・プランニング技能検定に合格することを目標とする。						
授業計画							
回数	授業内容					科目教員	
第1回	ガイダンス科目「ファイナンシャル・プランニングⅠ」確認講義					工藤 英一 久保田 佳子	
第2回	ライフプランニングと資金計画（公的年金における障害給付と遺族給付）					工藤 英一 久保田 佳子	
第3回	リスク管理（個人・法人の契約に関する税金）					工藤 英一 久保田 佳子	
第4回	リスク管理（第三分野の保険・共済）					工藤 英一 久保田 佳子	
第5回	金融資産運用（外貨建て商品、金融派生商品、ポートフォリオ運用）					工藤 英一 久保田 佳子	
第6回	金融資産運用（金融商品と税金、セーフティネット、関連法規）					工藤 英一 久保田 佳子	

第7回	不動産（不動産に係る税金、不動産の有効活用）	工藤 英一 久保田 佳子
第8回	相続・事業承継（相続と法律、贈与と法律）	工藤 英一 久保田 佳子
第9回	相続・事業承継（贈与税と税金、相続と税金）	工藤 英一 久保田 佳子
第10回	相続・事業承継（財産の評価、相続対策）	工藤 英一 久保田 佳子
準備学習等	予習の必要はない。経済（社会）や法律を学ぶことになるため、不明な点は科目教員に質問をして、次回の講義に備えること。 なお、ガイダンス終了後、科目「ファイナンシャル・プランニングⅠ」の理解度確認を実施する。	
教科書 参考書等	ファイナンシャル・プランナー3級 テキスト（大原出版） ファイナンシャル・プランナー3級 練習問題（大原出版）	
備考	授業計画の各回の内容等については、受講生の理解度や進捗度に応じて一部変更する場合があります。ファイナンシャル・プランニングⅡは、上記学科の選択必修科目であるため各学科合同授業となる。	

学科	経理事務学科（２年課程）・ＯＡ事務学科（２年課程）・ ＯＡ事務学科（１年課程）・情報システム学科（３年課程）・ 情報システム学科（２年課程）・情報システム学科（１年課程）・ ビジネス学科（２年課程）・行政公務員学科（２年課程）・ 総合公務員学科（２年課程）・法律公務員学科（２年課程）・ 税理士会計士学科（３年課程）
学年	１学年・２学年・３学年

科目名	ファイナンシャル・プランニング演習	授業形態		演習		
		選必の別		選必		
実務経験のある教員による科目の有無		授業時間数		60時間		
		単位数		2単位		
科目教員	工藤 英一、久保田 佳子	授業回数		15回		
		成績 評価 方法	筆記試験		:	70 %
			授業態度		:	30 %
					:	%
					:	%
科目教員のうち 実務経験教員				:	%	
実務経験教員の 実務経験に関する 授業内容						
実務経験教員の 実務経験内容						
授業目的 到達目標	科目「ファイナンシャル・プランニングⅡ」を前提とし、日本FP協会主催3級ファイナンシャル・プランニング技能検定（以下、「FP検定」という。）の問題演習を行う。数多くの問題を解くことで、知識の定着を図ることを目的とする。また、FP検定3級に合格することを到達目標とする。					
授業計画						
回数	授業内容				科目教員	
第1回	問題演習・解説 学科編①（ライフプランニングと資金計画）				工藤 英一 久保田 佳子	
第2回	問題演習・解説 学科編②（リスク管理）				工藤 英一 久保田 佳子	
第3回	問題演習・解説 学科編③（金融資産運用）				工藤 英一 久保田 佳子	
第4回	問題演習・解説 学科編④（タックスプランニング）				工藤 英一 久保田 佳子	
第5回	問題演習・解説 学科編⑤（不動産、相続・事業承継）				工藤 英一 久保田 佳子	

第6回	問題演習・解説 実技編①	工藤 英一 久保田 佳子
第7回	問題演習・解説 実技編②	工藤 英一 久保田 佳子
第8回	過去試験問題 演習・解説①	工藤 英一 久保田 佳子
第9回	過去試験問題 演習・解説②	工藤 英一 久保田 佳子
第10回	過去試験問題 演習・解説③	工藤 英一 久保田 佳子
第11回	過去試験問題 演習・解説④	工藤 英一 久保田 佳子
第12回	過去試験問題 演習・解説⑤	工藤 英一 久保田 佳子
第13回	過去試験問題 演習・解説⑥	工藤 英一 久保田 佳子
第14回	模擬試験問題 演習・解説①	工藤 英一 久保田 佳子
第15回	模擬試験問題 演習・解説②	工藤 英一 久保田 佳子
準備学習等	予習の必要はない。不明な点は科目教員に質問をして、次回の講義に備えること。	
教科書 参考書等	ファイナンシャル・プランナー3級 テキスト（大原出版） ファイナンシャル・プランナー3級 練習問題（大原出版） ファイナンシャル・プランナー3級 学科・実技過去試験問題集問題編 （学校法人 大原学園） ファイナンシャル・プランナー3級 学科・実技過去試験問題集解答編 （学校法人 大原学園） ファイナンシャル・プランニング技能検定 3級学科模擬試験 （学校法人 大原学園） 3級FP技能検定 学科模擬試験 解答・解説（学校法人 大原学園） ファイナンシャル・プランニング技能検定 3級実技模擬試験 （学校法人 大原学園） 3級FP技能検定 実技模擬試験 解答・解説（学校法人 大原学園）	

備考	授業計画の各回の内容等については、受講生の理解度や進捗度に応じて一部変更する場合があります。ファイナンシャル・プランニング演習は、上記学科の選択必修科目であるため各学科合同授業となる。
----	--

035.ファイナンシャル・プランニング応用Ⅰ		学科	経理事務学科（２年課程）・ＯＡ事務学科（２年課程）・ ＯＡ事務学科（１年課程）・情報システム学科（３年課程）・ 情報システム学科（２年課程）・情報システム学科（１年課程）・ ビジネス学科（２年課程）				
		学年	1 学年				
科目名	ファイナンシャル・プランニング応用Ⅰ		授業形態		講義		
			選必の別		選必		
実務経験のある教員による科目の有無				授業時間数		60時間	
				単位数		2単位	
科目教員	工藤 英一、久保田 佳子		授業回数		10回		
			成績評価方法	筆記試験		:	70 %
				授業態度		:	30 %
						:	%
						:	%
科目教員のうち 実務経験教員						:	%
実務経験教員の 実務経験に関する 授業内容							
実務経験教員の 実務経験内容							
授業目的 到達目標		ファイナンシャル・プランナーとは、お金の知識を総合的に身につけて、ライフプラン の実現に向けたアドバイスをする専門家である。年金・保険・不動産・金融資産・税 金・相続など、様々な種類のお金の知識が必要不可欠となる。それぞれの内容を理解す ることを目的とし、本講義終了後の科目「ファイナンシャル・プランニング応用Ⅱ」に 積極的に取り組めるようにすること。					
授業計画							
回数	授業内容					科目教員	
第1回	ガイダンス ライフプランニングと資金計画（FPとライフプランニング）					工藤 英一 久保田 佳子	
第2回	ライフプランニングと資金計画（教育・住宅取得資金計画）					工藤 英一 久保田 佳子	
第3回	ライフプランニングと資金計画 （社会保険、公的年金制度の概要、老後の生活資金計画と公的年金）					工藤 英一 久保田 佳子	
第4回	ライフプランニングと資金計画（ライフプランニングの考え方）					工藤 英一 久保田 佳子	
第5回	リスク管理 （リスクマネジメント、生命保険の概略、生命保険商品の種類と内容、 損害保険の概略、損害保険商品の種類と内容）					工藤 英一 久保田 佳子	

第6回	金融資産運用（マーケット環境の理解、預貯金等、債券、株式、投資信託）	工藤 英一 久保田 佳子
第7回	タックスプランニング （税金の分類と計算体系、所得税の仕組み、各種所得の内容）	工藤 英一 久保田 佳子
第8回	タックスプランニング（課税標準の計算、所得控除）	工藤 英一 久保田 佳子
第9回	タックスプランニング（税額控除、確定申告、個人住民税と個人事業税）	工藤 英一 久保田 佳子
第10回	不動産（不動産の見方、不動産の取引、不動産に関する法令上の制限）	工藤 英一 久保田 佳子
準備学習等	予習の必要はない。経済（社会）や法律を学ぶことになるため、不明な点は科目教員に質問をし、次回の講義に備えること。	
教科書 参考書等	【2級】 ファイナンシャル・プランナー2級 テキスト（大原出版） ファイナンシャル・プランナー2級 練習問題（大原出版） 【3級】 ファイナンシャル・プランナー3級 テキスト（大原出版） ファイナンシャル・プランナー3級 練習問題（大原出版）	
備考	授業計画の各回の内容等については、受講生の理解度や進捗度に応じて一部変更する場合がある。ファイナンシャル・プランニング応用Ⅰは、上記学科の選択必修科目であるため各学科合同授業となる。	

学科	経理事務学科（２年課程）・ＯＡ事務学科（２年課程）・ ＯＡ事務学科（１年課程）・情報システム学科（３年課程）・ 情報システム学科（２年課程）・情報システム学科（１年課程）・ ビジネス学科（２年課程）
学年	１ 学年

科目名	ファイナンシャル・プランニング応用Ⅱ	授業形態		講義		
		選必の別		選必		
実務経験のある教員による科目の有無		授業時間数		60時間		
		単位数		2単位		
科目教員	工藤 英一、久保田 佳子	授業回数		10回		
		成績評価方法	筆記試験		:	70 %
			授業態度		:	30 %
					:	%
					:	%
科目教員のうち 実務経験教員				:	%	
				:	%	
実務経験教員の 実務経験に関する 授業内容						
実務経験教員の 実務経験内容						
授業目的 到達目標		科目「ファイナンシャル・プランニング応用Ⅰ」を前提に、さらに幅広い知識を学習する。自己のライフプラン（キャッシュフローの作成）ができることを目的とし、最終的には日本FP協会主催2級または3級ファイナンシャル・プランニング技能検定に合格することを目標とする。				
授業計画						
回数	授業内容				科目教員	
第1回	ガイダンス 科目「ファイナンシャル・プランニング応用Ⅰ」確認講義				工藤 英一 久保田 佳子	
第2回	ライフプランニングと資金計画（公的年金における障害給付と遺族給付）				工藤 英一 久保田 佳子	
第3回	リスク管理（個人・法人の契約に関する税金）				工藤 英一 久保田 佳子	
第4回	リスク管理（第三分野の保険・共済）				工藤 英一 久保田 佳子	
第5回	金融資産運用（外貨建て商品、金融派生商品、ポートフォリオ運用）				工藤 英一 久保田 佳子	

第6回	金融資産運用（金融商品と税金、セーフティネット、関連法規）	工藤 英一 久保田 佳子
第7回	不動産（不動産に係る税金、不動産の有効活用）	工藤 英一 久保田 佳子
第8回	相続・事業承継（相続と法律、贈与と法律）	工藤 英一 久保田 佳子
第9回	相続・事業承継（贈与税と税金、相続と税金）	工藤 英一 久保田 佳子
第10回	相続・事業承継（財産の評価、相続対策）	工藤 英一 久保田 佳子
準備学習等	予習の必要はない。経済（社会）や法律を学ぶことになるため、不明な点は科目教員に質問をして、次回の講義に備えること。 なお、ガイダンス終了後、科目「ファイナンシャル・プランニング応用Ⅰ」の理解度確認を実施する。	
教科書 参考書等	【2級】 ファイナンシャル・プランナー2級 テキスト（大原出版） ファイナンシャル・プランナー2級 練習問題（大原出版） 【3級】 ファイナンシャル・プランナー3級 テキスト（大原出版） ファイナンシャル・プランナー3級 練習問題（大原出版）	
備考	授業計画の各回の内容等については、受講生の理解度や進捗度に応じて一部変更する場合があります。ファイナンシャル・プランニング応用Ⅱは、上記学科の選択必修科目であるため各学科合同授業となる。	

学科	経理事務学科（２年課程）・ＯＡ事務学科（２年課程）・ ＯＡ事務学科（１年課程）・情報システム学科（３年課程）・ 情報システム学科（２年課程）・情報システム学科（１年課程）・ ビジネス学科（２年課程）・行政公務員学科（２年課程）・ 総合公務員学科（２年課程）・法律公務員学科（２年課程）・ 税理士会計士学科（３年課程）
学年	１学年・２学年・３学年

科目名	ファイナンシャル・プランニング応用演習	授業形態		演習		
		選必の別		選必		
実務経験のある教員による科目の有無		授業時間数		60時間		
		単位数		2単位		
科目教員	工藤 英一、久保田 佳子	授業回数		15回		
		成績 評価 方法	筆記試験		:	70 %
			授業態度		:	30 %
					:	%
					:	%
科目教員のうち 実務経験教員				:	%	
				:	%	
実務経験教員の 実務経験に関する 授業内容						
実務経験教員の 実務経験内容						
授業目的 到達目標	科目「ファイナンシャル・プランニング応用Ⅱ」を前提とし、日本FP協会主催3級ファイナンシャル・プランニング技能検定（以下、「FP検定」という。）の問題演習を行う。 数多くの問題を解くことで、知識の定着を図ることを目的とする。また、FP検定2級または3級に合格することを到達目標とする。					
授業計画						
回数	授業内容				科目教員	
第1回	問題演習・解説 学科編①（ライフプランニングと資金計画）				工藤 英一 久保田 佳子	
第2回	問題演習・解説 学科編②（リスク管理）				工藤 英一 久保田 佳子	
第3回	問題演習・解説 学科編③（金融資産運用）				工藤 英一 久保田 佳子	
第4回	問題演習・解説 学科編④（タックスプランニング）				工藤 英一 久保田 佳子	
第5回	問題演習・解説 学科編⑤（不動産、相続・事業承継）				工藤 英一 久保田 佳子	

第6回	問題演習・解説 実技編①	工藤 英一 久保田 佳子
第7回	問題演習・解説 実技編②	工藤 英一 久保田 佳子
第8回	過去試験問題 演習・解説①	工藤 英一 久保田 佳子
第9回	過去試験問題 演習・解説②	工藤 英一 久保田 佳子
第10回	過去試験問題 演習・解説③	工藤 英一 久保田 佳子
第11回	過去試験問題 演習・解説④	工藤 英一 久保田 佳子
第12回	過去試験問題 演習・解説⑤	工藤 英一 久保田 佳子
第13回	過去試験問題 演習・解説⑥	工藤 英一 久保田 佳子
第14回	模擬試験問題 演習・解説①	工藤 英一 久保田 佳子
第15回	模擬試験問題 演習・解説②	工藤 英一 久保田 佳子
準備学習等	予習の必要はない。不明な点は科目教員に質問をして、次回の講義に備えること。	

教科書 参考書等	【3級】 ファイナンシャル・プランナー3級 テキスト（大原出版） ファイナンシャル・プランナー3級 練習問題（大原出版） ファイナンシャル・プランナー3級 学科・実技過去試験問題集問題編（学校法人 大原学園） ファイナンシャル・プランナー3級 学科・実技過去試験問題集解答編（学校法人 大原学園） ファイナンシャル・プランニング技能検定 3級学科模擬試験（学校法人 大原学園） 3級FP技能検定 学科模擬試験 解答・解説（学校法人 大原学園） ファイナンシャル・プランニング技能検定 3級実技模擬試験（学校法人 大原学園） 3級FP技能検定 実技模擬試験 解答・解説（学校法人 大原学園） 【2級】 ファイナンシャル・プランナー2級 テキスト（大原出版） ファイナンシャル・プランナー2級 練習問題（大原出版） ファイナンシャル・プランナー2級 学科・実技過去試験問題集問題編（学校法人 大原学園） ファイナンシャル・プランナー2級 学科・実技過去試験問題集解答編（学校法人 大原学園） ファイナンシャル・プランニング技能検定 2級学科模擬試験（学校法人 大原学園） 2級FP技能検定 学科模擬試験 解答・解説（学校法人 大原学園） ファイナンシャル・プランニング技能検定 2級実技模擬試験（学校法人 大原学園） 2級FP技能検定 実技模擬試験 解答・解説（学校法人 大原学園）
備考	授業計画の各回の内容等については、受講生の理解度や進捗度に応じて一部変更する 場合がある。ファイナンシャル・プランニング応用演習は、上記学科の選択必修科目であ るため各学科合同授業となる。

038.経営学

		学科	経理事務学科（2年課程）・O A事務学科（2年課程）・ O A事務学科（1年課程）・情報システム学科（3年課程）・ 情報システム学科（2年課程）・情報システム学科（1年課程）・ ビジネス学科（2年課程）					
		学年	1 学年					
科目名	経営学		授業形態		講義			
			選必の別		選必			
実務経験のある教員による科目の有無		有	授業時間数		180時間			
			単位数		8単位			
科目教員	中島 京哉、山下 健二		授業回数		30回			
			成績 評価 方法	筆記試験		:	40	%
				ミニテスト		:	30	%
				授業態度		:	30	%
						:		%
科目教員のうち 実務経験教員		山下 健二				:		%
実務経験教員の 実務経験に関する 授業内容		小売業の経営管理に必要な商品計画・商品化政策の知識を、小売の現場および経営者の立場から学習する。						
実務経験教員の 実務経験内容		流通業にて販売・営業の経験を経て、その後経営コンサルタント会社勤務、さらに独立開業しコンサルティングオフィスを設立・開業し、多くの自立型人材を育成している。						
授業目的 到達目標		経営学の基本的な論点と専門用語を習得し、現実の経営現象を考察する能力を身に付けることを目的とし、一般社団法人日本経営協会主催経営学検定初級取得を到達目標とする。						
授業計画								
回数	授業内容					科目教員		
第1回	企業の役割					中島 京哉 山下 健二		
第2回	企業の形態					中島 京哉 山下 健二		
第3回	大規模な株式会社における企業統治					中島 京哉 山下 健二		
第4回	企業システム					中島 京哉 山下 健二		
第5回	企業統治					中島 京哉 山下 健二		

第6回	企業経営と企業戦略	中島 京哉 山下 健二
第7回	成長戦略	中島 京哉 山下 健二
第8回	経営資源	中島 京哉 山下 健二
第9回	事業ごとの経営戦略（事業戦略）	中島 京哉 山下 健二
第10回	経営戦略論の時代的変遷	中島 京哉 山下 健二
第11回	マーケティング戦略の基礎	中島 京哉 山下 健二
第12回	研究開発戦略と生産戦略	中島 京哉 山下 健二
第13回	財務の基礎	中島 京哉 山下 健二
第14回	人と組織のマネジメント①	中島 京哉 山下 健二
第15回	人と組織のマネジメント②	中島 京哉 山下 健二
第16回	経営組織の形態①	中島 京哉 山下 健二
第17回	経営組織の形態②	中島 京哉 山下 健二
第18回	伝統的な管理論	中島 京哉 山下 健二
第19回	ホーソン実験と人間関係論	中島 京哉 山下 健二
第20回	近代的な管理論	中島 京哉 山下 健二
第21回	行動科学にもとづく動機づけとリーダーシップの理論	中島 京哉 山下 健二

第22回	比較的新しい組織論の分野	中島 京哉 山下 健二
第23回	企業論 問題演習、解説	中島 京哉 山下 健二
第24回	経営戦略論 問題演習、解説	中島 京哉 山下 健二
第25回	機能別戦略 問題演習、解説	中島 京哉 山下 健二
第26回	人的資源理論 問題演習、解説	中島 京哉 山下 健二
第27回	組織構造論 問題演習、解説	中島 京哉 山下 健二
第28回	経営管理論 問題演習、解説	中島 京哉 山下 健二
第29回	経営組織論 問題演習、解説	中島 京哉 山下 健二
第30回	練習問題集 実施、解説	中島 京哉 山下 健二
準備学習等	学習した論理と具体的事例を自らの頭の中で結び付けて考えることで、学習効果は増大すると考えられる。問題意識を持ち、具体的経営事象を用いて考えること。 予習は必要としないが、広く経営事象に興味を持つことが求められる。	
教科書 参考書等	・ マネジメント検定試験Ⅲ級テキスト 経営学の基本（中央経済社） ・ マネジメント検定試験Ⅲ級練習問題集（2023 vol.1） （一般社団法人 日本経営協会）	
備考	授業計画の各回の内容等については、受講生の理解度や進捗度に応じて、一部変更する 場合がある。経営学は、上記学科の選択必修科目であるため、各学科合同授業となる。	

学科	経理事務学科（２年課程）・ＯＡ事務学科（２年課程）・ ＯＡ事務学科（１年課程）・情報システム学科（３年課程）・ 情報システム学科（２年課程）・情報システム学科（１年課程）・ ビジネス学科（２年課程）
学年	１ 学年

科目名	経理実務		授業形態		講義			
			選必の別		選必			
実務経験のある教員による科目の有無			授業時間数		120時間			
			単位数		6単位			
科目教員	鈴木 秀俊、穴戸 雄翔		授業回数		30回			
			成績評価方法	筆記試験		:	70	%
				授業態度		:	30	%
						:		%
						:		%
科目教員のうち 実務経験教員								
実務経験教員の 実務経験に関する 授業内容								
実務経験教員の 実務経験内容								
授業目的 到達目標		経理知識や技能の証明となり就職活動にも有利になる資格「経理実務士」の取得を目指し、認定要件である資格のうち、全国経理教育協会主催計算実務能力検定試験（以下、「計算実務」という。）と全国経理教育協会主催簿記能力検定試験（以下、「全経簿記」という。）の合格を目指す。計算実務では経理職に欠かせない知識である帳票計算と商業計算について学習する。全経簿記では中小企業の実務における各取引の会計処理について学習する。 本講義終了後の科目「経理実務演習」に積極的に取り組めるようにすること。						
授業計画								
回数	授業内容					科目教員		
第1回	【計算実務】＜帳票計算＞ 試算表、商品有高帳（先入先出法、移動平均法）					鈴木 秀俊 穴戸 雄翔		
第2回	【計算実務】＜商業計算＞ 貨幣計算、手形割引計算（割引料を求める場合、手取金を求める場合、手形金額を求める場合）					鈴木 秀俊 穴戸 雄翔		
第3回	【計算実務】 ＜帳票計算・商業計算＞項目別確認問題実施、解説 （試算表、商品有高帳、貨幣計算、手形割引計算）					鈴木 秀俊 穴戸 雄翔		

第4回	【計算実務】＜商業計算＞ 通法の計算～グロス・ダース・個～（代価を求める場合、数量を求める場合）	鈴木 秀俊 穴戸 雄翔
第5回	【計算実務】＜商業計算＞ 仲立人の手数料計算（手数料を求める場合、買主の支払総額・売主の手取金を求める場合）	鈴木 秀俊 穴戸 雄翔
第6回	【計算実務】＜商業計算＞ 項目別確認問題実施、解説（通法の計算、仲立人の手数料計算）	鈴木 秀俊 穴戸 雄翔
第7回	【計算実務】＜商業計算＞ 貨幣計算、手形割引計算（割引率を求める場合、割引日数を求める場合、割引日を求める場合）	鈴木 秀俊 穴戸 雄翔
第8回	【計算実務】＜商業計算＞ 商品売買の計算（定価を求める場合、利益率を求める場合、原価を求める場合）	鈴木 秀俊 穴戸 雄翔
第9回	【計算実務】＜商業計算＞ 項目別確認問題実施、解説（貨幣計算、手形割引計算、商品売買の計算）	鈴木 秀俊 穴戸 雄翔
第10回	【計算実務】＜商業計算＞ 委託販売・委託買付の手数料計算（売上高を求める場合、送金額を求める場合、請求額を求める場合）	鈴木 秀俊 穴戸 雄翔
第11回	【計算実務】＜商業計算＞ 金銭の貸し付け（貸付利率を求める場合、元利合計を求める場合、貸付期間を求める場合）	鈴木 秀俊 穴戸 雄翔
第12回	【計算実務】＜商業計算＞ 項目別確認問題実施、解説（委託販売・委託買付の手数料計算、金銭の貸し付け）	鈴木 秀俊 穴戸 雄翔
第13回	【計算実務】＜商業計算＞ 純量代価（総量、風袋、減量の用語の確認、定価の求め方）	鈴木 秀俊 穴戸 雄翔
第14回	【計算実務】＜商業計算＞ 有利・不利の判定（値引きと増量）、通法の計算（文章問題）	鈴木 秀俊 穴戸 雄翔
第15回	【計算実務】＜帳票計算・商業計算＞ 項目別確認問題実施、解説（純量代価の計算、有利・不利の判定、通法の計算）、伝票計算（検定試験問題の解き方）	鈴木 秀俊 穴戸 雄翔
第16回	【全経簿記】 5伝票制、特殊仕訳帳制	鈴木 秀俊 穴戸 雄翔

第17回	【全経簿記】 材料費会計、労務費会計	鈴木 秀俊 穴戸 雄翔
第18回	【全経簿記】 為替手形、荷為替手形、商品券（自社）、有価証券売買	鈴木 秀俊 穴戸 雄翔
第19回	【全経簿記】 経費会計、製造間接費会計	鈴木 秀俊 穴戸 雄翔
第20回	【全経簿記】 特殊商品売買、履行義務の充足	鈴木 秀俊 穴戸 雄翔
第21回	【全経簿記】 部門別計算、個別原価計算、単純総合原価計算	鈴木 秀俊 穴戸 雄翔
第22回	【全経簿記】 圧縮記帳、投資不動産	鈴木 秀俊 穴戸 雄翔
第23回	【全経簿記】 工程別総合原価計算、組別総合原価計算、等級別総合原価計算	鈴木 秀俊 穴戸 雄翔
第24回	【全経簿記】 資産除去債務、固定資産の減損	鈴木 秀俊 穴戸 雄翔
第25回	【全経簿記】 標準原価計算、CVP分析	鈴木 秀俊 穴戸 雄翔
第26回	【全経簿記】 負ののれん発生益、社債	鈴木 秀俊 穴戸 雄翔
第27回	【全経簿記】 直接原価計算、全部原価計算、固定費調整	鈴木 秀俊 穴戸 雄翔
第28回	【全経簿記】 理論問題対策	鈴木 秀俊 穴戸 雄翔
第29回	【全経簿記】 工場会計の独立	鈴木 秀俊 穴戸 雄翔

第30回	【全経簿記】 財務諸表分析	鈴木 秀俊 穴戸 雄翔
準備学習等	計算実務・全経簿記ともに短期間での学習になるため、日々の授業の復習が大切。理解が不十分な場合には科目教員に質問し、理解したうえで次の授業に臨むこと。なお、予習は不要。	
教科書 参考書等	【計算実務】 計算実務 1・2 級 公式テキスト (共栄出版株式会社) 令和7年度版 計算実務能力検定試験 過去問題集 1 級 (公益社団法人 全国経理教育協会) 令和7年度版 計算実務能力検定試験 過去問題集 2 級 (公益社団法人 全国経理教育協会) 【全経簿記】 全経簿記能力検定試験公式テキスト 1級商業簿記・財務会計 (ネットスクール出版) 全経簿記能力検定試験公式問題集 1級商業簿記・財務会計 (ネットスクール出版) 令和7年度版 簿記能力検定試験 過去問題集 1級 商業簿記・財務会計 (公益社団法人 全国経理教育協会) 令和7年度版 簿記能力検定試験 過去問題集 1級 原価計算・管理会計 (公益社団法人 全国経理教育協会)	
備考	授業計画の各回の内容等については、受講生の理解度や進捗度に応じて一部変更する場合があります。 経理実務は、上記学科の選択必修科目であるため各学科合同授業となる。	

040.経理実務演習		学科	経理事務学科（2年課程）・O A 事務学科（2年課程）・ O A 事務学科（1年課程）・情報システム学科（3年課程）・ 情報システム学科（2年課程）・情報システム学科（1年課程）・ ビジネス学科（2年課程）					
		学年	1 学年					
科目名	経理実務演習		授業形態		演習			
			選必の別		選必			
実務経験のある教員による科目の有無				授業時間数		60時間		
				単位数		2単位		
科目教員	鈴木 秀俊、穴戸 雄翔		授業回数		15回			
			成績 評価 方法	筆記試験		:	70	%
				授業態度		:	30	%
						:		%
						:		%
科目教員のうち 実務経験教員						:		%
実務経験教員の 実務経験に関する 授業内容								
実務経験教員の 実務経験内容								
授業目的 到達目標		「経理実務」で学習した基礎的な知識を基に、問題演習を通して本試験に対応できる能力を養うことを目的とする。また、項目別に問題演習を行うことで重要度の高い範囲をもう一度確認し、より知識を深める。なお、全国経理教育協会主催計算実務能力検定試験（以下、「計算実務」という。）と全国経理教育協会主催簿記能力検定試験（以下、「全経簿記」という。）に合格できる能力を身につけることを到達目標とする。						
授業計画								
回数	授業内容					科目教員		
第1回	【計算実務】 過去問題 問題演習、解説①					鈴木 秀俊 穴戸 雄翔		
第2回	【計算実務】 過去問題 問題演習、解説②					鈴木 秀俊 穴戸 雄翔		
第3回	【計算実務】 過去問題 問題演習、解説③					鈴木 秀俊 穴戸 雄翔		
第4回	【計算実務】 過去問題 問題演習、解説④ 項目別対策（手形割引計算）					鈴木 秀俊 穴戸 雄翔		

第5回	【計算実務】 過去問題 問題演習、解説⑤ 項目別対策（商品売買の計算）	鈴木 秀俊 穴戸 雄翔
第6回	【計算実務】 過去問題 問題演習、解説⑥ 項目別対策（委託販売・委託買付の手数料計算、金銭の貸し付け）	鈴木 秀俊 穴戸 雄翔
第7回	【計算実務】 過去問題 問題演習、解説⑦ 項目別対策（仲立人の手数料計算）	鈴木 秀俊 穴戸 雄翔
第8回	【全経簿記】 過去問題 問題演習・解説①	鈴木 秀俊 穴戸 雄翔
第9回	【全経簿記】 過去問題 問題演習・解説②	鈴木 秀俊 穴戸 雄翔
第10回	【全経簿記】 過去問題 問題演習・解説③	鈴木 秀俊 穴戸 雄翔
第11回	【全経簿記】 過去問題 問題演習・解説④	鈴木 秀俊 穴戸 雄翔
第12回	【全経簿記】 過去問題 問題演習・解説⑤	鈴木 秀俊 穴戸 雄翔
第13回	【全経簿記】 過去問題 問題演習・解説⑥	鈴木 秀俊 穴戸 雄翔
第14回	【全経簿記】 過去問題 問題演習・解説⑦	鈴木 秀俊 穴戸 雄翔
第15回	【全経簿記】 過去問題 問題演習・解説⑧	鈴木 秀俊 穴戸 雄翔
準備学習等	日々の問題のやり直しを丁寧に行うことが何よりも大切。間違った問題は全て確認し、 わからないことがある場合には科目教員に確認するようにすること。また、問題演習を 通して苦手項目が明らかになった場合には、その項目を重点的に復習すること。	

教科書 参考書等	【計算実務】 計算実務 1・2 級 公式テキスト （共栄出版株式会社） 令和7年度版 計算実務能力検定試験 過去問題集 1 級 （公益社団法人 全国経理教育協会） 令和7年度版 計算実務能力検定試験 過去問題集 2 級 （公益社団法人 全国経理教育協会） 【全経簿記】 全経簿記能力検定試験公式テキスト 1級商業簿記・財務会計 （ネットスクール出版） 全経簿記能力検定試験公式問題集 1級商業簿記・財務会計（ネットスクール出版） 令和7年度版 簿記能力検定試験 過去問題集 1級 商業簿記・財務会計 （公益社団法人 全国経理教育協会） 令和7年度版 簿記能力検定試験 過去問題集 1級 原価計算・管理会計 （公益社団法人 全国経理教育協会）
備考	授業計画の各回の内容等については、受講生の理解度や進捗度に応じて一部変更する場合があります。 経理実務演習は、上記学科の選択必修科目であるため各学科合同授業となる。

041.宅地建物取引士入門		学科	経理事務学科（２年課程）・ＯＡ事務学科（２年課程） ＯＡ事務学科（１年課程）・情報システム学科（３年課程） 情報システム学科（２年課程）・情報システム学科（１年課程） ビジネス学科（２年課程）・税理士会計士学科（３年課程） 行政公務員学科（２年課程）・総合公務員学科（２年課程） 法律公務員学科（２年課程）		
		学年	1 学年・2 学年・3 学年		
科目名	宅地建物取引士入門		授業形態		講義
			選必の別		選必
実務経験のある教員による科目の有無				授業時間数	40時間
				単位数	2単位
科目教員	竹村 幸生		授業回数		10回
			成績評価方法	筆記試験	: 70 %
				授業態度	: 30 %
					: %
					: %
科目教員のうち 実務経験教員				: %	
実務経験教員の 実務経験に関する 授業内容					
実務経験教員の 実務経験内容					
授業目的 到達目標		不動産の取引に関連する代表的な法律(民法や宅地建物取引業法（以下、「宅建業法」という。))の基礎を理解してもらうことを目的とする。民法では、意思表示、代理、売買、時効（取得時効）、対抗要件について学習する。宅建業法では、免許、宅地建物取引士、8種制限、媒介契約について学習する。その上で、本講義終了後の科目「宅地建物取引士Ⅰ」に積極的に取り組めるようにする。			
授業計画					
回数	授業内容				科目教員
第1回	【民法】 意思表示				竹村 幸生
第2回	【民法】 代理				竹村 幸生
第3回	【民法】 売買				竹村 幸生
第4回	【民法】 時効（取得時効）				竹村 幸生
第5回	【民法】 対抗要件				竹村 幸生
第6回	【宅建業法】 免許				竹村 幸生

第7回	【宅建業法】 宅地建物取引士	竹村 幸生
第8回	【宅建業法】 8種制限①	竹村 幸生
第9回	【宅建業法】 8種制限②	竹村 幸生
第10回	【宅建業法】 媒介契約	竹村 幸生
準備学習等	予習の必要はない。法律を学ぶことになるため、不明な点は科目教員に質問をし、復習をしっかりと行い、次回の講義に備えること。	
教科書 参考書等	入門講義 権利関係・宅建業法 テキスト（学校法人 大原学園） 入門講義 権利関係・宅建業法 トレーニング問題集（学校法人 大原学園）	
備考	授業計画の各回の内容等については、受講生の理解度や進捗度に応じて一部変更する場合があります。 宅地建物取引士入門は、上記学科の選択必修科目であるため各学科各学年合同授業となる。	

学科	行政公務員学科(2年課程)・法律公務員学科(2年課程)・ 総合公務員学科(2年課程)・O A 事務学科(1年課程)・ O A 事務学科(2年課程)・ビジネス学科(2年課程)・ 経理事務学科(2年課程)・情報システム学科(1年課程)・ 情報システム学科(2年課程)・情報システム学科(3年課程)・ 税理士会計士学科(2年課程)・税理士会計士学科(2年4ヵ月課程)・ 税理士会計士学科(3年課程)・税理士会計士学科(4年課程)
学年	1 学年・2 学年・3 学年

科目名	宅地建物取引士Ⅰ		授業形態		講義	
			選必の別		選必	
実務経験のある教員による科目の有無				授業時間数		60時間
				単位数		2単位
科目教員	竹村 幸生		授業回数		10回	
			成績 評価 方法	筆記試験：40%		
				ミニテスト：40%		
				授業態度：20%		
科目教員のうち 実務経験教員						
実務経験教員の 実務経験に関する 授業内容						
実務経験教員の 実務経験内容						
授業目的 到達目標		宅地や建物の売買・賃貸等を取り扱う不動産業者が不正をしないよう規制する法律（宅地建物取引業法）を基礎から学び理解してもらうことを目的とする。不動産取引の種類に応じて必要となる法律が選別できること、宅地建物取引士資格試験に出題される宅地建物取引業法の問題が解答できる知識を身につけることを到達目標とする。				
授業計画						
回数	授業内容					科目教員
第1回	ガイダンス、宅建業法(免許－1)					竹村 幸生
第2回	宅建業法(免許－2)					竹村 幸生
第3回	宅建業法(営業保証金、宅地建物取引業保証協会)					竹村 幸生
第4回	宅建業法(宅地建物取引士)					竹村 幸生
第5回	宅建業法(業務を行う場所に関する規制、8種制限－1)					竹村 幸生
第6回	宅建業法(8種制限－2)					竹村 幸生

第7回	宅建業法(一般的業務規制、取引態様の明示、媒介契約)	竹村 幸生
第8回	宅建業法(重要事項の説明等、契約書面の交付)	竹村 幸生
第9回	宅建業法(報酬、監督・罰則)	竹村 幸生
第10回	宅建業法(住宅瑕疵担保履行法)	竹村 幸生
準備学習等	学習する内容が多岐にわたり、日々新たな法律の理解を積み重ねていくこととなる。予習の必要はないが、講義で学んだ内容について、特にテキストを再読し、トレーニング問題集を複数回解き込むことにより、難解な法律であってもその読解力が身につく。復習を欠かさずに実施すること。	
教科書 参考書等	基礎講義 宅建業法テキスト (学校法人 大原学園) 宅建業法トレーニング問題集 (学校法人 大原学園)	
備考	各回の授業計画等の内容については、受講生の理解度や進捗度に応じて一部変更する 場合がある。 宅地建物取引士Ⅰは、上記学科の選択必修科目であるため、各学科合同授業となる。	

学科	行政公務員学科(2年課程)・法律公務員学科(2年課程)・ 総合公務員学科(2年課程)・O A 事務学科(1年課程)・ O A 事務学科(2年課程)・ビジネス学科(2年課程)・ 経理事務学科(2年課程)・情報システム学科(1年課程)・ 情報システム学科(2年課程)・情報システム学科(3年課程)・ 税理士会計士学科(2年課程)・税理士会計士学科(2年4ヵ月課程)・ 税理士会計士学科(3年課程)・税理士会計士学科(4年課程)
学年	1 学年・2 学年・3 学年

科目名	宅地建物取引士Ⅱ		授業形態		講義					
			選必の別		選必					
実務経験のある教員による科目の有無					授業時間数		60時間			
					単位数		2単位			
科目教員	竹村 幸生				授業回数		10回			
					成績評価方法	筆記試験		:	40	%
						ミニテスト		:	40	%
						授業態度		:	20	%
								:		%
科目教員のうち 実務経験教員								:	%	
実務経験教員の 実務経験に関する 授業内容										
実務経験教員の 実務経験内容										
授業目的 到達目標		売買契約や賃貸借契約等に関する法律、契約から発生する権利・義務に関する法律（民法、借地借家法等）を基礎から学び理解してもらうことを目的とする。特に不動産取引においては不利益を被る可能性の高い買主や借主の立場となり、その権利を守るための考え方ができるようになること、宅地建物取引士資格試験に出題される権利関係の問題が解答できる知識を身につけることを到達目標とする。								
授業計画										
回数	授業内容							科目教員		
第1回	権利関係(制限行為能力者、意思表示)							竹村 幸生		
第2回	権利関係(代理、時効)							竹村 幸生		
第3回	権利関係(対抗要件、共有)							竹村 幸生		
第4回	権利関係(抵当権、債権の発生と消滅)							竹村 幸生		
第5回	権利関係(債務不履行、危険負担、連帯債務と保証債務)							竹村 幸生		
第6回	権利関係(売買、請負)							竹村 幸生		

第7回	権利関係(賃貸借、使用貸借、委任、不法行為)	竹村 幸生
第8回	権利関係(相続)	竹村 幸生
第9回	権利関係(借地借家法)	竹村 幸生
第10回	権利関係(区分所有法、不動産登記法)	竹村 幸生
準備学習等	学習する内容が多岐にわたり、日々新たな法律の理解を積み重ねていくこととなる。予習の必要はないが、講義で学んだ内容について、特にテキストを再読し、トレーニング問題集を複数回解き込むことにより、難解な法律であってもその読解力が身につく。復習を欠かさずに実施すること。	
教科書 参考書等	基礎講義 権利関係テキスト (学校法人 大原学園) 権利関係トレーニング問題集 (学校法人 大原学園)	
備考	各回の授業計画等の内容については、受講生の理解度や進捗度に応じて一部変更する場合がある。 宅地建物取引士Ⅱは、上記学科の選択必修科目であるため、各学科合同授業となる。	

学科	行政公務員学科(2年課程)・法律公務員学科(2年課程)・ 総合公務員学科(2年課程)・O A 事務学科(1年課程)・ O A 事務学科(2年課程)・ビジネス学科(2年課程)・ 経理事務学科(2年課程)・情報システム学科(1年課程)・ 情報システム学科(2年課程)・情報システム学科(3年課程)・ 税理士会計士学科(2年課程)・税理士会計士学科(2年4ヵ月課程)・ 税理士会計士学科(3年課程)・税理士会計士学科(4年課程)
学年	1 学年・2 学年・3 学年

科目名	宅地建物取引士Ⅲ		授業形態		講義					
			選必の別		選必					
実務経験のある教員による科目の有無					授業時間数		60時間			
					単位数		2単位			
科目教員	竹村 幸生				授業回数		10回			
					成績評価方法	筆記試験		:	40	%
						ミニテスト		:	40	%
						授業態度		:	20	%
								:		%
科目教員のうち 実務経験教員										
実務経験教員の 実務経験に関する 授業内容										
実務経験教員の 実務経験内容										
授業目的 到達目標		土地の利用方法や土地の区域により建築できる建物の種類に関する法律（都市計画法、建築基準法等）を基礎から学び理解してもらうことを目的とする。実際に不動産取引の買主または借主の立場となった際に不利益を被ることのないよう法律の内容を理解すること、宅地建物取引士資格試験に出題される法令上の制限の問題が解答できる知識を身につけることを到達目標とする。								
授業計画										
回数	授業内容						科目教員			
第1回	法令上の制限(都市計画法－1)						竹村 幸生			
第2回	法令上の制限(都市計画法－2)						竹村 幸生			
第3回	法令上の制限(建築基準法－1)						竹村 幸生			
第4回	法令上の制限(建築基準法－2)						竹村 幸生			
第5回	法令上の制限(国土利用計画法、宅地造成等規制法)						竹村 幸生			
第6回	法令上の制限(農地法、土地区画整理法)						竹村 幸生			

第7回	法令上の制限(所得税、登録免許税、印紙税)	竹村 幸生
第8回	法令上の制限(不動産取得税、固定資産税)	竹村 幸生
第9回	法令上の制限(不動産鑑定評価、地価公示法)	竹村 幸生
第10回	法令上の制限(景品表示法、住宅金融支援機構法)	竹村 幸生
準備学習等	学習する内容が多岐にわたり、日々新たな法律の理解を積み重ねていくこととなる。予習の必要はないが、講義で学んだ内容について、特にテキストを再読し、トレーニング問題集を複数回解き込むことにより、難解な法律であってもその読解力が身につく。復習を欠かさずに実施すること。	
教科書 参考書等	基礎講義 法令上の制限テキスト (学校法人 大原学園) 法令上の制限トレーニング問題集 (学校法人 大原学園)	
備考	各回の授業計画等の内容については、受講生の理解度や進捗度に応じて一部変更する場合がある。 宅地建物取引士Ⅲは、上記学科の選択必修科目であるため、各学科合同授業となる。	

学科	行政公務員学科(2年課程)・法律公務員学科(2年課程)・ 総合公務員学科(2年課程)・O A 事務学科(1年課程)・ O A 事務学科(2年課程)・ビジネス学科(2年課程)・ 経理事務学科(2年課程)・情報システム学科(1年課程)・ 情報システム学科(2年課程)・情報システム学科(3年課程)・ 税理士会計士学科(2年課程)・税理士会計士学科(2年4ヵ月課程)・ 税理士会計士学科(3年課程)・税理士会計士学科(4年課程)
学年	1 学年・2 学年・3 学年

科目名	宅地建物取引士Ⅳ		授業形態		講義					
			選必の別		選必					
実務経験のある教員による科目の有無					授業時間数		30時間			
					単位数		1単位			
科目教員	竹村 幸生				授業回数		5回			
					成績評価方法	筆記試験		:	70	%
						授業態度		:	30	%
								:		%
								:		%
科目教員のうち 実務経験教員										
実務経験教員の 実務経験に関する 授業内容										
実務経験教員の 実務経験内容										
授業目的 到達目標			宅地建物取引士Ⅰ～Ⅲのまとめとして宅地建物取引業法、権利関係、法令上の制限の各種法律の相関関係を把握し、体系的な理解と知識の定着を図ることを目的とする。過去に宅地建物取引士資格試験に出題された問題を解答することができ、宅地建物取引士資格試験に合格できる知識を身につけることを到達目標とする。							
授業計画										
回数	授業内容					科目教員				
第1回	総まとめ問題①（宅地建物取引業法）					竹村 幸生				
第2回	総まとめ問題②（権利関係）					竹村 幸生				
第3回	総まとめ問題③（法令上の制限）					竹村 幸生				
第4回	全国統一公開模擬試験（演習と解説）					竹村 幸生				
第5回	直前模擬試験（演習と解説）					竹村 幸生				
準備学習等		宅建物取引士Ⅰ～Ⅲで履修した内容を網羅的に確認しますので、事前に各種法律の内容をテキストで復習したうえで講義に臨んでください。								

教科書 参考書等	基礎講義 宅建業法テキスト（学校法人 大原学園） 基礎講義 権利関係テキスト（学校法人 大原学園） 基礎講義 法令上の制限テキスト（学校法人 大原学園）
備考	各回の授業計画等の内容については、受講生の理解度や進捗度に応じて一部変更する場合があります。 宅地建物取引士Ⅳは、上記学科の選択必修科目であるため、各学科合同授業となる。

学科	OA事務学科（1年課程）・情報システム学科（1年課程） 経理事務学科（2年課程）・OA事務学科（2年課程） ビジネス学科（2年課程）・情報システム学科（2年課程） 税理士会計士学科（2年課程）・行政公務員学科（2年課程） 総合公務員学科（2年課程）・法律公務員学科（2年課程） 情報システム学科（3年課程）
	1学年・2学年

科目名		賃貸不動産経営管理士		授業形態		講義		
				選必の別		選必		
実務経験のある教員による科目の有無					授業時間数		60時間	
					単位数		2単位	
科目教員		菊地 裕俊		授業回数		20回		
				成績評価方法	筆記試験		:	70 %
					授業態度		:	30 %
							:	%
							:	%
科目教員のうち 実務経験教員						:	%	
						:	%	
実務経験教員の 実務経験に関する 授業内容								
実務経験教員の 実務経験内容								
授業目的 到達目標		賃貸不動産経営管理士とは、主に賃貸アパートやマンションなど賃貸住宅の管理に関する知識・技能・倫理観を持った専門家である。賃貸不動産の管理業務にかかわる幅広い分野を学習するとともに、日常生活に大きく関わる住まいの知識を得ることを目的とし、賃貸不動産経営管理士試験に合格することを到達目標とする。						
授業計画								
回数	授業内容						科目教員	
第1回	ガイダンス 賃貸管理総論						菊地 裕俊	
第2回	賃貸住宅管理業者登録制度						菊地 裕俊	
第3回	賃貸不動産経営管理士の役割						菊地 裕俊	
第4回	管理業務の受託方式						菊地 裕俊	
第5回	借主の募集（管理業者の役割）						菊地 裕俊	
第6回	賃貸借契約①						菊地 裕俊	

第7回	賃貸借契約②	菊地 裕俊
第8回	建物管理の実務と賃貸借契約の管理	菊地 裕俊
第9回	建物・設備の知識	菊地 裕俊
第10回	賃貸業への支援業務	菊地 裕俊
第11回	過去問題演習および解説①（賃貸管理総論）	菊地 裕俊
第12回	過去問題演習および解説②（賃貸住宅管理業者登録制度）	菊地 裕俊
第13回	過去問題演習および解説③（賃貸不動産経営管理士の役割）	菊地 裕俊
第14回	過去問題演習および解説④（管理業務の受託）	菊地 裕俊
第15回	過去問題演習および解説⑤（賃貸借契約①）	菊地 裕俊
第16回	過去問題演習および解説⑥（賃貸借契約②）	菊地 裕俊
第17回	過去問題演習および解説⑦（建物管理の実務と賃貸借契約の管理）	菊地 裕俊
第18回	過去問題演習および解説⑧（建物・設備の知識）	菊地 裕俊
第19回	過去問題演習および解説⑨（賃貸業への支援業務）	菊地 裕俊
第20回	賃貸不動産経営管理士総論	菊地 裕俊
準備学習等	予習の必要はない。日々の復習をしっかりと行うこと。	
教科書 参考書等	賃貸不動産管理の知識と実務 賃貸不動産経営管理士公式テキスト（大成出版） みんなが欲しかった！賃貸不動産経営管理士の教科書（TAC出版） みんなが欲しかった！賃貸不動産経営管理士の過去問題集（TAC出版） TAC直前予想賃貸不動産経営管理士（TAC出版）	
備考	授業計画の各回の内容等については、受講生の理解度や進捗度に応じて、一部変更する 場合がある。賃貸不動産経営管理士は、上記学科の選択必修科目であるため、各学科合 同授業となる。	

047.文書処理技能		学科	経理事務学科（２年課程）・ＯＡ事務学科（２年課程）・ ＯＡ事務学科（１年課程）・情報システム学科（３年課程）・ 情報システム学科（２年課程）・情報システム学科（１年課程）・ ビジネス学科（２年課程）					
		学年	1 学年					
科目名	文書処理技能		授業形態		講義			
			選必の別		選必			
実務経験のある教員による科目の有無		有	授業時間数		40時間			
			単位数		2単位			
科目教員	菊地 裕美		授業回数		14回			
			成績 評価 方法	実技試験		:	50	%
				知識試験		:	30	%
				授業態度		:	20	%
						:		%
科目教員のうち 実務経験教員		菊地 裕美				:		%
実務経験教員の 実務経験に関する 授業内容		Microsoft Wordの操作方法						
実務経験教員の 実務経験内容		専門学校講師（外国人留学生を含む）						
授業目的 到達目標		PCを用いて基礎的な技能を習得し、簡単なビジネス文書を作成できるようにする。また、タイピングソフトを使い、入力速度の向上を図り、ブラインドタッチができるようにする。						
授業計画								
回数	授業内容					科目教員		
第1回	ガイダンス					菊地 裕美		
第2回	キーボードの打ち分け方法Wordの画面構成 フォルダ管理 タイピング練習					菊地 裕美		
第3回	3級問題集練習問題、解説1					菊地 裕美		
第4回	3級問題集練習問題、解説2					菊地 裕美		
第5回	3級問題集練習問題、解説3					菊地 裕美		

第6回	3級問題集模擬問題 解説1・2	菊地 裕美
第7回	3級問題集模擬問題 解説3・4	菊地 裕美
第8回	3級問題集模擬問題 解説5・6	菊地 裕美
第9回	3級問題集模擬問題 解説7	菊地 裕美
第10回	3級問題集模擬試験、解説	菊地 裕美
第11回	サンプル問題 採点	菊地 裕美
第12回	直前模擬問題、解説①	菊地 裕美
第13回	直前模擬問題、解説②	菊地 裕美
第14回	直前模擬問題、解説③	菊地 裕美
準備学習等	Word文書処理認定試験3級を取得できるようにするため、検定試験と類似の問題を準備し、多くの問題に携わることで授業内容の理解を深める。	
教科書 参考書等	サーティファイ 文書処理技能認定試験 Word3級問題集（株式会社サーティファイ）	
備考	PCの環境を整え、スムーズに授業が行えるようにする。 授業計画の各回の内容等については、受講生の理解度や進捗度に応じて、一部変更する 場合がある。文書処理技能は、上記学科の選択必修科目であるため、各学科合同授業と なる。 ガイダンスは1時間の講義となる。	

学科	経理事務学科（２年課程）・ＯＡ事務学科（２年課程）・ ＯＡ事務学科（１年課程）・情報システム学科（３年課程）・ 情報システム学科（２年課程）・情報システム学科（１年課程）・ ビジネス学科（２年課程）
学年	１ 学年

科目名	プレゼンテーション技能	授業形態		講義			
		選必の別		選必			
実務経験のある教員による科目の有無		有		授業時間数		40時間	
				単位数		2単位	
科目教員	菊地 裕美	授業回数		14回			
		成績評価方法	実技試験		:	50	%
			知識試験		:	30	%
			授業態度		:	20	%
					:		%
			:		%		
科目教員のうち 実務経験教員	菊地 裕美						
実務経験教員の 実務経験に関する 授業内容	Microsoft PowerPointの操作方法						
実務経験教員の 実務経験内容	専門学校講師（外国人留学生含む）						
授業目的 到達目標	PCを用いて基礎的な技能を習得し、会議や講演などでプレゼンテーションを行うときに必要な資料作成ができるようにする。また、タイピングソフトを使い、入力速度の向上を図り、ブラインドタッチができるようにする。						
授業計画							
回数	授業内容						科目教員
第1回	ガイダンス						菊地 裕美
第2回	プレゼンテーション概論、 フォルダ管理、 タイピング練習						菊地 裕美
第3回	PPT画面構成、 プレゼンテーションの構成						菊地 裕美
第4回	初級問題集 練習問題、解説1						菊地 裕美
第5回	初級問題集 練習問題、解説2						菊地 裕美

第6回	初級問題集 練習問題、解説3	菊地 裕美
第7回	初級問題集 模擬問題、解説1	菊地 裕美
第8回	初級問題集 模擬問題、解説2	菊地 裕美
第9回	初級問題集 模擬問題、解説3	菊地 裕美
第10回	模擬試験問題、解説 採点の仕方レクチャー	菊地 裕美
第11回	サンプル問題、解説	菊地 裕美
第12回	直前模擬問題、解説①	菊地 裕美
第13回	直前模擬問題、解説②	菊地 裕美
第14回	直前模擬問題、解説③	菊地 裕美
準備学習等	画面構成のプリントを準備し、「タブ」や「リボン」などの単語を覚えるのに役立つようにする。	
教科書 参考書等	クイックマスター（株式会社ウイネット） プレゼンテーション問題集（株式会社サーティファイ）	
備考	PCの環境を整え、スムーズに授業が行えるようにする。 ガイダンスは1時間の講義となる。 授業計画の各回の内容等については、受講生の理解度や進捗度に応じて一部変更する 場合がある。プレゼンテーション技能は、上記学科の選択必修科目であるため、各学科合 同授業となる。	

049.マーケティング基礎		学科	経理事務学科（2年課程）・O A 事務学科（2年課程）・ O A 事務学科（1年課程）・情報システム学科（3年課程）・ 情報システム学科（2年課程）・情報システム学科（1年課程）・ ビジネス学科（2年課程）				
		学年	1 学年				
科目名	マーケティング基礎		授業形態		講義		
			選必の別		選必		
実務経験のある教員による科目の有無				授業時間数		120時間	
				単位数		4単位	
科目教員	中島 京哉		授業回数		20回		
			成績 評価 方法	筆記試験		:	50 %
				ミニテスト		:	30 %
				授業態度		:	20 %
						:	%
科目教員のうち 実務経験教員						:	%
						:	%
実務経験教員の 実務経験に関する 授業内容							
実務経験教員の 実務経験内容							
授業目的 到達目標		将来、販売士・営業職を希望する学生を対象に、小売店舗を運営するための基本的な仕 組み、インターネットを活用したマーケティング戦略を学ぶことを目的とし、サーティ ファイ主催ネットマーケティング検定に合格できる能力を身につけることを目標として います。					
授業計画							
回数	授業内容					科目教員	
第1回	ガイダンス インターネットマーケティングを行うにあたって					中島 京哉	
第2回	インターネット技術概論					中島 京哉	
第3回	インターネットマーケティングの個別手法					中島 京哉	
第4回	インターネットリサーチ					中島 京哉	
第5回	プロモーション					中島 京哉	
第6回	インターネット広告					中島 京哉	
第7回	インターネットを利用した販売					中島 京哉	

第8回	効果測定	中島 京哉
第9回	外注管理	中島 京哉
第10回	各種ポリシー	中島 京哉
第11回	関連法規①	中島 京哉
第12回	関連法規②	中島 京哉
第13回	インターネットを利用した販とコンプライアンス、CSR	中島 京哉
第14回	事例問題対策①	中島 京哉
第15回	事例問題対策②	中島 京哉
第16回	過去問題演習・解説①	中島 京哉
第17回	過去問題演習・解説②	中島 京哉
第18回	過去問題演習・解説③	中島 京哉
第19回	過去問題演習・解説④	中島 京哉
第20回	過去問題演習・解説⑤	中島 京哉
準備学習等	毎回の授業の始めに確認テストを実施し、前回の授業範囲が理解できているか確認を行う。 確認テストを解答できるよう、毎日の授業の復習を怠らないようにすること。	
教科書 参考書等	ネットマーケティング検定公式テキスト インターネットマーケティング 基礎編 (株式会社インプレス) ネットマーケティング検定 過去問題集 (株式会社ウィネット)	
備考	授業計画の各回の内容等については、受講生の理解度や進捗度に応じて、一部変更する 場合がある。マーケティング基礎は、上記学科の選択必修科目であるため各学科合同授 業となる。	

050.リテールマーケティング基礎Ⅰ		学科	経理事務学科（２年課程）・ＯＡ事務学科（２年課程）・ ＯＡ事務学科（１年課程）・情報システム学科（３年課程）・ 情報システム学科（２年課程）・情報システム学科（１年課程）・ ビジネス学科（２年課程）				
		学年	1 学年				
科目名	リテールマーケティング基礎Ⅰ		授業形態		講義		
			選必の別		選必		
実務経験のある教員による科目の有無		有	授業時間数		60時間		
			単位数		2単位		
科目教員	工藤 英一、中島 京哉、山下 健二		授業回数		20回		
			成績 評価 方法	筆記試験		:	70 %
				授業態度		:	30 %
						:	%
						:	%
科目教員のうち 実務経験教員		山下 健二				:	%
実務経験教員の 実務経験に関する 授業内容		「マーチャンダイジング」の科目において、小売業の経営管理に必要な商品計画・商品 化政策の知識を、小売の現場および経営者の立場から学習する。					
実務経験教員の 実務経験内容		流通業にて販売・営業の経験を経て、その後経営コンサルタント会社勤務、さらに独立 開業しコンサルティングオフィスを設立・開業し、多くの自立型人材を育成している。					
授業目的 到達目標		流通・小売業で必要な基礎知識・技能を理解し、販売担当として必要な知識・技術を学 習することを目的とする。授業内容の理解を到達目標とする。					
授業計画							
回数	授業内容					科目教員	
第1回	小売業の類型 流通における小売業の基本					工藤 英一 中島 京哉	
第2回	小売業の類型 組織形態別小売業の基本①					工藤 英一 中島 京哉	
第3回	小売業の類型 組織形態別小売業の基本②					工藤 英一 中島 京哉	
第4回	小売業の類型 店舗形態別小売業の基本的役割					工藤 英一 中島 京哉	
第5回	マーチャンダイジング 商品の基本					山下 健二	

第6回	マーチャンダイジング マーチャンダイジングの基本	山下 健二
第7回	マーチャンダイジング 商品計画の基本	山下 健二
第8回	マーチャンダイジング 販売計画および仕入計画などの基本	山下 健二
第9回	ストアオペレーション ストアオペレーションの基本①	工藤 英一 中島 京哉
第10回	ストアオペレーション ストアオペレーションの基本②	工藤 英一 中島 京哉
第11回	ストアオペレーション ストアオペレーションの基本③	工藤 英一 中島 京哉
第12回	ストアオペレーション ストアオペレーションの基本④	工藤 英一 中島 京哉
第13回	マーケティング 小売業のマーケティングの基本	工藤 英一 中島 京哉
第14回	マーケティング 顧客満足経営の基本	工藤 英一 中島 京哉
第15回	マーケティング 商圈の設定と出店の基本①	工藤 英一 中島 京哉
第16回	マーケティング 商圈の設定と出店の基本②	工藤 英一 中島 京哉
第17回	販売・経営管理 販売員の役割の基本	工藤 英一 中島 京哉
第18回	販売・経営管理 販売員の法令知識①	工藤 英一 中島 京哉
第19回	販売・経営管理 販売員の法令知識②	工藤 英一 中島 京哉
第20回	販売・経営管理 小売業の計数管理	工藤 英一 中島 京哉
準備学習等		学習範囲ごとにミニテストを実施する。復習を計画的に行うこと。

教科書 参考書等	販売士ハンドブック３級 上巻・下巻（カリアック） 販売士３級模擬問題集 （カリアック）
備考	授業計画の各回の内容等については、受講生の理解度や進捗度に応じて一部変更する 場合がある。 リテールマーケティング基礎Ⅰは、上記学科の選択必修科目であるため各学科合同授業 となる。

学科	経理事務学科（２年課程）・ＯＡ事務学科（２年課程）・ ＯＡ事務学科（１年課程）・情報システム学科（３年課程）・ 情報システム学科（２年課程）・情報システム学科（１年課程）・ ビジネス学科（２年課程）
学年	１ 学年

科目名	リテールマーケティング基礎Ⅱ	授業形態		講義	
		選必の別		選必	
実務経験のある教員による科目の有無		有		授業時間数	60時間
				単位数	2単位
科目教員	工藤 英一、中島 京哉、山下 健二	授業回数		20回	
		成績評価方法	筆記試験	: 70 %	
			授業態度	: 30 %	
				: %	
				: %	
科目教員のうち 実務経験教員	山下 健二			: %	
実務経験教員の 実務経験に関する 授業内容	「マーチャンダイジング」の科目において、小売業の経営管理に必要な商品計画・商品化政策の知識を、小売の現場および経営者の立場から学習する。				
実務経験教員の 実務経験内容	流通業にて販売・営業の経験を経て、その後経営コンサルタント会社勤務、さらに独立開業しコンサルティングオフィスを設立・開業し、多くの自立型人材を育成している。				
授業目的 到達目標	科目「リテールマーケティング基礎Ⅰ」を前提に、流通・小売業で必要な知識を深め、販売担当として必要な知識・技術を学習することを目的とする。日本商工会議所主催リテールマーケティング（販売士）検定3級取得を目指す。				
授業計画					
回数	授業内容			科目教員	
第1回	小売業の類型 店舗形態別小売業の基本的役割①			工藤 英一 中島 京哉	
第2回	小売業の類型 店舗形態別小売業の基本的役割②			工藤 英一 中島 京哉	
第3回	小売業の類型 商業集積の基本			工藤 英一 中島 京哉	
第4回	小売業の類型 総合問題演習			工藤 英一 中島 京哉	
第5回	マーチャンダイジング 価格設定の基本			山下 健二	

第6回	マーチャンダイジング 在庫管理の基本	山下 健二
第7回	マーチャンダイジング 販売管理の基本	山下 健二
第8回	マーチャンダイジング 総合問題演習	山下 健二
第9回	ストアオペレーション ディスプレイの基本①	工藤 英一 中島 京哉
第10回	ストアオペレーション ディスプレイの基本②	工藤 英一 中島 京哉
第11回	ストアオペレーション ディスプレイの基本③	工藤 英一 中島 京哉
第12回	ストアオペレーション 総合問題演習	工藤 英一 中島 京哉
第13回	マーケティング リージョナルプロモーション（売場起点の狭域型購買促進）の基本①	工藤 英一 中島 京哉
第14回	マーケティング リージョナルプロモーション（売場起点の狭域型購買促進）の基本②	工藤 英一 中島 京哉
第15回	マーケティング 顧客志向型売場づくりの基本①	工藤 英一 中島 京哉
第16回	マーケティング 顧客志向型売場づくりの基本②	工藤 英一 中島 京哉
第17回	マーケティング 総合問題演習	工藤 英一 中島 京哉
第18回	販売・経営管理 小売業の計数管理	工藤 英一 中島 京哉
第19回	販売・経営管理 店舗管理の基本	工藤 英一 中島 京哉
第20回	販売・経営管理 総合問題演習	工藤 英一 中島 京哉
準備学習等		学習範囲ごとにミニテストを実施する。復習を計画的に行うこと。

教科書 参考書等	販売士ハンドブック３級 上巻・下巻（カリアック） 販売士３級模擬問題集 （カリアック）
備考	授業計画の各回の内容等については、受講生の理解度や進捗度に応じて一部変更する 場合がある。 リテールマーケティング基礎Ⅱは、上記学科の選択必修科目であるため各学科合同授業 となる。

学科	経理事務学科（２年課程）・ＯＡ事務学科（２年課程）・ ＯＡ事務学科（１年課程）・情報システム学科（３年課程）・ 情報システム学科（２年課程）・情報システム学科（１年課程）・ ビジネス学科（２年課程）
学年	１ 学年

科目名	リテールマーケティング基礎演習	授業形態		演習			
		選必の別		選必			
実務経験のある教員による科目の有無		有		授業時間数		60時間	
				単位数		2単位	
科目教員	工藤 英一、中島 京哉、山下 健二	授業回数		20回			
		成績 評価 方法	筆記試験		:	70	%
			授業態度		:	30	%
					:		%
					:		%
科目教員のうち 実務経験教員		山下 健二				:	%
実務経験教員の 実務経験に関する 授業内容		「マーチャンダイジング」の科目において、小売業の経営管理に必要な商品計画・商品 化政策の知識を、小売の現場および経営者の立場から学習する。					
実務経験教員の 実務経験内容		流通業にて販売・営業の経験を経て、その後経営コンサルタント会社勤務、さらに独立 開業しコンサルティングオフィスを設立・開業し、多くの自立型人材を育成している。					
授業目的 到達目標		科目「リテールマーケティング基礎Ⅰ」及び「リテールマーケティング基礎Ⅱ」を前提 とし、問題演習を通じて学習範囲を振り返り、更なる知識の定着を図ることを目的とす る。また、日本商工会議所主催リテールマーケティング（販売士）検定3級に合格できる 能力を身につけることを到達目標とする。					

授業計画

回数	授業内容	科目教員
第1回	小売業の類型(問題演習) 流通における小売業の基本	工藤 英一 中島 京哉
第2回	小売業の類型(問題演習) 組織形態別小売業の基本	工藤 英一 中島 京哉
第3回	小売業の類型(問題演習) 店舗形態別小売業の基本的役割	工藤 英一 中島 京哉
第4回	小売業の類型(問題演習) 商業集積の基本	工藤 英一 中島 京哉

第5回	マーチャンドアイジング(問題演習) 商品の基本	山下 健二
第6回	マーチャンドアイジング(問題演習) マーチャンドアイジングの基本、商品計画の基本	山下 健二
第7回	マーチャンドアイジング(問題演習) 販売計画および仕入計画などの基本	山下 健二
第8回	マーチャンドアイジング(問題演習) 価格設定の基本	山下 健二
第9回	マーチャンドアイジング(問題演習) 販売管理の基本	山下 健二
第10回	ストアオペレーション(問題演習) ストアオペレーションの基本	工藤 英一 中島 京哉
第11回	ストアオペレーション(問題演習) ディスプレイの基本①	工藤 英一 中島 京哉
第12回	ストアオペレーション(問題演習) ディスプレイの基本②	工藤 英一 中島 京哉
第13回	ストアオペレーション(問題演習) ディスプレイの基本③	工藤 英一 中島 京哉
第14回	マーケティング(問題演習) 小売業のマーケティングの基本、顧客満足経営の基本	工藤 英一 中島 京哉
第15回	マーケティング(問題演習) 商圈の設定と出店の基本	工藤 英一 中島 京哉
第16回	マーケティング(問題演習) リージョナルプロモーション（売場起点の狭域型購買促進）の基本	工藤 英一 中島 京哉
第17回	マーケティング(問題演習) 顧客志向型売場づくりの基本	工藤 英一 中島 京哉

第18回	直前模擬試験問題①演習・解説	工藤 英一 中島 京哉
第19回	直前模擬試験問題②演習・解説	工藤 英一 中島 京哉
第20回	直前模擬試験問題③演習・解説	工藤 英一 中島 京哉
準備学習等	全範囲の理解度を再確認する。復習を計画的に行うこと。	
教科書 参考書等	販売士ハンドブック 3 級 上巻・下巻（カリアック） 販売士 3 級模擬問題集 （カリアック）	
備考	授業計画の各回の内容等については、受講生の理解度や進捗度に応じて一部変更する場合があります。 リテールマーケティング基礎演習は、上記学科の選択必修科目であるため各学科合同授業となる。	

学科	経理事務学科（２年課程）・ＯＡ事務学科（２年課程）・ ＯＡ事務学科（１年課程）・情報システム学科（３年課程）・ 情報システム学科（２年課程）・情報システム学科（１年課程）・ ビジネス学科（２年課程）
学年	１ 学年

科目名	リテールマーケティング応用Ⅰ	授業形態		講義					
		選必の別		選必					
実務経験のある教員による科目の有無		有		授業時間数		60時間			
				単位数		2単位			
科目教員	工藤 英一、中島 京哉、山下 健二			授業回数		20回			
				成績評価方法	筆記試験		:	70	%
					授業態度		:	30	%
							:		%
							:		%
科目教員のうち 実務経験教員	山下 健二					:		%	
実務経験教員の 実務経験に関する 授業内容		「マーチャンダイジング」の科目において、小売業の経営管理に必要な商品計画・商品化政策の知識を、小売の現場および経営者の立場から学習する。							
実務経験教員の 実務経験内容		流通業にて販売・営業の経験を経て、その後経営コンサルタント会社勤務、さらに独立開業しコンサルティングオフィスを設立・開業し、多くの自立型人材を育成している。							
授業目的 到達目標		流通・小売業における専門知識を身につけることを目的とし、販売員としての接客知識も学習する。授業内容の理解を到達目標とする。							

授業計画		
回数	授業内容	科目教員
第1回	小売業の類型 流通と小売業の役割①	工藤 英一 中島 京哉
第2回	小売業の類型 流通と小売業の役割②	工藤 英一 中島 京哉
第3回	小売業の類型 組織別小売業の運営特性①	工藤 英一 中島 京哉
第4回	小売業の類型 組織別小売業の運営特性②	工藤 英一 中島 京哉
第5回	マーチャンダイジング マーチャンダイジングの戦略的展開	山下 健二
第6回	マーチャンダイジング 商品計画の戦略的立案	山下 健二

第7回	マーチャンダイジング 販売計画の戦略的展開	山下 健二
第8回	マーチャンダイジング 仕入計画の策定と仕入活動の戦略的展開	山下 健二
第9回	ストアオペレーション 戦略的ストアオペレーションの展開視点	山下 健二
第10回	ストアオペレーション 店舗運営サイクルの実践と管理①	工藤 英一 中島 京哉
第11回	ストアオペレーション 店舗運営サイクルの実践と管理②	工藤 英一 中島 京哉
第12回	ストアオペレーション 店舗運営サイクルの実践と管理③	工藤 英一 中島 京哉
第13回	マーケティング リテールマーケティング戦略の考え方①	工藤 英一 中島 京哉
第14回	マーケティング リテールマーケティング戦略の考え方②	工藤 英一 中島 京哉
第15回	マーケティング 顧客戦略の展開方法	工藤 英一 中島 京哉
第16回	マーケティング リージョナルプロモーションの企画と実践	工藤 英一 中島 京哉
第17回	販売・経営管理 販売管理者の法令知識①	工藤 英一 中島 京哉
第18回	販売・経営管理 販売管理者の法令知識②	工藤 英一 中島 京哉
第19回	販売・経営管理 販売管理者の法令知識③	工藤 英一 中島 京哉
第20回	販売・経営管理 販売管理者の法令知識④	工藤 英一 中島 京哉
準備学習等	学習範囲ごとにミニテストを実施する。復習を計画的に行うこと。	
教科書 参考書等	販売士2級ハンドブック（上巻・下巻）（カリアック） 販売士2級演習問題集（カリアック）	

備考	授業計画の各回の内容等については、受講生の理解度や進捗度に応じて一部変更する場合があります。 リテールマーケティング応用Ⅰは、上記学科の選択必修科目であるため各学科合同授業となる。
----	---

学科	経理事務学科（２年課程）・ＯＡ事務学科（２年課程）・ ＯＡ事務学科（１年課程）・情報システム学科（３年課程）・ 情報システム学科（２年課程）・情報システム学科（１年課程）・ ビジネス学科（２年課程）
学年	１ 学年

科目名	リテールマーケティング応用Ⅱ	授業形態		講義			
		選必の別		選必			
実務経験のある教員による科目の有無		有		授業時間数		60時間	
				単位数		2単位	
科目教員	工藤 英一、中島 京哉、山下 健二	授業回数		20回			
		成績 評価 方法	筆記試験		:	70	%
			授業態度		:	30	%
					:		%
					:		%
科目教員のうち 実務経験教員	山下 健二			:		%	
実務経験教員の 実務経験に関する 授業内容		「マーチャンダイジング」の科目において、小売業の経営管理に必要な商品計画・商品 化政策の知識を、小売の現場および経営者の立場から学習する。					
実務経験教員の 実務経験内容		流通業にて販売・営業の経験を経て、その後経営コンサルタント会社勤務、さらに独立 開業しコンサルティングオフィスを設立・開業し、多くの自立型人材を育成している。					
授業目的 到達目標		科目「リテールマーケティング応用Ⅰ」を前提に、流通・小売業における専門知識を深 めることを目的とし、販売員としての接客のみならず、売場や店舗管理者としての知識 も学習する。日本商工会議所主催リテールマーケティング（販売士）検定2級取得を目指 す。					
授業計画							
回数	授業内容						科目教員
第1回	小売業の類型 店舗形態別小売業の運営特性①						工藤 英一 中島 京哉
第2回	小売業の類型 店舗形態別小売業の運営特性②						工藤 英一 中島 京哉
第3回	小売業の類型 中小小売業の課題と商業集積の方向性①						工藤 英一 中島 京哉
第4回	小売業の類型 中小小売業の課題と商業集積の方向性②						工藤 英一 中島 京哉
第5回	マーチャンダイジング 販売政策の戦略的展開①						山下 健二

第6回	マーチャンダイジング 販売政策の戦略的展開②	山下 健二
第7回	マーチャンダイジング 商品管理政策の戦略的展開	山下 健二
第8回	マーチャンダイジング 物流政策の戦略的展開	山下 健二
第9回	ストアオペレーション 戦略的ディスプレイの実践方法①	工藤 英一 中島 京哉
第10回	ストアオペレーション 戦略的ディスプレイの実践方法②	工藤 英一 中島 京哉
第11回	ストアオペレーション LSPの役割と仕組み	工藤 英一 中島 京哉
第12回	ストアオペレーション 人的販売の実践と管理	工藤 英一 中島 京哉
第13回	マーケティング リージョナルプロモーションの企画と実践	工藤 英一 中島 京哉
第14回	マーケティング 商圈分析ならびに出店戦略の立案①	工藤 英一 中島 京哉
第15回	マーケティング 商圈分析ならびに出店戦略の立案②	工藤 英一 中島 京哉
第16回	マーケティング 店舗（業態）開発の手順と実践	工藤 英一 中島 京哉
第17回	販売・経営管理 販売事務管理に求められる経営分析	工藤 英一 中島 京哉
第18回	販売・経営管理 小売業の組織体制と従業員管理①	工藤 英一 中島 京哉
第19回	販売・経営管理 小売業の組織体制と従業員管理②	工藤 英一 中島 京哉
第20回	販売・経営管理 店舗施設などの維持管理	工藤 英一 中島 京哉
準備学習等		学習範囲ごとにミニテストを実施する。復習を計画的に行うこと。

教科書 参考書等	販売士２級ハンドブック（上巻・下巻）（キャリアック） 販売士２級演習問題集（キャリアック）
備考	授業計画の各回の内容等については、受講生の理解度や進捗度に応じて一部変更する 場合がある。 リテールマーケティング応用Ⅱは、上記学科の選択必修科目であるため各学科合同授業 となる。

055.リテールマーケティング応用演習		学科	経理事務学科（2年課程）・O A事務学科（2年課程）・ O A事務学科（1年課程）・情報システム学科（3年課程）・ 情報システム学科（2年課程）・情報システム学科（1年課程）・ ビジネス学科（2年課程）					
		学年	1 学年					
科目名	リテールマーケティング応用演習		授業形態		演習			
			選必の別		選必			
実務経験のある教員による科目の有無		有	授業時間数		60時間			
			単位数		2単位			
科目教員	工藤 英一、中島 京哉、山下 健二		授業回数		20回			
			成績 評価 方法	筆記試験		:	70	%
				授業態度		:	30	%
						:		%
						:		%
科目教員のうち 実務経験教員		山下 健二				:		%
実務経験教員の 実務経験に関する 授業内容		「マーチャンダイジング」の科目において、小売業の経営管理に必要な商品計画・商品 化政策の知識を、小売の現場および経営者の立場から学習する。						
実務経験教員の 実務経験内容		流通業にて販売・営業の経験を経て、その後経営コンサルタント会社勤務、さらに独立 開業しコンサルティングオフィスを設立・開業し、多くの自立型人材を育成している。						
授業目的 到達目標		科目「リテールマーケティング応用Ⅰ」及び「リテールマーケティング応用Ⅱ」を前提 とし、問題演習を通じて学習範囲を振り返り、更なる知識の定着を図ることを目的とす る。また、日本商工会議所主催リテールマーケティング（販売士）検定2級に合格でき る能力を身につけることを到達目標とする。						
授業計画								
回数	授業内容					科目教員		
第1回	小売業の類型（問題演習） 流通と小売業の役割					工藤 英一 中島 京哉		
第2回	小売業の類型（問題演習） 組織別小売業の運営特性					工藤 英一 中島 京哉		
第3回	小売業の類型（問題演習） 店舗形態別小売業の運営特性					工藤 英一 中島 京哉		
第4回	小売業の類型（問題演習） 中小小売業の課題と商業集積の方向性					工藤 英一 中島 京哉		
第5回	マーチャンダイジング（問題演習） マーチャンダイジングの戦略的展開、商品計画の戦略的立案					山下 健二		

第6回	マーチャンダイジング（問題演習） 販売計画の戦略的展開、仕入計画の策定と仕入活動の戦略的展開	山下 健二
第7回	マーチャンダイジング（問題演習） 販売政策の戦略的展開	山下 健二
第8回	マーチャンダイジング（問題演習） 商品管理政策の戦略的展開、物流政策の戦略的展開	山下 健二
第9回	ストアオペレーション（問題演習） 戦略的ストアオペレーションの展開視点、店舗運営サイクルの実践と管理	工藤 英一 中島 京哉
第10回	ストアオペレーション（問題演習） 戦略的ディスプレイの実践方法	工藤 英一 中島 京哉
第11回	ストアオペレーション（問題演習） 戦略的ディスプレイの実践方法、LSPの役割と仕組み	工藤 英一 中島 京哉
第12回	ストアオペレーション（問題演習） 人的販売の実践と管理	工藤 英一 中島 京哉
第13回	マーケティング（問題演習） リテールマーケティング戦略の考え方	工藤 英一 中島 京哉
第14回	マーケティング（問題演習） リテールマーケティング戦略の実施方法、顧客戦略の展開方法	工藤 英一 中島 京哉
第15回	マーケティング（問題演習） リージョナルプロモーションの企画と実践、 商圈分析ならびに出店戦略の立案	工藤 英一 中島 京哉
第16回	マーケティング（問題演習） 店舗（業態）開発の手順と実践	工藤 英一 中島 京哉
第17回	販売・経営管理（問題演習） 販売管理者の法令知識	工藤 英一 中島 京哉
第18回	販売・経営管理（問題演習） 販売事務管理に求められる経営分析	工藤 英一 中島 京哉
第19回	販売・経営管理（問題演習） 小売業の組織体制と従業員管理	工藤 英一 中島 京哉
第20回	販売・経営管理（問題演習） 店舗施設などの維持管理	工藤 英一 中島 京哉
準備学習等	全範囲の理解度を再確認する。復習を計画的に行うこと。	

教科書 参考書等	販売士２級ハンドブック（上巻・下巻）（キャリアック） 販売士２級演習問題集（キャリアック）
備考	授業計画の各回の内容等については、受講生の理解度や進捗度に応じて一部変更する 場合がある。 リテールマーケティング応用演習は、上記学科の選択必修科目であるため各学科合同授 業となる。

056.税務会計		学科	経理事務学科（2年課程）・O A 事務学科（2年課程）・ O A 事務学科（1年課程）・情報システム学科（3年課程）・ 情報システム学科（2年課程）・情報システム学科（1年課程）・ ビジネス学科（2年課程）・税理士会計士学科（4年課程）・ 税理士会計士学科（3年課程）・ 税理士会計士学科（2年4ヵ月課程）・ 税理士会計士学科（2年課程）		
		学年	1 学年		
科目名	税務会計		授業形態		講義
			選必の別		選必
実務経験のある教員による科目の有無		授業時間数		120時間	
		単位数		4単位	
科目教員	穴戸 雄翔		授業回数		30回
			成績 評価 方法	筆記試験	: 70 %
				授業態度	: 30 %
					: %
					: %
科目教員のうち 実務経験教員				: %	
実務経験教員の 実務経験に関する 授業内容					
実務経験教員の 実務経験内容					
授業目的 到達目標		消費税・法人税の基本的な税務処理及び源泉徴収や確定申告の書類作成ができることを 目的とする。また、消費税・法人税の計算及び理論体系を学ぶことで全国経理教育協会 主催消費税法能力検定試験2級及び、全国経理教育協会主催法人税法能力検定試験3級に 合格できる能力を身につけることを目標とする。			
授業計画					
回数	授業内容			科目教員	
第1回	【消費税】 消費税の概要、課税の対象、非課税			穴戸 雄翔	
第2回	【消費税】 輸出免税等			穴戸 雄翔	
第3回	【消費税】 納税義務者、納税地、納税期間			穴戸 雄翔	
第4回	【消費税】 課税標準及び税率			穴戸 雄翔	

第5回	【消費税】 仕入税額控除	穴戸 雄翔
第6回	【消費税】 課税標準額に対する消費税額の調整	穴戸 雄翔
第7回	【消費税】 申告、納付、還付	穴戸 雄翔
第8回	【消費税】 過去試験問題 実施・解説①	穴戸 雄翔
第9回	【消費税】 過去試験問題 実施・解説②	穴戸 雄翔
第10回	【消費税】 過去試験問題 実施・解説③	穴戸 雄翔
第11回	【消費税】 過去試験問題 実施・解説④	穴戸 雄翔
第12回	【消費税】 過去試験問題 実施・解説⑤	穴戸 雄翔
第13回	【消費税】 過去試験問題 実施・解説⑥	穴戸 雄翔
第14回	【消費税】 過去試験問題 実施・解説⑦	穴戸 雄翔
第15回	【消費税】 過去試験問題 実施・解説⑧	穴戸 雄翔
第16回	【法人税】 法人税の概要、所得の金額の計算方法	穴戸 雄翔
第17回	【法人税】 租税公課の概要、減価償却（概要、減価償却資産の範囲・償却方法）	穴戸 雄翔
第18回	【法人税】 繰延資産、貸倒引当金（概要、繰り入れ限度額の計算式、個別評価金銭債権、一括評価金銭債権）	穴戸 雄翔
第19回	【法人税】 貸倒引当金（申告調整額の計算および処理、問題集解説）、同族会社	穴戸 雄翔
第20回	【法人税】 役員に対する給与等、税額の計算（別表四および別表一のまとめ）	穴戸 雄翔

第21回	【法人税】 寄附金、交際費等	穴戸 雄翔
第22回	【法人税】 資産の評価、申告手続	穴戸 雄翔
第23回	【法人税】 過去試験問題 実施・解説①	穴戸 雄翔
第24回	【法人税】 過去試験問題 実施・解説②	穴戸 雄翔
第25回	【法人税】 過去試験問題 実施・解説③	穴戸 雄翔
第26回	【法人税】 過去試験問題 実施・解説④	穴戸 雄翔
第27回	【法人税】 過去試験問題 実施・解説⑤	穴戸 雄翔
第28回	【法人税】 過去試験問題 実施・解説⑥	穴戸 雄翔
第29回	【法人税】 過去試験問題 実施・解説⑦	穴戸 雄翔
第30回	【法人税】 過去試験問題 実施・解説⑧	穴戸 雄翔
準備学習等	税務書類は全ての計算ができて完成する。日々の授業の復習を怠らないようにすること。また、各回の内容の理解が不十分な場合には、科目教員に質問・相談を行い次回の授業に臨むこと。	
教科書 参考書等	【消費税】 全経消費税法能力検定試験公式テキスト3級/2級（ネットスクール） 令和7年度版 消費税法能力検定試験過去問題集 2級 （公益社団法人 全国経理教育協会） 【法人税】 全経法人税法能力検定試験公式テキスト3級/2級（ネットスクール） 令和7年度版 法人税法能力検定試験 過去問題集 3級 （公益社団法人 全国経理教育協会）	

備考	授業計画の各回の内容等については、受講生の理解度や進捗度に応じて、一部変更する 場合がある。税務会計は、上記学科の選択必修科目であるため、各学科合同授業とな る。
----	---

学科	情報システム学科（3年課程）・情報システム学科（2年課程） 情報システム学科（1年課程）
学年	1 学年

科目名		社会人総合実習Ⅳ		授業形態		演習	
				選必の別		選必	
実務経験のある教員による科目の有無			有		授業時間数		90時間
					単位数		4単位
科目教員		鈴木裕治 河野賢一		授業回数		20回	
				成績評価方法	課題提出		:
平常点		:	30		%		
		:			%		
		:			%		
科目教員のうち 実務経験教員		鈴木裕治				:	%
						:	%
実務経験教員の 実務経験に関する 授業内容		システム開発において、実務に沿った開発フローを行う。 要件定義においては必要機能要件だけでなく、非機能要件についても評価することにより実務に近い開発を行う。					
実務経験教員の 実務経験内容		主な開発実績：金融系システムの開発、クライアントサーバシステムの開発 主な使用言語：COBOL、4GL、Java(画面レイアウトの開発)					
授業目的 到達目標		システム設計及びシステム開発に関する知識、技能を有し、 統合開発環境を用いたプログラミングからデバックまでを実践することができる。					
授業計画							
回数	授業内容						科目教員
第1回	システム開発演習① システムの設計と構築						鈴木裕治
第2回	システム開発演習② システムの設計と構築						鈴木裕治
第3回	システム開発演習③ システムの設計と構築						鈴木裕治
第4回	システム開発演習④ システムの設計と構築						鈴木裕治
第5回	システム開発演習⑤ システムの設計と構築						鈴木裕治
第6回	システム設計演習①						鈴木裕治 河野賢一

第7回	システム設計演習②	鈴木裕治 河野賢一
第8回	システム設計演習③	鈴木裕治 河野賢一
第9回	システム設計演習④	鈴木裕治 河野賢一
第10回	システム設計演習⑤	鈴木裕治 河野賢一
第11回	システム要件定義①	鈴木裕治 河野賢一
第12回	システム要件定義②	鈴木裕治 河野賢一
第13回	非機能要件①	鈴木裕治 河野賢一
第14回	非機能要件②	鈴木裕治 河野賢一
第15回	システム設計①	鈴木裕治 河野賢一
第16回	システム設計②	鈴木裕治 河野賢一
第17回	システム詳細設計①	鈴木裕治 河野賢一
第18回	システム詳細設計②	鈴木裕治 河野賢一

第19回	ソフトウェア設計①	鈴木裕治 河野賢一
第20回	ソフトウェア設計②	鈴木裕治 河野賢一
準備学習等	コンピュータの基本操作およびプログラミングの基礎を理解していること。	
教科書 参考書等		
備考	授業計画の各回の内容等については、受講生の理解度や進捗度に応じて、一部変更する 場合がある。 上記学科の選択科目であるため、各学科合同授業となる。	

058.秘書基礎Ⅰ		学科	経理事務学科（２年課程）・ＯＡ事務学科（２年課程）・ ＯＡ事務学科（１年課程）・情報システム学科（３年課程）・ 情報システム学科（２年課程）・情報システム学科（１年課程）・ ビジネス学科（２年課程）				
		学年	1 学年				
科目名	秘書基礎Ⅰ		授業形態		講義		
			選必の別		選必		
実務経験のある教員による科目の有無				授業時間数		60時間	
				単位数		2単位	
科目教員	千葉 菜愛		授業回数		10回		
			成績 評価 方法	筆記試験		:	50 %
				ミニテスト		:	30 %
				授業態度		:	20 %
						:	%
科目教員のうち 実務経験教員						:	%
						:	%
実務経験教員の 実務経験に関する 授業内容							
実務経験教員の 実務経験内容							
授業目的 到達目標		秘書実務、一般知識の内容を理解し、組織人としてマナー・技能の基本を習得していきます。言葉遣いなどを正しく使うことができるようになり、実務技能検定協会主催秘書検定2級の実務、一般知識の内容を理解することで実務技能検定協会主催秘書検定準1級の取得に繋がっていきます。					
授業計画							
回数	授業内容					科目教員	
第1回	ガイダンス：検定試験の概要 一般知識：カタカナ語 マナー接遇：尊敬語・謙譲語					千葉 菜愛	
第2回	一般知識：カタカナ語 マナー接遇：上司に対する言葉遣い					千葉 菜愛	
第3回	一般知識：カタカナ語 マナー接遇：席次のルール、弔事のマナー					千葉 菜愛	
第4回	一般知識：カタカナ語 マナー接遇：贈り物のマナー、贈答品の上書き、贈答品のマナー					千葉 菜愛	
第5回	一般知識：経営に関する知識 技 能：郵便の知識					千葉 菜愛	

第6回	一般知識：経営に関する知識 技 能：文書の重要漢字、文書作成の知識、社内文書	千葉 菜愛
第7回	一般知識：経営に関する知識 技 能：文書作成の知識、社外文書宛名の書き方	千葉 菜愛
第8回	一般知識：法律に関する知識 技 能：慶事の種類、時候の言葉	千葉 菜愛
第9回	一般知識：法律に関する知識 技 能：秘文書の扱い方、ファイリングの方法	千葉 菜愛
第10回	中間テスト実施および解説 一般知識、マナー接遇、技能	千葉 菜愛
準備学習等	日々の復習を欠かさずに行い、知識の定着を図れるよう取り組んでください。特に一般知識の用語については内容を記述で解答できるように学習してください。	
教科書 参考書等	出る順問題集 秘書検定準1級に面白いほど受かる本（株式会社KADOKAWA） 秘書検定準1級集中講義（早稲田教育出版）	
備考	授業計画の各回の内容等については、受講生の理解度や進捗度に応じて一部変更する場合があります。秘書基礎Ⅰは上記学科の選択必修科目であるため各学科合同授業となります。	

059.秘書基礎Ⅱ		学科	経理事務学科（2年課程）・O A事務学科（2年課程）・ O A事務学科（1年課程）・情報システム学科（3年課程）・ 情報システム学科（2年課程）・情報システム学科（1年課程）・ ビジネス学科（2年課程）				
		学年	1 学年				
科目名	秘書基礎Ⅱ		授業形態		講義		
			選必の別		選必		
実務経験のある教員による科目の有無				授業時間数		60時間	
				単位数		2単位	
科目教員	千葉 菜愛		授業回数		10回		
			成績評価方法	筆記試験		:	50 %
				ミニテスト		:	30 %
				授業態度		:	20 %
						:	%
科目教員のうち 実務経験教員						:	%
実務経験教員の 実務経験に関する 授業内容							
実務経験教員の 実務経験内容							
授業目的 到達目標		科目「秘書基礎Ⅰ」に引き続き、マナー・技能を習得します。組織人として必要な基本的な処理ができるようになります。実務技能検定協会主催秘書検定2級の実務、一般知識の内容を理解することで実務技能検定協会主催秘書検定準1級の取得に繋げていきます。					
授業計画							
回数	授業内容					科目教員	
第1回	一般知識：税務に関する知識 技 能：会議の準備、会議の知識					千葉 菜愛	
第2回	一般知識：会社に関する知識 技 能：会議用語、会議と会議の形式					千葉 菜愛	
第3回	一般知識：会社の関する知識 技 能：上司のスケジュール管理					千葉 菜愛	
第4回	一般知識：財務に関する知識 技 能：名刺の整理、職場のレイアウト					千葉 菜愛	
第5回	一般知識：財務に関する知識 技 能：グラフの書き方（折れ線・円グラフ）					千葉 菜愛	

第6回	一般知識：小切手と手形の知識 技 能：グラフの書き方（帯・棒・複合グラフ）	千葉 菜愛
第7回	一般知識：小切手と手形の知識 技 能：電報の知識	千葉 菜愛
第8回	一般知識：労務に関する知識 技 能：新聞出版に関する用語、知識	千葉 菜愛
第9回	一般知識：その他の知識 技 能：自分側・相手側の言い方、物の数え方	千葉 菜愛
第10回	総復習 まとめテスト実施および解説 一般知識、マナー接遇、技能	千葉 菜愛
準備学習等	日々の復習を欠かさずに行い、知識の定着を図れるよう取り組んでください。 特に一般知識の用語については内容を記述で解答できるように学習してください。	
教科書 参考書等	出る順問題集 秘書検定準1級に面白いほど受かる本（株式会社KADOKAWA） 秘書検定準1級集中講義（早稲田教育出版）	
備考	授業計画の各回の内容等については、受講生の理解度や進捗度に応じて一部変更する場合があります。秘書基礎Ⅱは、上記学科の選択必修科目であるため各学科合同授業となります。	

060.ビジネス会計Ⅰ		学科	経理事務学科（２年課程）・ＯＡ事務学科（２年課程）・ ＯＡ事務学科（１年課程）・情報システム学科（３年課程）・ 情報システム学科（２年課程）・情報システム学科（１年課程）・ ビジネス学科（２年課程）					
		学年	1 学年					
科目名	ビジネス会計Ⅰ		授業形態		講義			
			選必の別		選必			
実務経験のある教員による科目の有無				授業時間数		60時間		
				単位数		2単位		
科目教員	鈴木 秀俊、工藤 英一		授業回数		20回			
			成績 評価 方法	筆記試験		:	70	%
				授業態度		:	30	%
						:		%
						:		%
科目教員のうち 実務経験教員						:	%	
実務経験教員の 実務経験に関する 授業内容								
実務経験教員の 実務経験内容								
授業目的 到達目標		基本財務諸表としての貸借対照表、損益計算書およびキャッシュ・フロー計算書に記載されている項目と計算構造について学びます。さらに、企業が成長しているか、債務等の支払い能力など、財務諸表分析を学習する。会計の用語、財務諸表の構造・読み方・分析等、財務諸表を理解するための基礎的な力を身につけることを到達目標とする。						
授業計画								
回数	授業内容					科目教員		
第1回	ディスクロージャー①					鈴木 秀俊 工藤 英一		
第2回	ディスクロージャー②					鈴木 秀俊 工藤 英一		
第3回	ディスクロージャー③					鈴木 秀俊 工藤 英一		
第4回	財務諸表と計算書類①					鈴木 秀俊 工藤 英一		
第5回	財務諸表と計算書類②					鈴木 秀俊 工藤 英一		
第6回	財務諸表と計算書類③					鈴木 秀俊 工藤 英一		

第7回	財務諸表項目の要点①	鈴木 秀俊 工藤 英一
第8回	財務諸表項目の要点②	鈴木 秀俊 工藤 英一
第9回	財務諸表項目の要点③	鈴木 秀俊 工藤 英一
第10回	財務諸表項目の要点④	鈴木 秀俊 工藤 英一
第11回	財務諸表の作成原理①	鈴木 秀俊 工藤 英一
第12回	財務諸表の作成原理②	鈴木 秀俊 工藤 英一
第13回	財務諸表分析①	鈴木 秀俊 工藤 英一
第14回	財務諸表分析②	鈴木 秀俊 工藤 英一
第15回	財務諸表分析③	鈴木 秀俊 工藤 英一
第16回	企業価値分析①	鈴木 秀俊 工藤 英一
第17回	企業価値分析②	鈴木 秀俊 工藤 英一
第18回	企業価値分析③	鈴木 秀俊 工藤 英一
第19回	総合問題演習①	鈴木 秀俊 工藤 英一
第20回	総合問題演習②	鈴木 秀俊 工藤 英一
準備学習等	予習の必要はない。計画的に復習を行うこと。	
教科書 参考書等	ビジネス会計検定試験公式テキスト2級 （中央経済社）	
備考	授業計画の各回の内容等については、受講生の理解度や進捗度に応じて一部変更する場合があります。 ビジネス会計Ⅰは、上記学科の選択必修科目であるため各学科合同授業となる。	

学科	経理事務学科（2年課程）・O A 事務学科（2年課程）・ O A 事務学科（1年課程）・情報システム学科（3年課程）・ 情報システム学科（2年課程）・情報システム学科（1年課程）・ ビジネス学科（2年課程）
学年	1 学年

科目名	ビジネス会計Ⅱ		授業形態		講義			
			選必の別		選必			
実務経験のある教員による科目の有無			授業時間数		60時間			
			単位数		2単位			
科目教員	鈴木 秀俊、工藤 英一		授業回数		20回			
			成績評価方法	筆記試験		:	70	%
				授業態度		:	30	%
						:		%
						:		%
科目教員のうち 実務経験教員						:		%
実務経験教員の 実務経験に関する 授業内容								
実務経験教員の 実務経験内容								
授業目的 到達目標		科目「ビジネス会計Ⅰ」を前提に、会計情報に関する総合的な知識として、投資関連の各種ディスクロージャーや財務諸表と計算書類の総合的な理解を深める。また、概念フレームワーク、会計基準、内部統制やマネジメントにおける事業評価などにも活用できる企業価値分析の基本的な考え方や分析方法についても学習する。企業の成長性や課題、経営方針・戦略などを理解し、財務諸表を含む会計情報を総合的かつ詳細に分析し企業評価できる力を身につけることを到達目標とする。						
授業計画								
回数	授業内容						科目教員	
第1回	企業会計						鈴木 秀俊 工藤 英一	
第2回	財務諸表①						鈴木 秀俊 工藤 英一	
第3回	財務諸表②						鈴木 秀俊 工藤 英一	
第4回	貸借対照表①						鈴木 秀俊 工藤 英一	
第5回	貸借対照表②						鈴木 秀俊 工藤 英一	
第6回	損益計算書①						鈴木 秀俊 工藤 英一	

第7回	損益計算書②	鈴木 秀俊 工藤 英一
第8回	損益計算書③	鈴木 秀俊 工藤 英一
第9回	損益計算書④	鈴木 秀俊 工藤 英一
第10回	連結包括利益計算書	鈴木 秀俊 工藤 英一
第11回	株主資本等変動計算書	鈴木 秀俊 工藤 英一
第12回	連結キャッシュ・フロー計算書①	鈴木 秀俊 工藤 英一
第13回	連結キャッシュ・フロー計算書②	鈴木 秀俊 工藤 英一
第14回	連結キャッシュ・フロー計算書③	鈴木 秀俊 工藤 英一
第15回	附属明細表と注記	鈴木 秀俊 工藤 英一
第16回	財務諸表分析①	鈴木 秀俊 工藤 英一
第17回	財務諸表分析②	鈴木 秀俊 工藤 英一
第18回	財務諸表分析③	鈴木 秀俊 工藤 英一
第19回	総合問題演習①	鈴木 秀俊 工藤 英一
第20回	総合問題演習②	鈴木 秀俊 工藤 英一
準備学習等	予習の必要はない。計画的に復習を行うこと。	
教科書 参考書等	ビジネス会計検定試験公式テキスト1級 （中央経済社）	
備考	授業計画の各回の内容等については、受講生の理解度や進捗度に応じて一部変更する場合があります。 ビジネス会計Ⅱは、上記学科の選択必修科目であるため各学科合同授業となる。	